

令和7年度  
市民の暮らしと幸福感アンケート調査  
報告書

令和7年9月

加古川市



## 【 目 次 】

I.	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査設計	1
3.	回収状況	1
4.	報告書の見方	1
II.	調査結果	2
1.	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢	2
(3)	家族構成	2
(4)	居住地域	3
(5)	居住年数	4
(6)	職業	4
(7)	通勤・通学先	5
(8)	普段利用する交通手段	5
(9)	結婚の経験	6
(10)	子どもの有無	6
(11)	子どもの年齢・人数	7
2.	定住意向とこのまち（加古川市）に対する誇りや愛着について	8
(1)	定住意向	8
(2)	転居したい理由	11
(3)	市内で希望する居住場所	15
(4)	市外で希望する居住場所	18
(5)	このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度	21
3.	「心ゆたかな暮らし」について	24
(1)	幸福度の程度	24
(2)	今から5年後の幸福度の程度	26
(3)	地域の暮らしの満足度の程度	28
(4)	町内（集落）の人々の幸福度の程度	30
(5)	地域幸福度(Well-Being)指標のスコア	32
	地域における幸福度・生活満足度	32
	生活環境	34
	地域の間関係	63
	自分らしい生き方	74
	その他（高齢者福祉、地域活動、義務教育等について）	84
4.	調査結果の分析	90
(1)	ウェルビーイング指標にあたる設問の経年比較	90
(2)	地域における幸福度・生活満足度に関する経年比較	93
(3)	カテゴリー別主観データ	96
(4)	カテゴリー別レーダーチャート（主観／客観）	98
(5)	相関分析（幸福度×因子・KPI）	100
(6)	相関分析（生活満足度×因子・KPI）	102

III.	総括 .....	104
1.	経年比較 .....	104
2.	全体考察 .....	107
(1)	回答者について .....	107
(2)	定住意向とこのまちに対する誇りについて .....	107
(3)	「心ゆたかな暮らし」について .....	108

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

市民が日々の暮らしの中で感じている幸福感や生活の満足度を調査、分析することにより、加古川市民の幸福感向上に寄与する施策の展開に資する情報を取得し活用することを目的に実施した。

## 2. 調査設計

調査対象：加古川市在住の満 18 歳以上の市民の中から 4,500 人  
(住民基本台帳から無作為抽出)

調査方法：紙の調査票及びオンライン調査票による。

対象者全員に紙の調査票を配布し、郵送回答とオンライン回答 (WEB 回答) が可能な方法とした。調査票には、オンライン回答が可能な URL 及び二次元コードを記載した。

調査期間：令和 7 年(2025 年) 6 月 5 日 (木) から令和 7 年(2025 年) 6 月 20 日 (金) まで

調査項目：・回答者の属性

- ・定住意向とまちに対する誇りや愛着について
- ・「心ゆたかな暮らし」について

## 3. 回収状況

配布数	有効回収数	有効回答率
4,500 件	1,635 件 内訳 ・ 郵送 1,265 件 ・ オンライン 370 件	36.3%

## 4. 報告書の見方

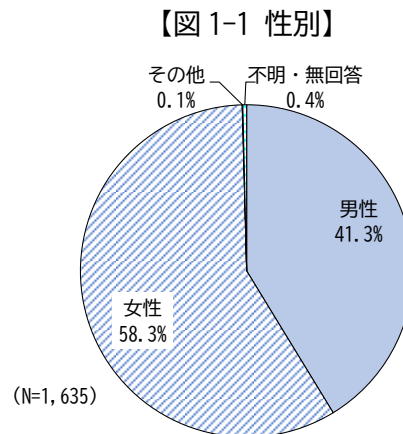
- ① 図表上の「n」は、設問に対する回答者数 (number of case) のことである (「分からない」や「不明・無回答」を除いた集計の場合は、それらを除いた回答者数のこと)。
- ② 回答比率 (%) は回答者数 (n) を 100% として算出している。小数点以下第 2 位を四捨五入しており、内訳の合計が計に一致しないことがある。
- ③ 図表上の「MA%」(Multiple Answer の略) や「3LA%」(3 Limited Answer の略) という表示は、複数回答形式の設問 (回答選択肢の中から「あてはまるものをすべて」や「あてはまるもの 3 つまで」を選択する形式の設問) であり、複数の回答を求める設問では、回答比率 (%) の計は 100.0% を超える。
- ④ 本文中にある前回調査とは「令和 6 年度 市民の暮らしと幸福感アンケート調査」を指している。
- ⑤ 回答者の属性を除き、「分からない」、「不明・無回答」を除いて集計している。

## II. 調査結果

### 1. 回答者の属性

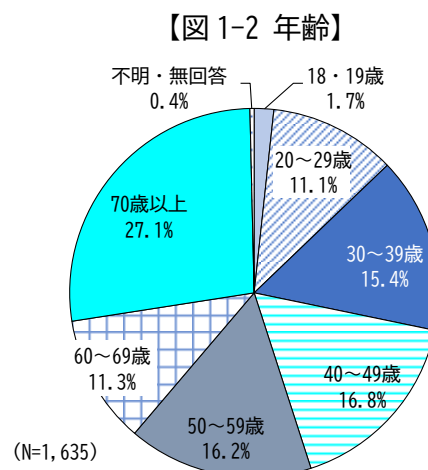
#### (1) 性別

- 回答者の性別は、「男性」が41.3%、「女性」が58.3%、「その他」が0.1%となっています。(図1-1)



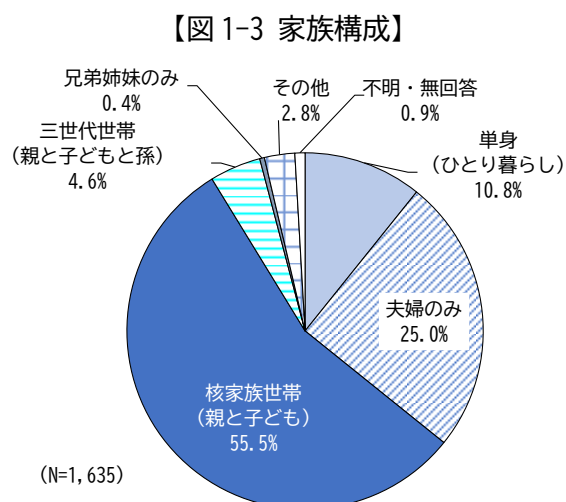
#### (2) 年齢

- 回答者の年齢は、「70歳以上」(27.1%)が最も高く、次いで「40～49歳」(16.8%)、「50～59歳」(16.2%)となっています。(図1-2)



#### (3) 家族構成

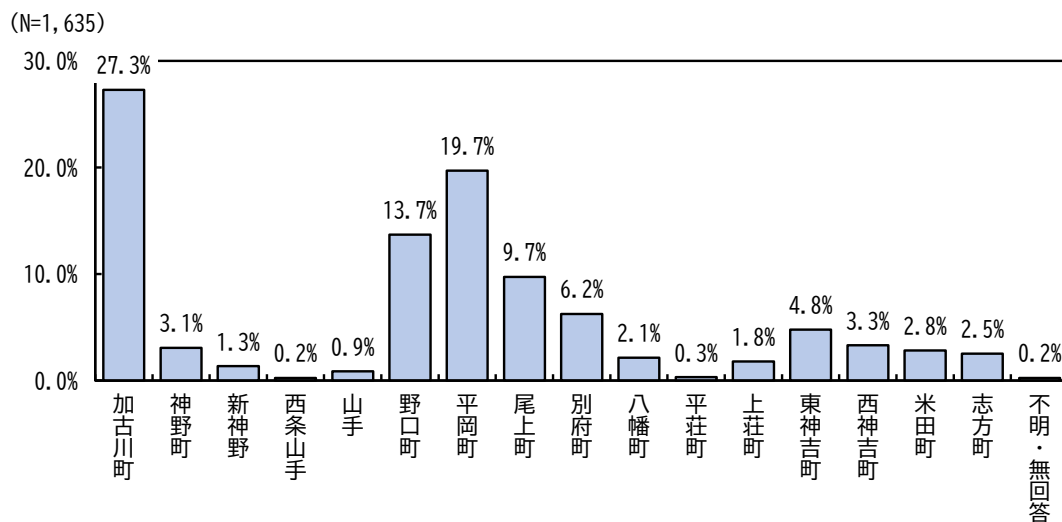
- 回答者の家族構成は、「核家族世帯（親と子ども）」(55.5%)が最も高く、次いで「夫婦のみ」(25.0%)、「単身（ひとり暮らし）」(10.8%)となっています。(図1-3)



#### (4) 居住地域

- 回答者の居住地区は、「加古川」(27.3%)が最も高く、次いで「平岡」(19.7%)、「浜の宮」(15.9%)となっています。(図1-4-2)

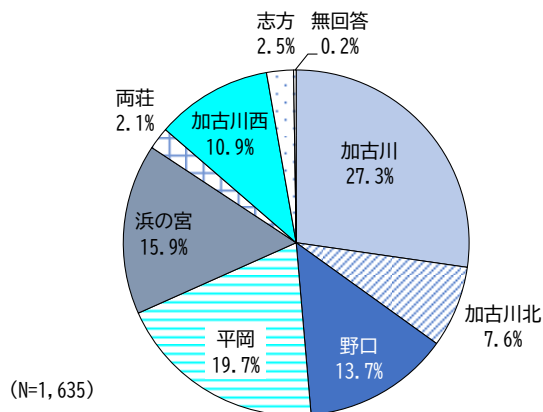
【図1-4-1 居住地域（町名等）】



【表1-4 居住地区と居住地域（町名等）の対応】

居住地区	町名等
加古川	加古川町
加古川北	神野町 新神野 西条山手 山手 八幡町
野口	野口町
平岡	平岡町
浜の宮	尾上町 別府町
両荘	平荘町 上荘町
加古川西	東神吉町 西神吉町 米田町
志方	志方町

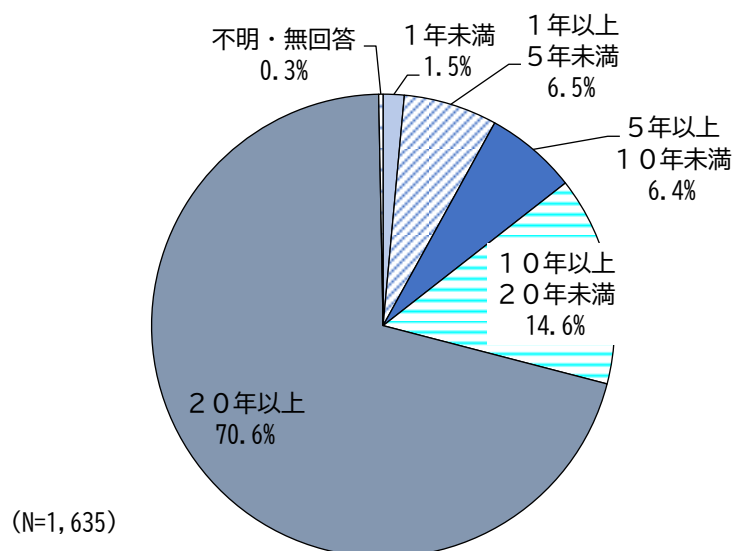
【図1-4-2 居住地区】



## (5) 居住年数

- 回答者の加古川市での居住年数は、「20年以上」(70.6%)が最も高く、次いで「10年以上20年未満」(14.6%)、「1年以上5年未満」(6.5%)となっています。(図1-5)

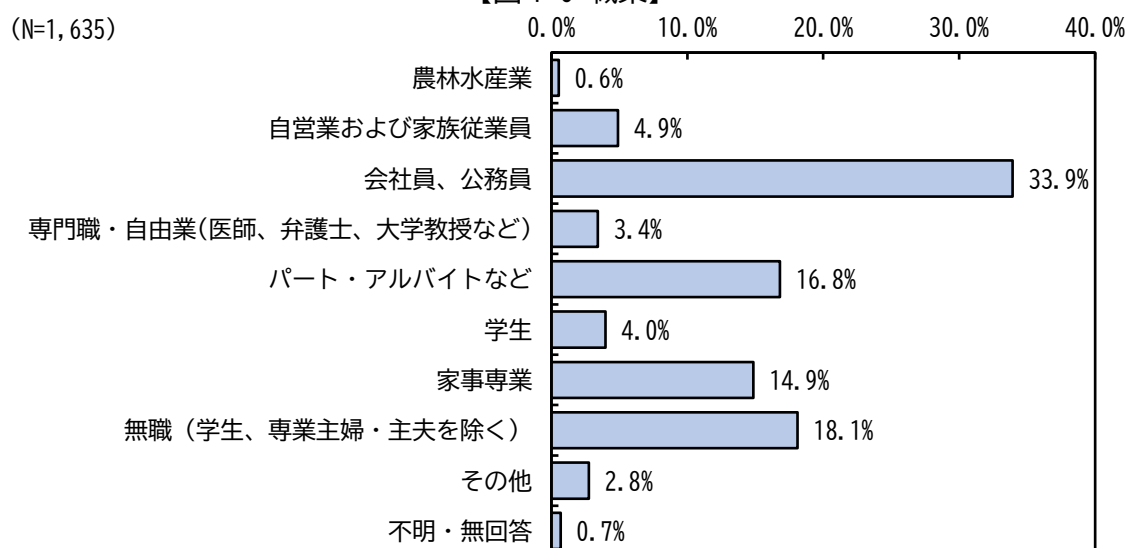
【図1-5 居住年数】



## (6) 職業

- 回答者の職業は、「会社員、公務員」(33.9%)が最も高く、次いで「無職(学生、専業主婦・主夫を除く)」(18.1%)、「パート・アルバイトなど」(16.8%)となっています。(図1-6)

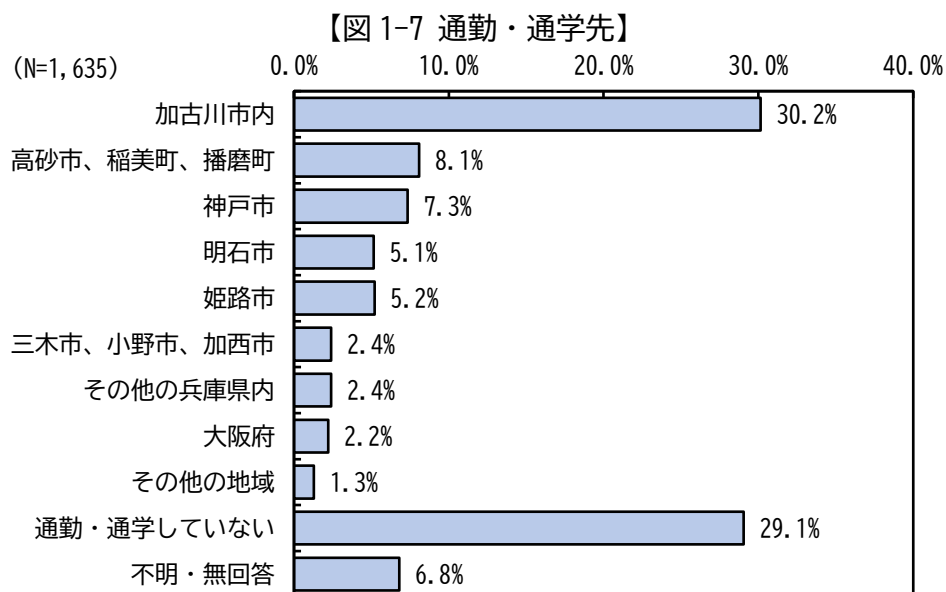
【図1-6 職業】





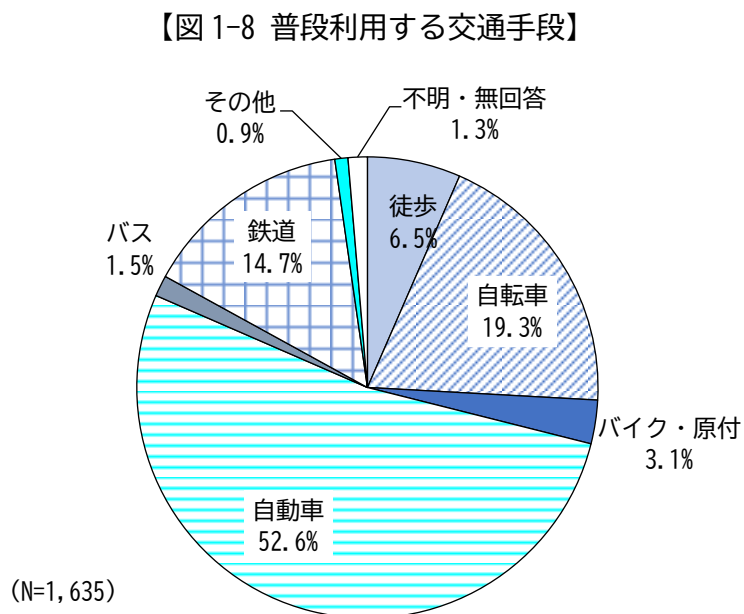
### (7) 通勤・通学先

- 回答者の通勤・通学先は、「加古川市内」(30.2%) が最も高く、次いで「通勤・通学していない」(29.1%)、「高砂市、稲美町、播磨町」(8.1%) となっています。(図 1-7)



### (8) 普段利用する交通手段

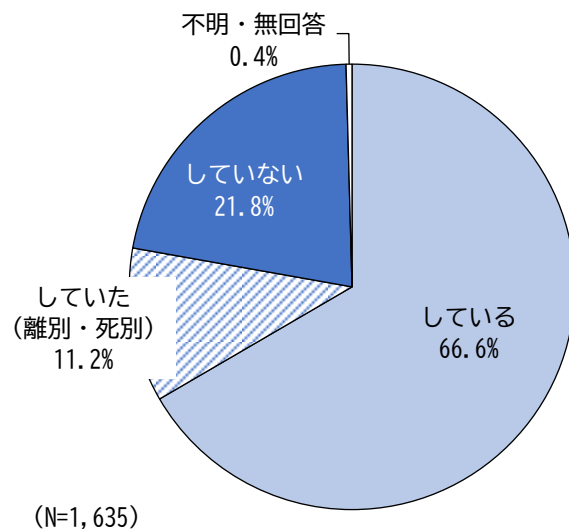
- 普段利用する交通手段は、「自動車」(52.6%) が最も高く、次いで「自転車」(19.3%)、「鉄道」(14.7%) となっています。(図 1-8)



(9) 結婚の経験

- 結婚の経験については、「結婚している」(66.6%)が最も高く、次いで「結婚していない」(21.8%)、「結婚していた(離別・死別)」(11.2%)となっています。(図 1-9)

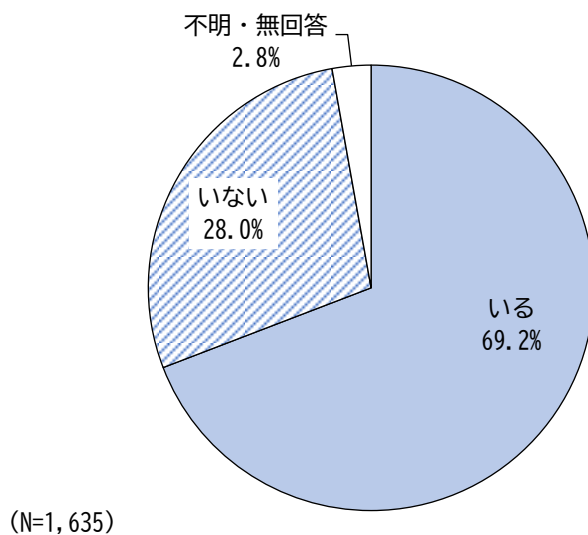
【図 1-9 結婚の経験】



(10) 子どもの有無

- 子どもの有無については、「いる」が 69.2%、「いない」が 28.0%となっています。(図 1-10)

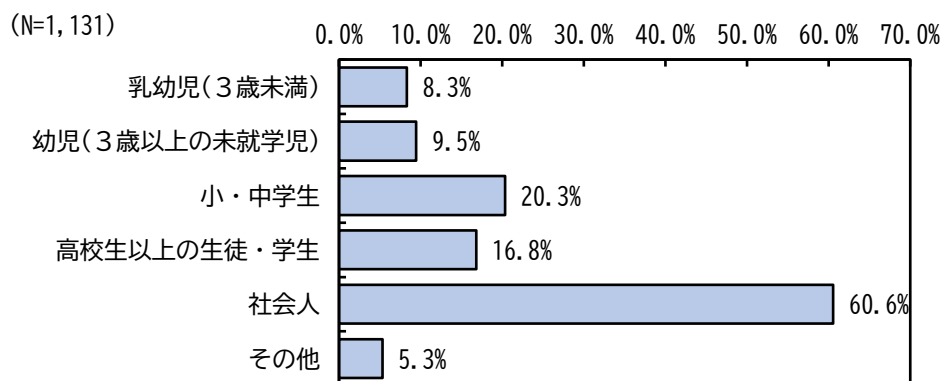
【図 1-10 子どもの有無】



## (11) 子どもの年齢・人数

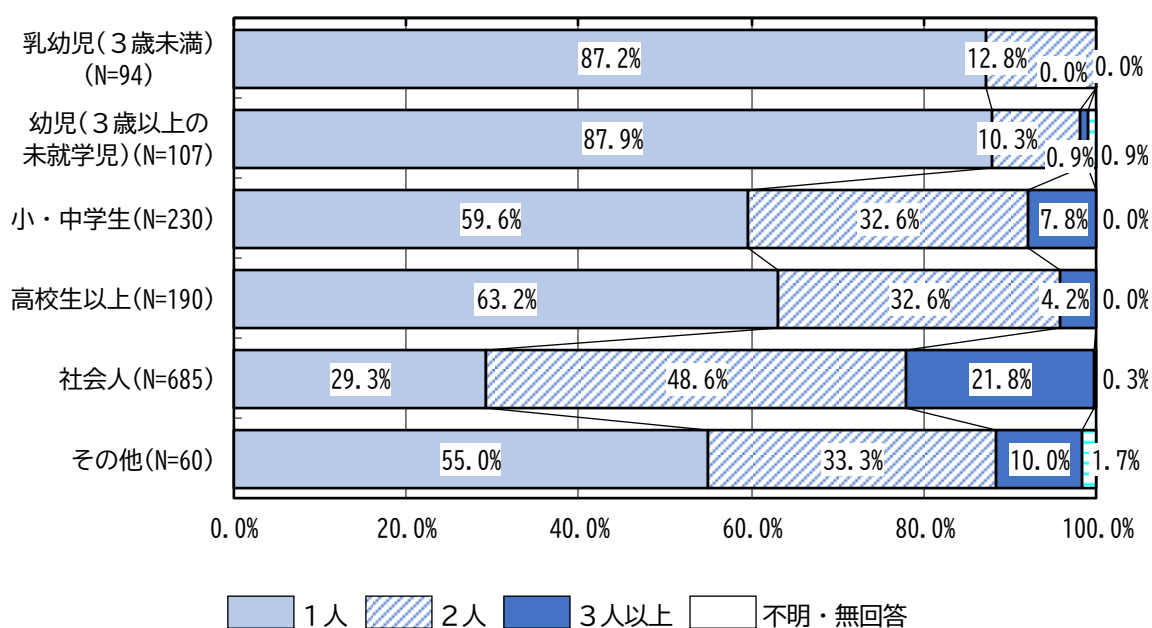
- 子どもの年齢は、「社会人」(60.6%)が最も高く、次いで「小・中学生」(20.3%)、「高校生以上の生徒・学生」(16.8%)となっています。(図 1-11-1)

【図 1-11-1 子どもの年齢】



- 子どもの人数の内訳は、以下のとおりとなっています。(図 1-11-2)

【図 1-11-2 子どもの人数】



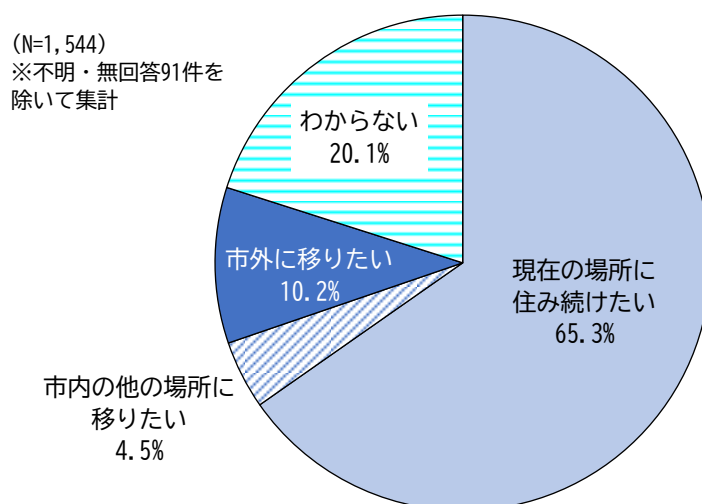
## 2. 定住意向とこのまち（加古川市）に対する誇りや愛着について

### (1) 定住意向

問2 あなたは、現在お住まいの場所にこれからも住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

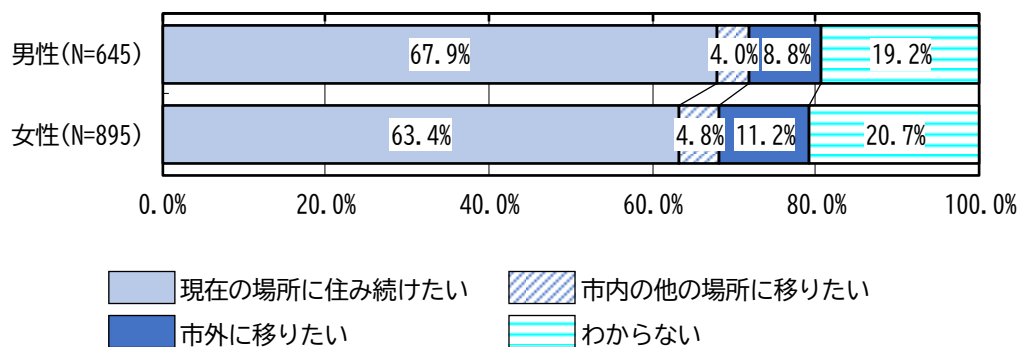
- 定住意向については、「現在の場所に住み続けたい」（65.3%）が最も高く、次いで「わからない」（20.1%）、「市外に移りたい」（10.2%）となっています。（図 2-1）

【図 2-1 定住意向】



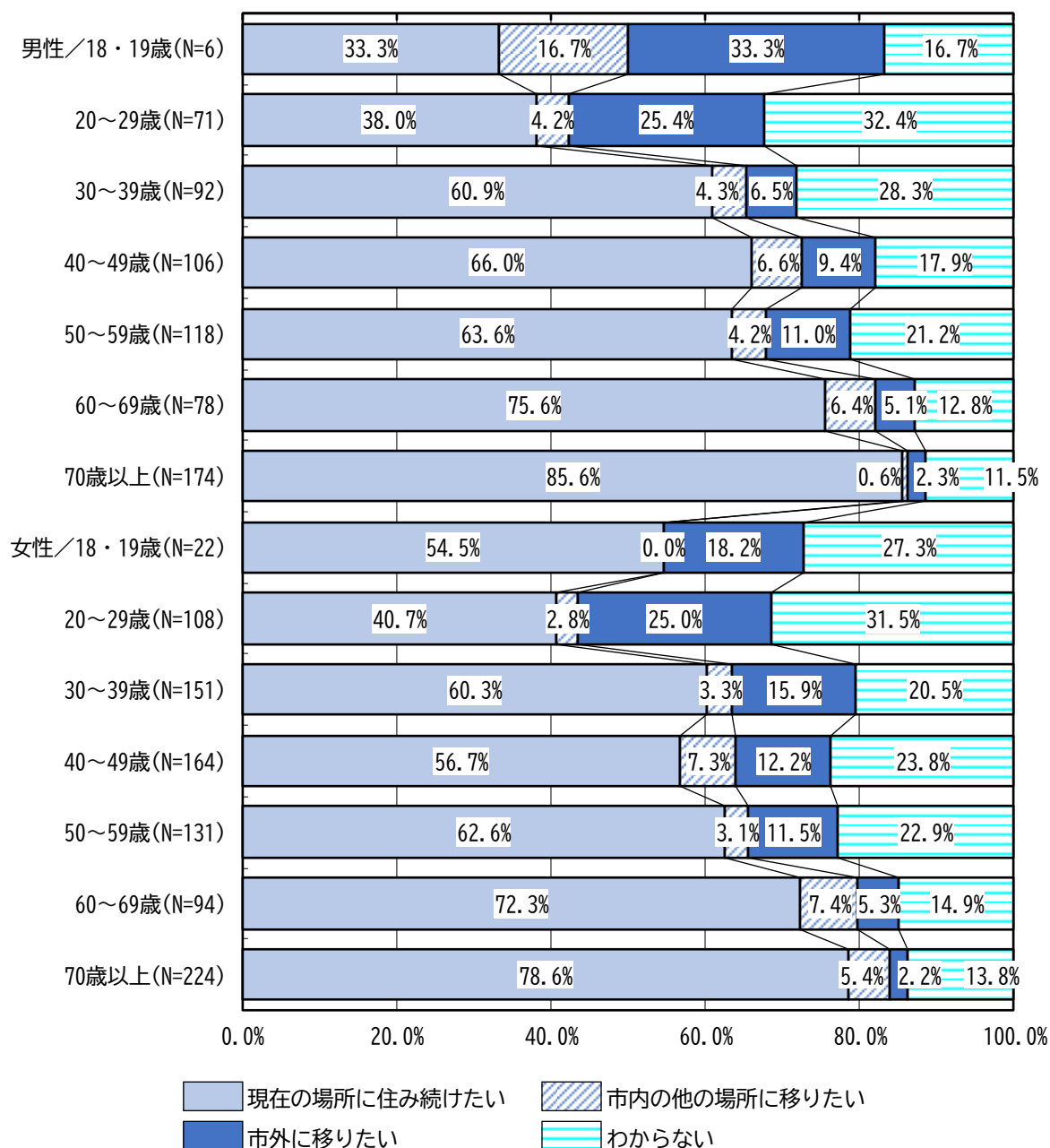
- 性別でみると、男女ともに「現在の場所に住み続けたい」が最も高く、男性では 67.9%、女性では 63.4%となっています。（図 2-1-1）

【図 2-1-1 性別 定住意向】



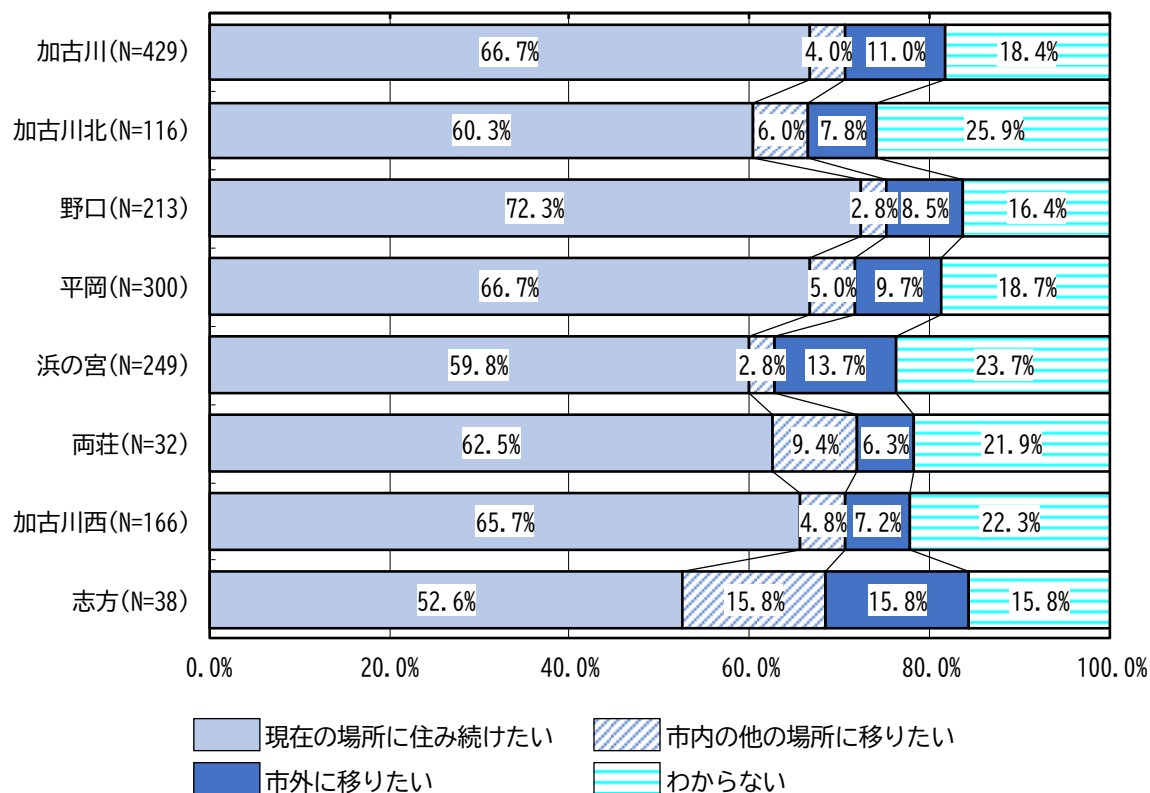
- 性年代別でみると、最も回答の多い「現在の場所に住み続けたい」は、「男性 70 歳以上」(85.6%)、「女性 70 歳以上」(78.6%)、「男性 60～69 歳」(75.6%)、「女性 60～69 歳」(72.3%) で高くなっています。(図 2-1-2)

【図 2-1-2 性年代別 定住意向】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「現在の場所に住み続けたい」は、「野口」(72.3%)、「加古川」、「平岡」(いずれも 66.7%) で高くなっています。(図 2-1-3)

【図 2-1-3 居住地区別 定住意向】



## (2) 転居したい理由

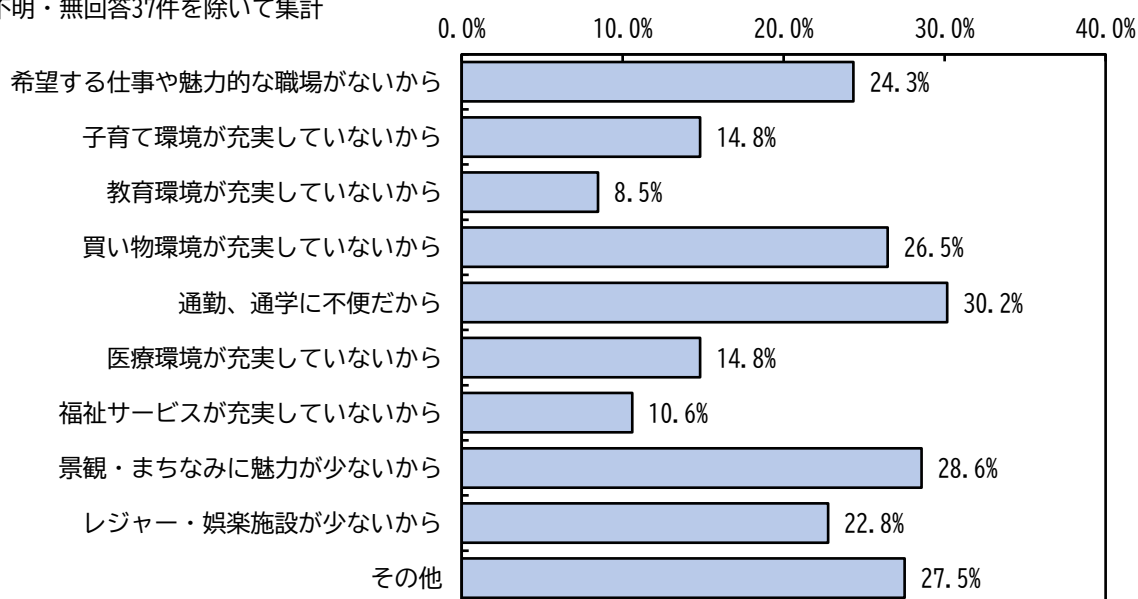
問2-① 問2で「2. 市内の他の場所に移りたい」または「3. 市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。現在お住まいの場所から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

- 転居したいと回答した人の理由としては、「通勤、通学に不便だから」(30.2%) が最も高く、次いで「景観・まちなみに魅力が少ないから」(28.6%)、「買い物環境が充実していないから」(26.5%) となっています。(図 2-2)

【図 2-2 転居したい理由】

(N=189)

※不明・無回答37件を除いて集計

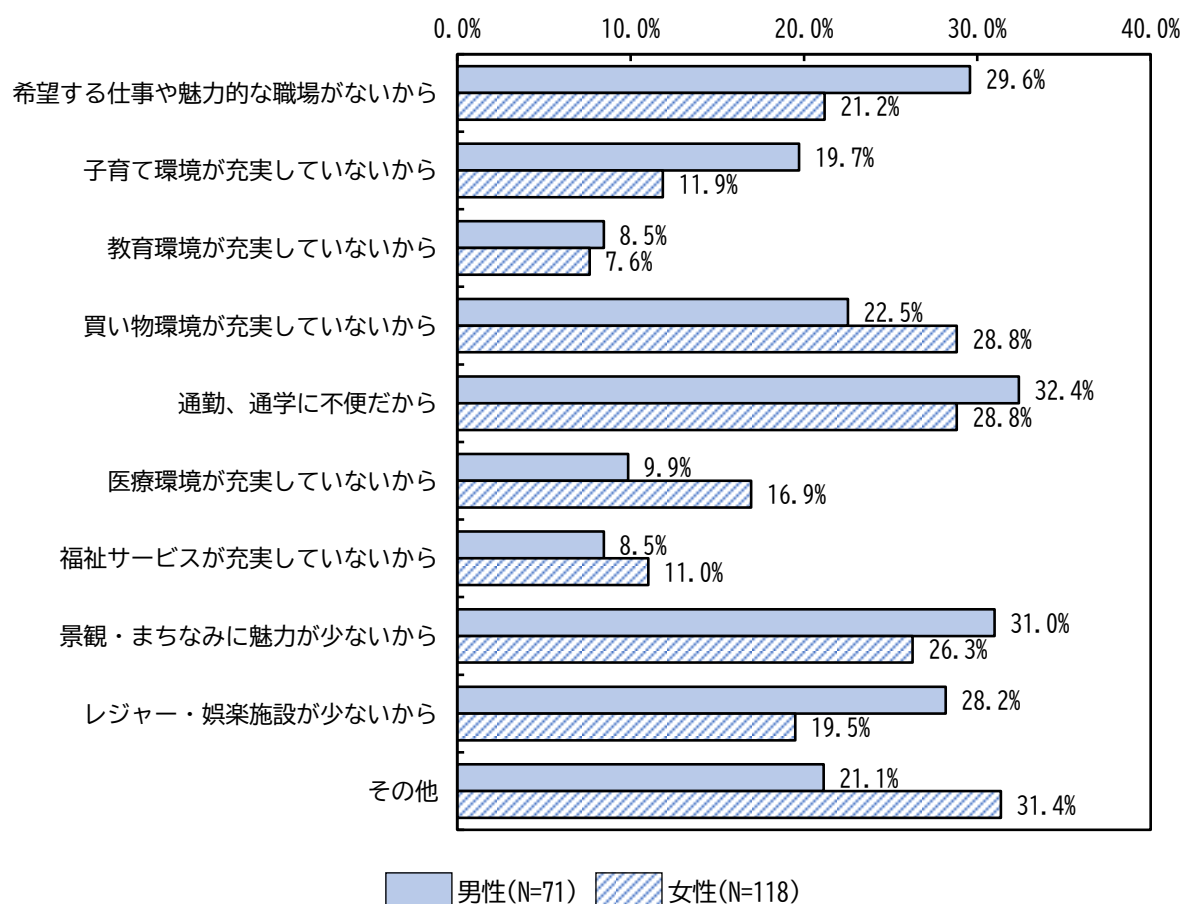


### ■ 「その他」の主な回答

- 「住環境が良くない（環境が悪い、人間関係、生活が不便など）」、「自宅の問題（家の老朽化、家賃が高い、賃貸など）」、「交通・道路（交通渋滞、道路事情が良くない、交通アクセスが不便など）」が多くなっています。

- 性別でみると、男性では「通勤、通学に不便だから」(32.4%)が最も高く、次いで「景観・まちなみに魅力が少ないから」(31.0%)、「希望する仕事や魅力的な職場がないから」(29.6%)となっています。女性では「通勤、通学に不便だから」と「買い物環境が充実していないから」(いずれも28.8%)と最も高く、次いで「景観・まちなみに魅力が少ないから」(26.3%)となっています。(図2-2-1)

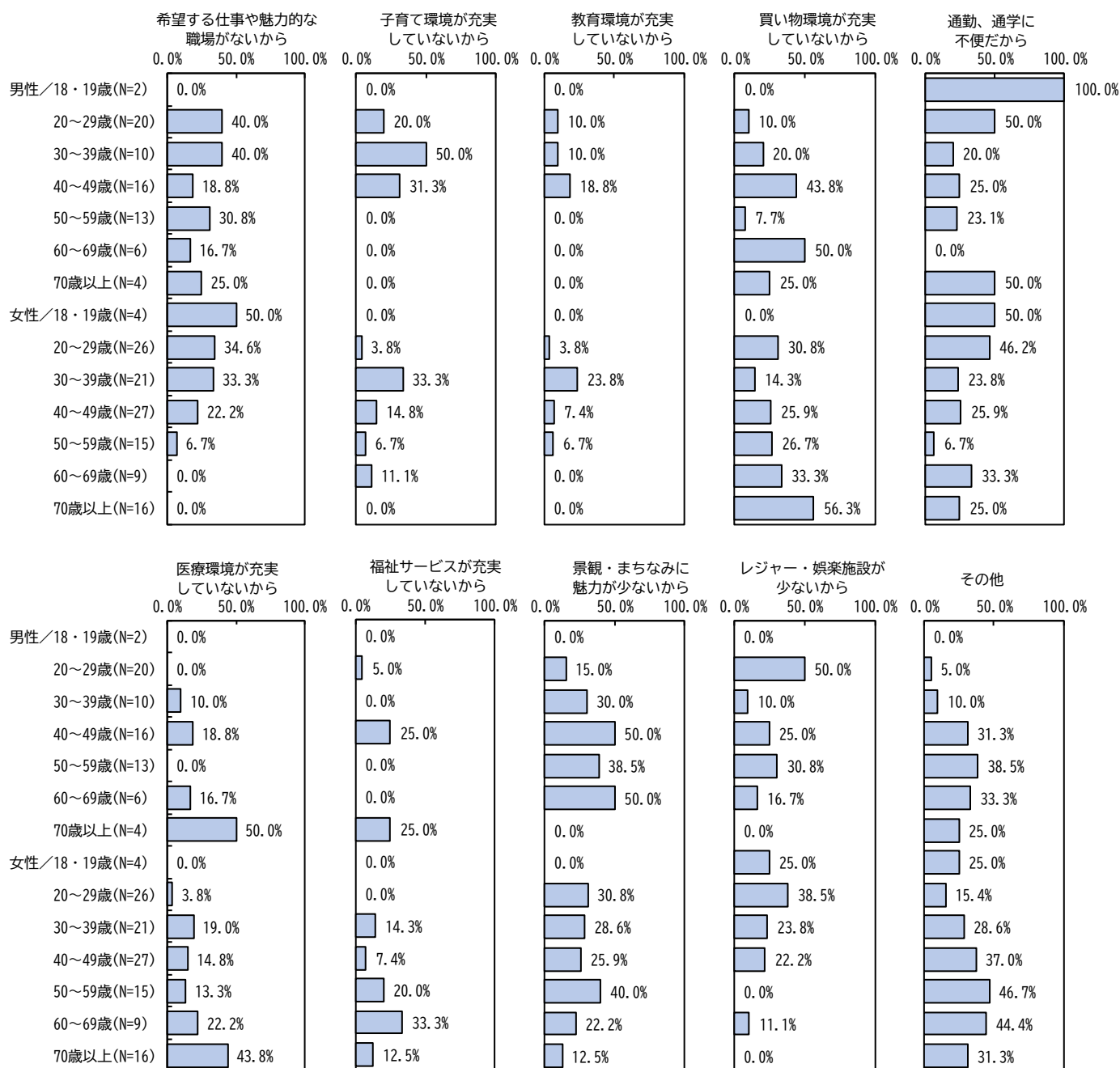
【図2-2-1 性別 転居したい理由】





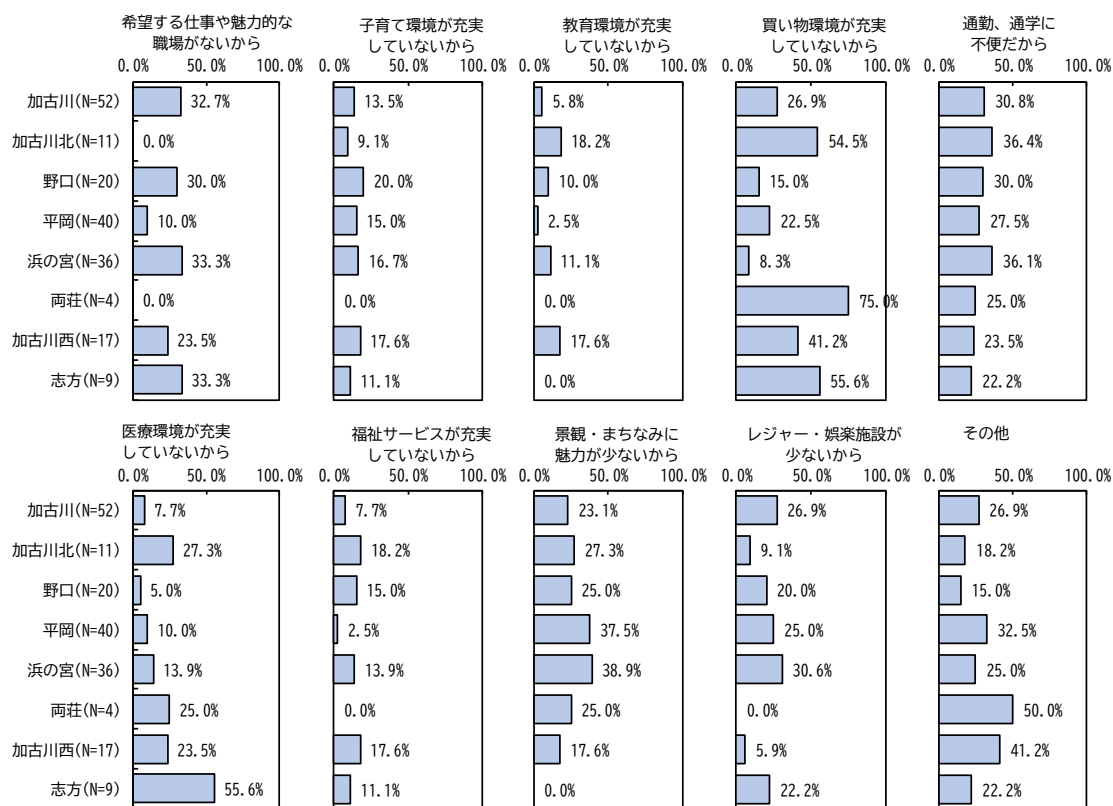
- 性年代別でみると、最も回答の多い「通勤、通学に不便だから」は、男性では「20～29 歳」（50.0%）、女性では「20～29 歳」（46.2%）で高くなっています。（図 2-2-2）

【図 2-2-2 性年代別 転居したい理由】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「通勤、通学に不便だから」は、「加古川北」(36.4%)、「浜の宮」(36.1%)、「加古川」(30.8%)で高くなっています。(図 2-2-3)

【図 2-2-3 居住地区別 転居したい理由】

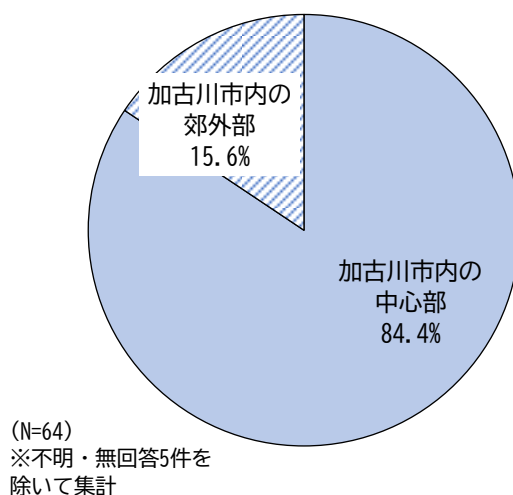


### (3) 市内で希望する居住場所

問2-② 問2で「2. 市内の他の場所に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。(○は1つ)

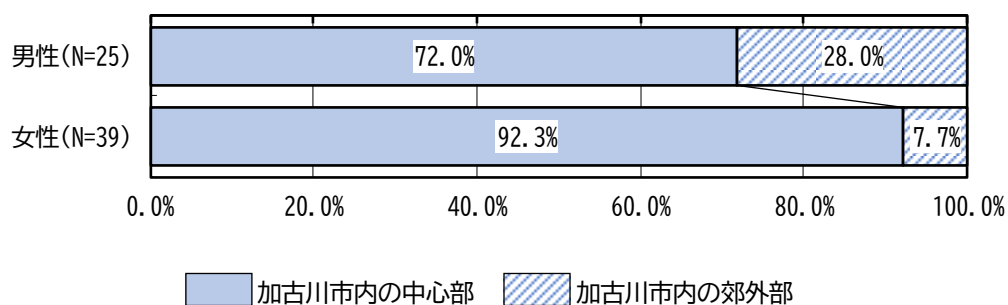
- 市内の他の場所に移りたいと回答した人の希望する居住場所としては、「加古川市内の中心部」が84.4%、「加古川市内の郊外部」が15.6%となっています。(図2-3)

【図2-3 市内で希望する居住場所】

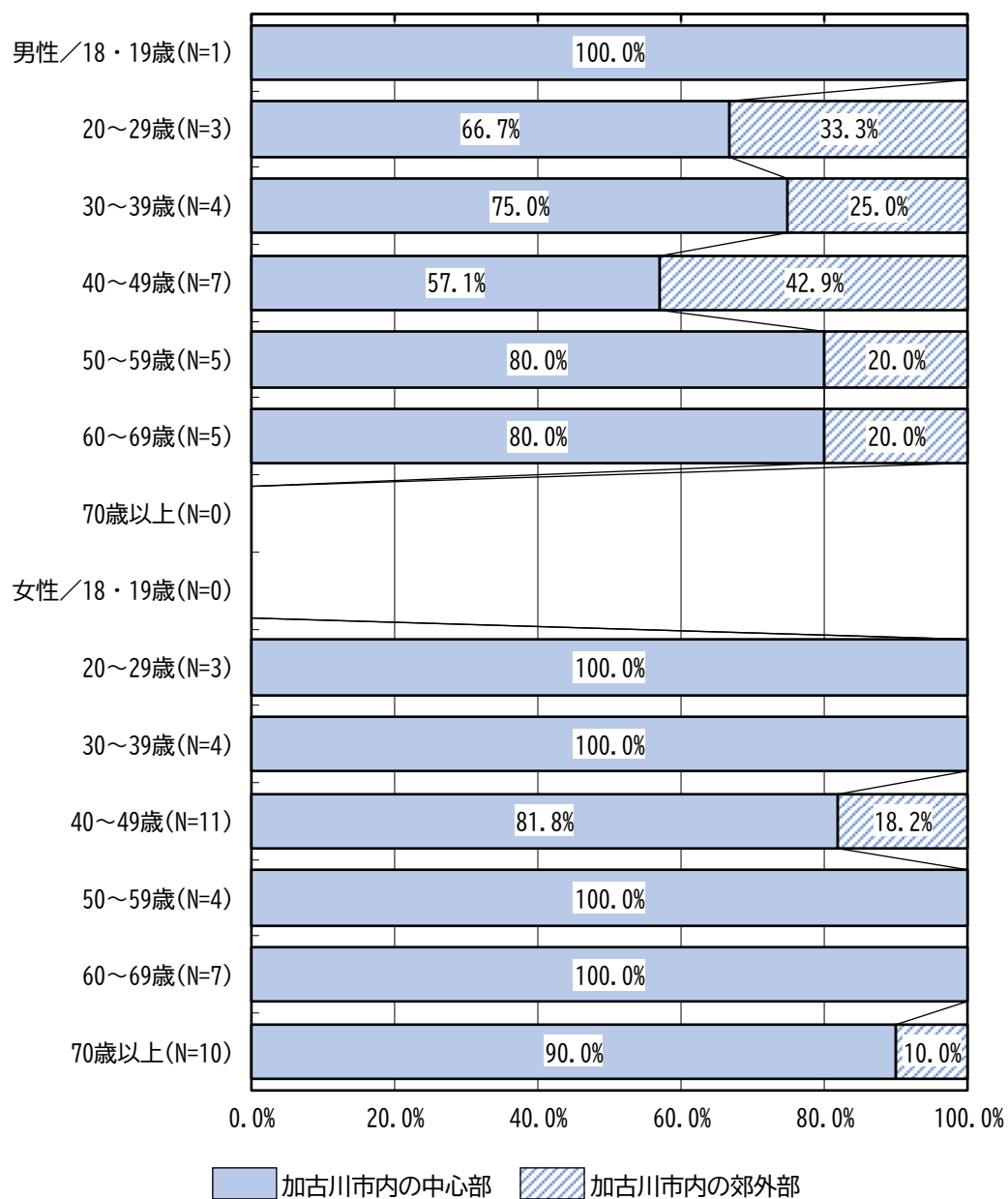


- 性別でみると、男女ともに「加古川市内の中心部」が高くなっています(男性72.0%、女性92.3%)。(図2-3-1)

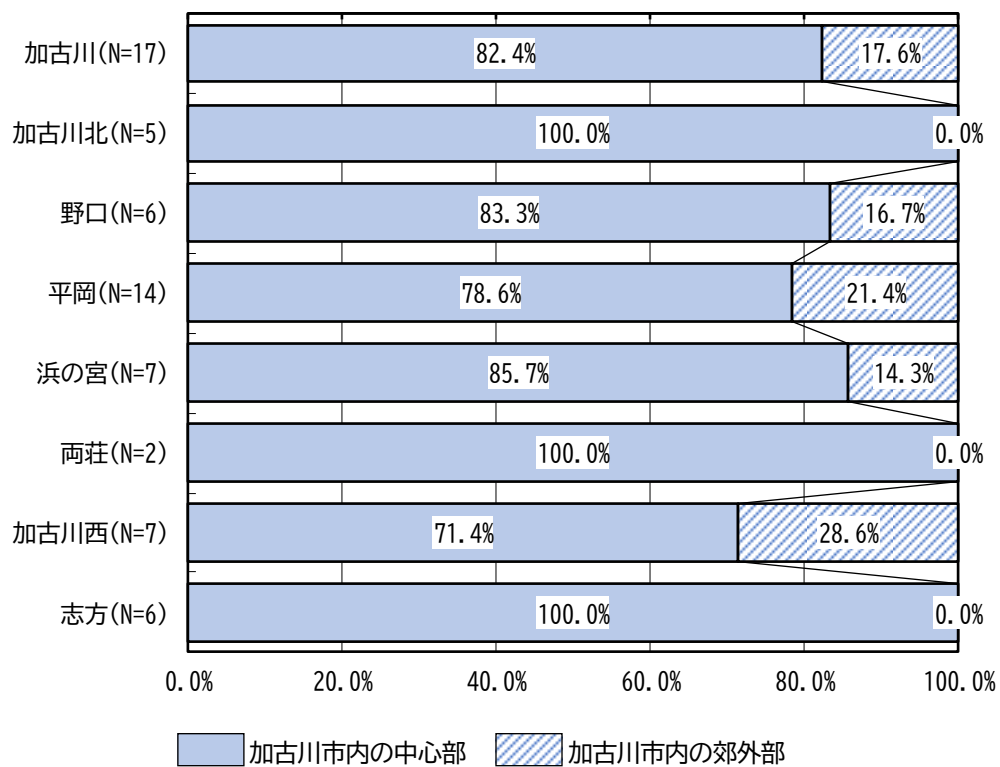
【図2-3-1 性別 市内で希望する居住場所】



【図 2-3-2 性年代別 市内で希望する居住場所】



【図 2-3-3 居住地区別 市内で希望する居住場所】

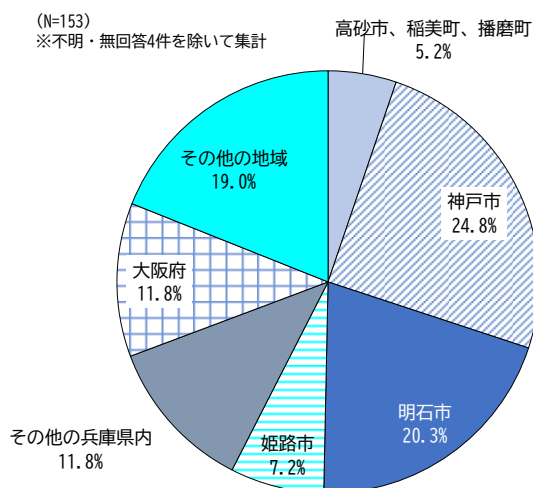


#### (4) 市外で希望する居住場所

問2-③ 問2で「3. 市外に移りたい」を選ばれた方におたずねします。今後、どんな場所に住んでみたいと思いますか。(○は1つ)

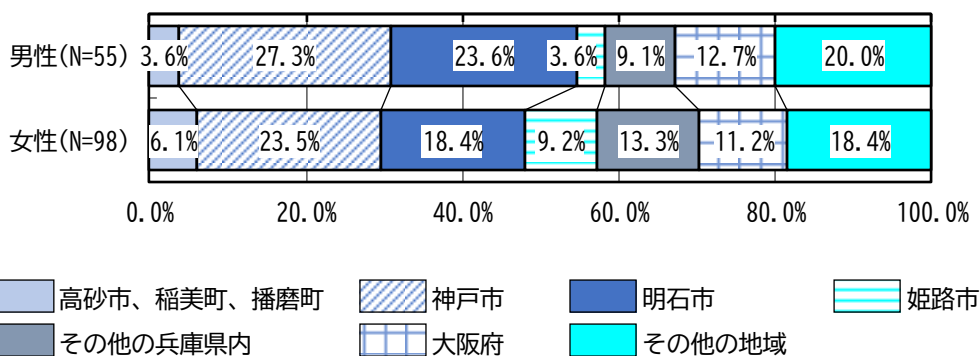
- 市外に移りたいと回答した人の市外で希望する居住場所では、「神戸市」(24.8%)が最も高く、次いで「明石市」(20.3%)、「その他の地域」(19.0%)となっています。(図2-4)

【図2-4 市外で希望する居住場所】



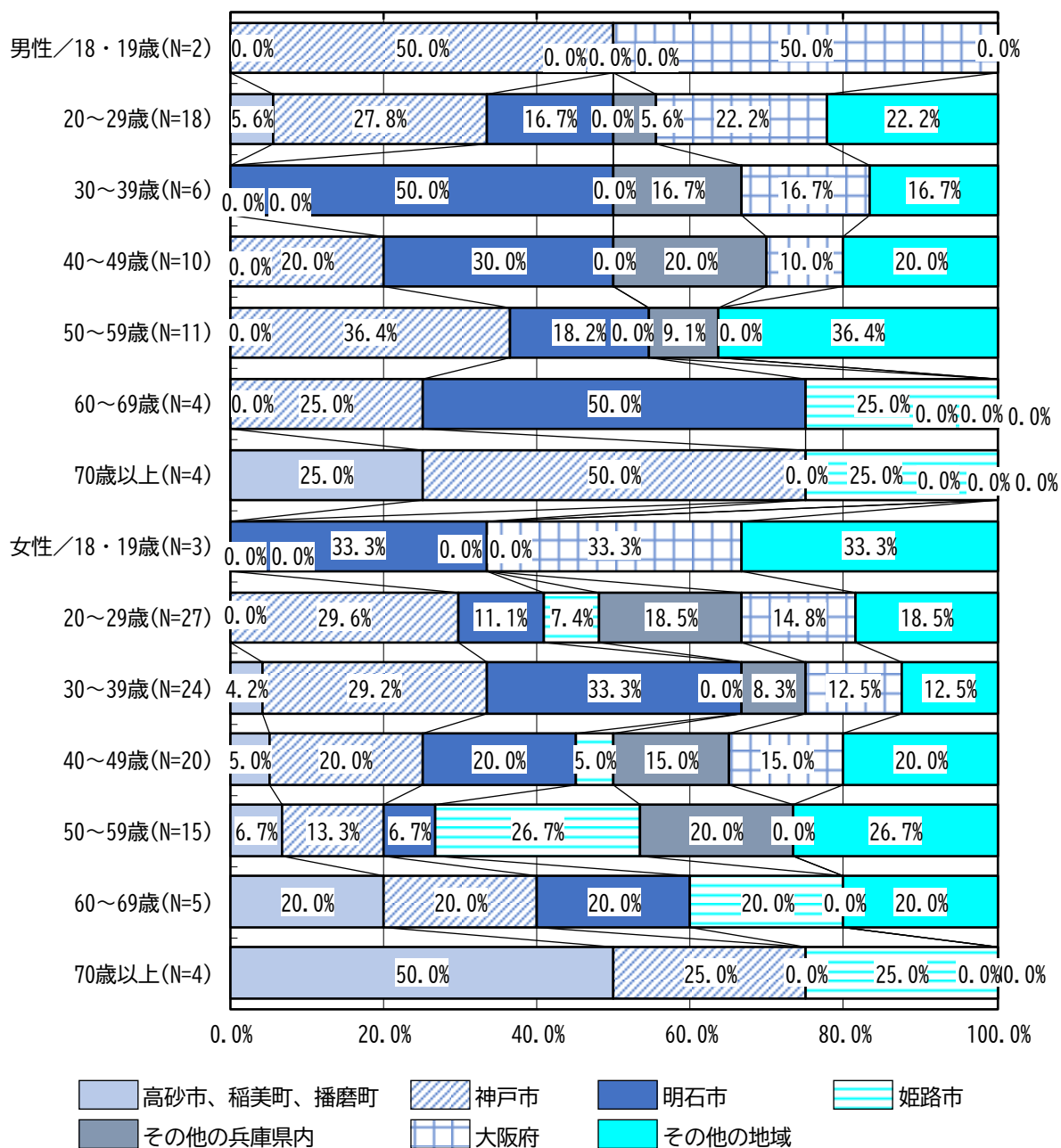
- 性別でみると、男女ともに「神戸市」(男性 27.3%、女性 23.5%)が最も多くなっています。(図2-4-1)

【図2-4-1 性別 市外で希望する居住場所】



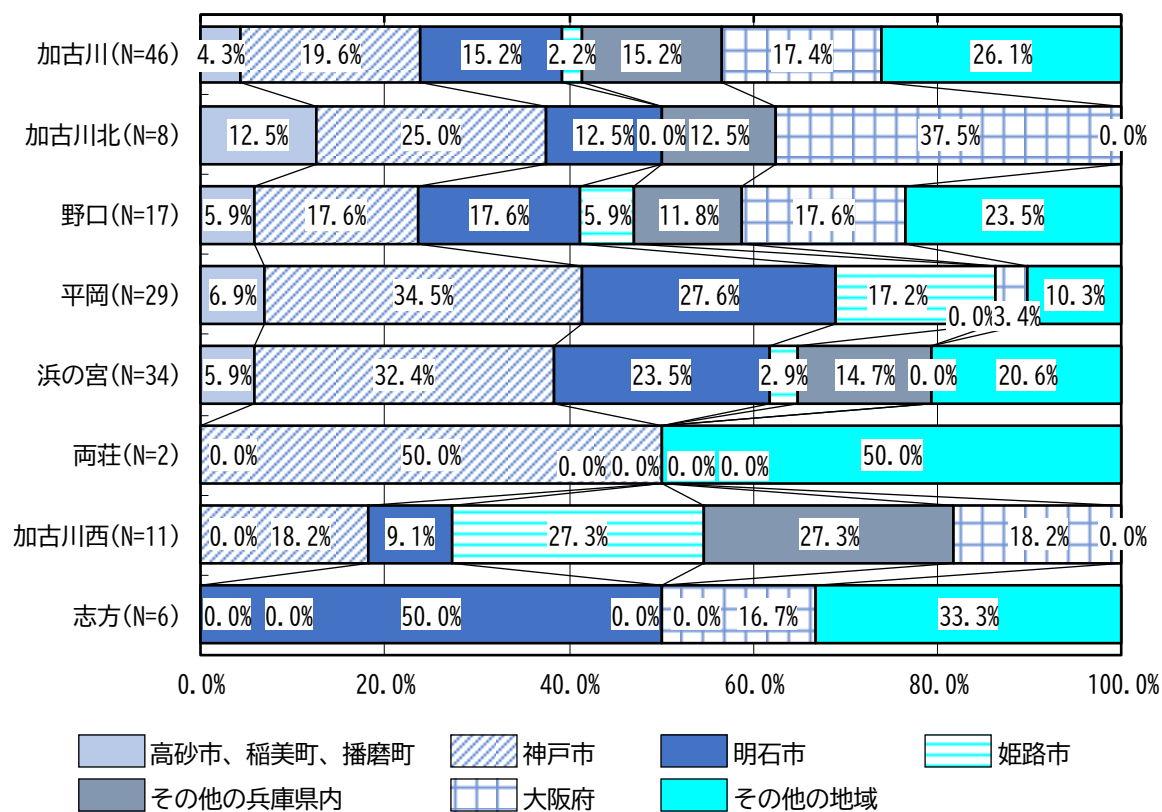
- 性年代別でみると、最も回答の多い「神戸市」は、男性では「50～59 歳」(36.4%)、「20～29 歳」(27.8%)、女性では「20～29 歳」(29.6%)、「30～39 歳」(29.2%) でそれぞれ高くなっています。(図 2-4-2)

【図 2-4-2 性年代別 市外で希望する居住場所】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「神戸市」は、「平岡」(34.5%)、「浜の宮」(32.4%)、「加古川北」(25.0%)などで高くなっています。(図 2-4-3)

【図 2-4-3 居住地区別 市外で希望する居住場所】



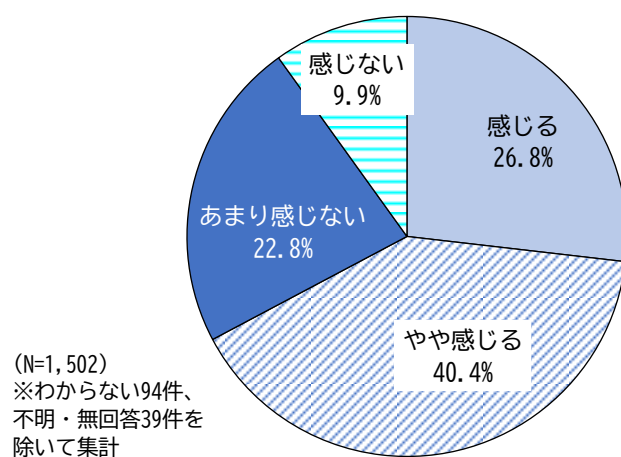


# (5) このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度

問3 あなたは、このまち（加古川市）に、誇りや愛着を感じていますか。（○は1つ）

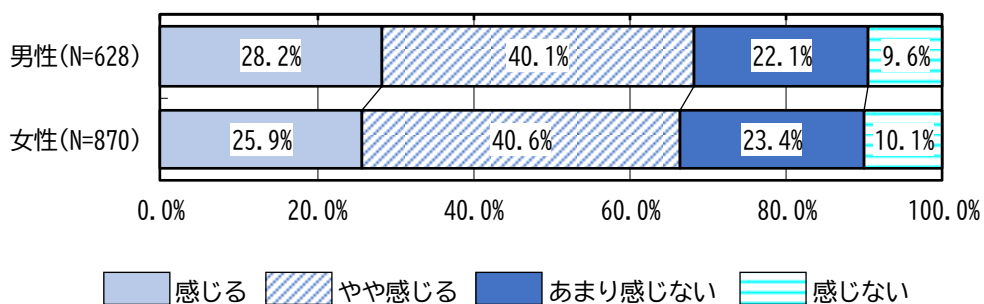
- 加古川市に、誇りや愛着を感じているかについては、「感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』が 67.2%、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた『感じない』が 32.7%となっています。（図 2-5）

【図 2-5 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



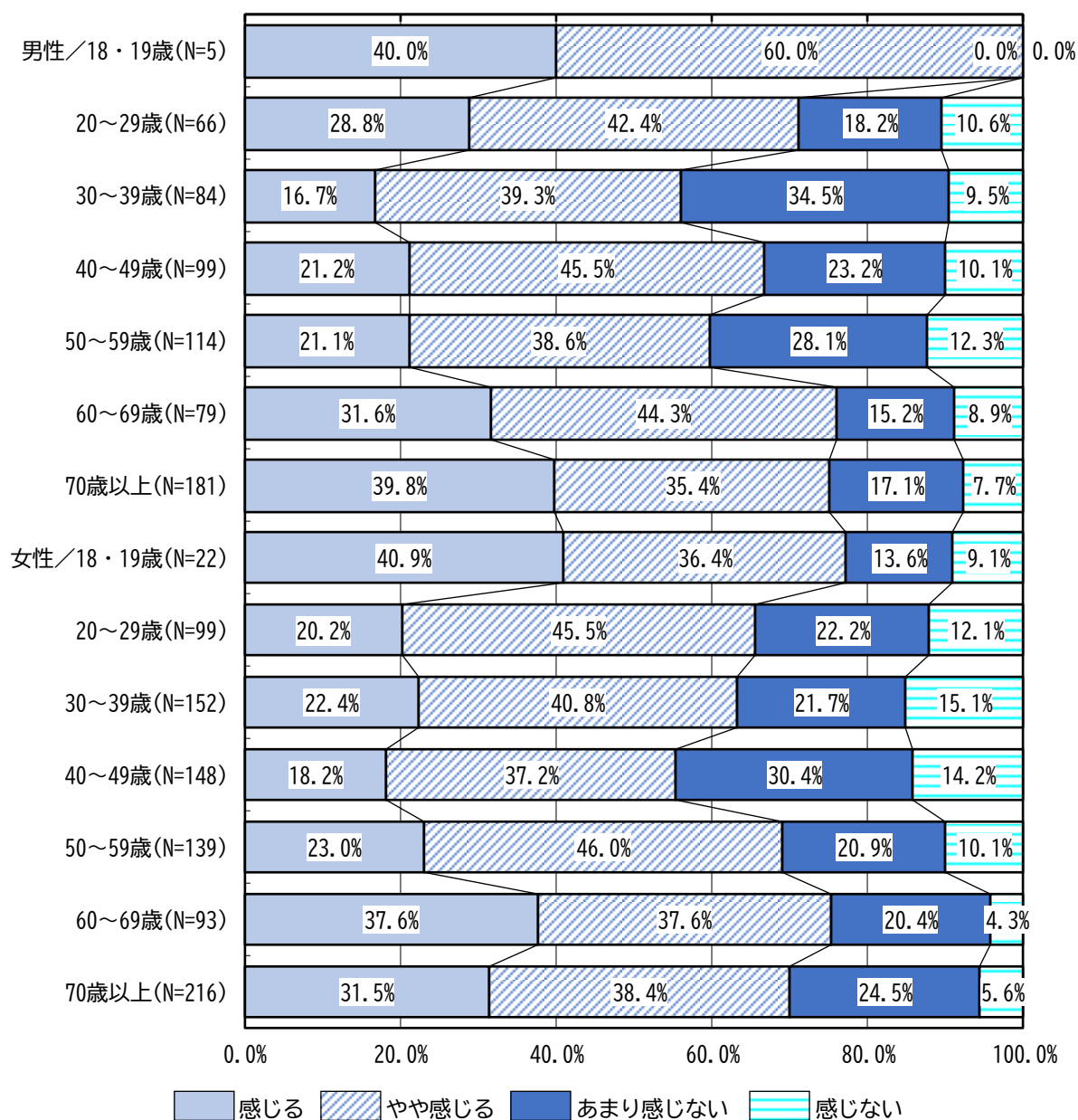
- 性別でみると、男女ともに『感じる』（「感じる」と「やや感じる」の合計）が高く、男性では 68.3%、女性では 66.5%となっています。（図 2-5-1）

【図 2-5-1 性別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



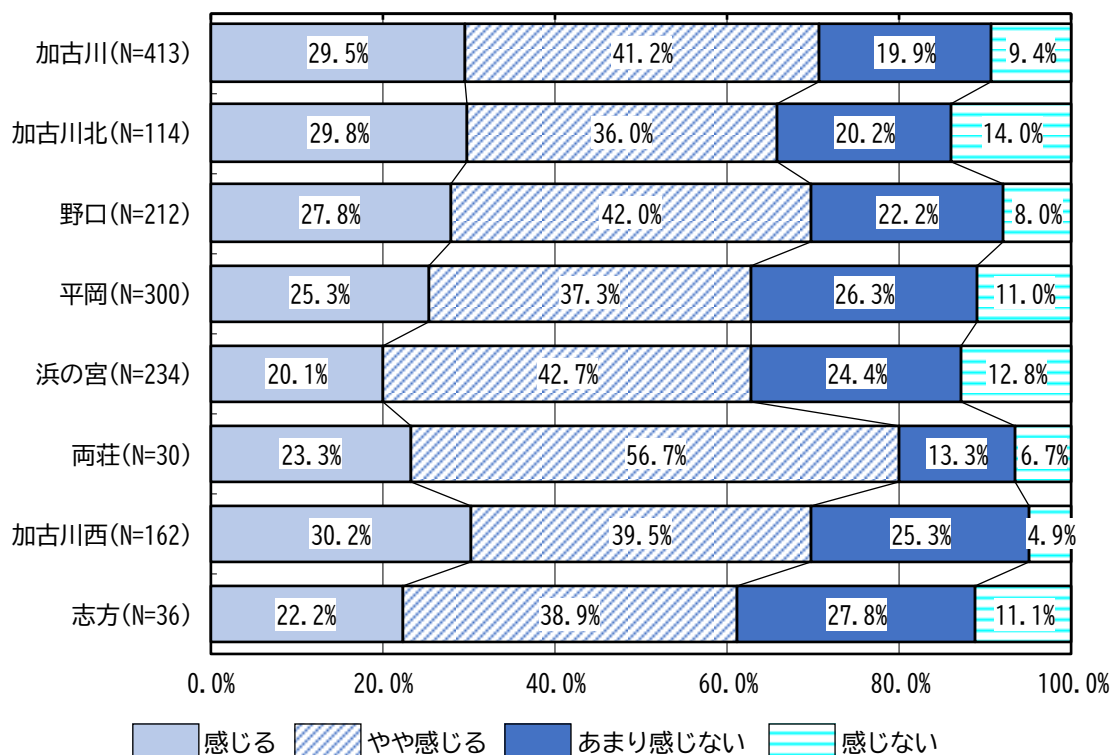
- 性年代別でみると、『感じる』（「感じる」と「やや感じる」の合計）は、男性では「60～69歳」（75.9%）、「70歳以上」（75.2%）、女性では「18・19歳」（77.3%）、「60～69歳」（75.2%）で高くなっています。（図2-5-2）

【図2-5-2 性年代別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



- 居住地区別でみると、『感じる』(「感じる」と「やや感じる」の合計)は、「両荘」(80.0%)、「加古川」(70.7%)、「加古川西」(69.7%)で高くなっています。(図 2-5-3)

【図 2-5-3 居住地区別 このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度】



### 3. 「心ゆたかな暮らし」について

問4～問8は、地域幸福度（Well-Being）の主観指標を計測するための設問です。

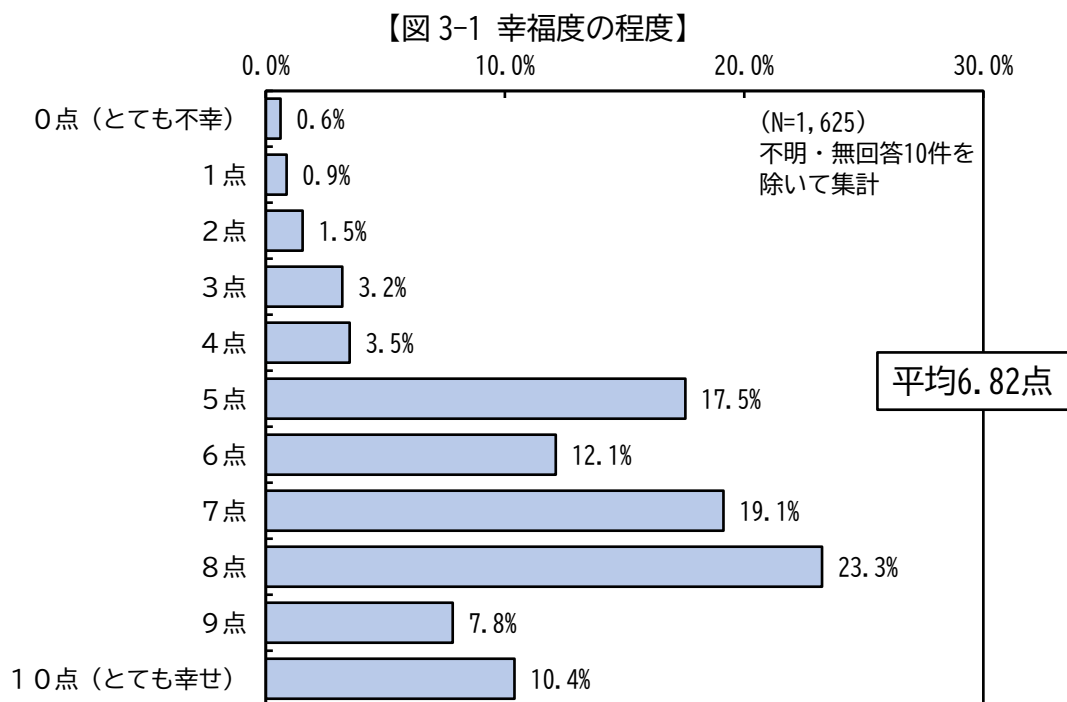
地域幸福度（Well-Being）指標とは、客観指標と主観指標のデータをバランスよく活用し、市民の「暮らしやすさ」と「幸福度（Well-Being）」を指標で数値化・可視化したものです。

地域幸福度（Well-Being）指標は、地域における幸福度・生活満足度を計る4つの設問と、3つの因子群（“生活環境”、“地域の人間関係”、“自分らしい生き方”）から構成され、因子群は合計24のカテゴリーに細分化されます。

#### (1) 幸福度の程度

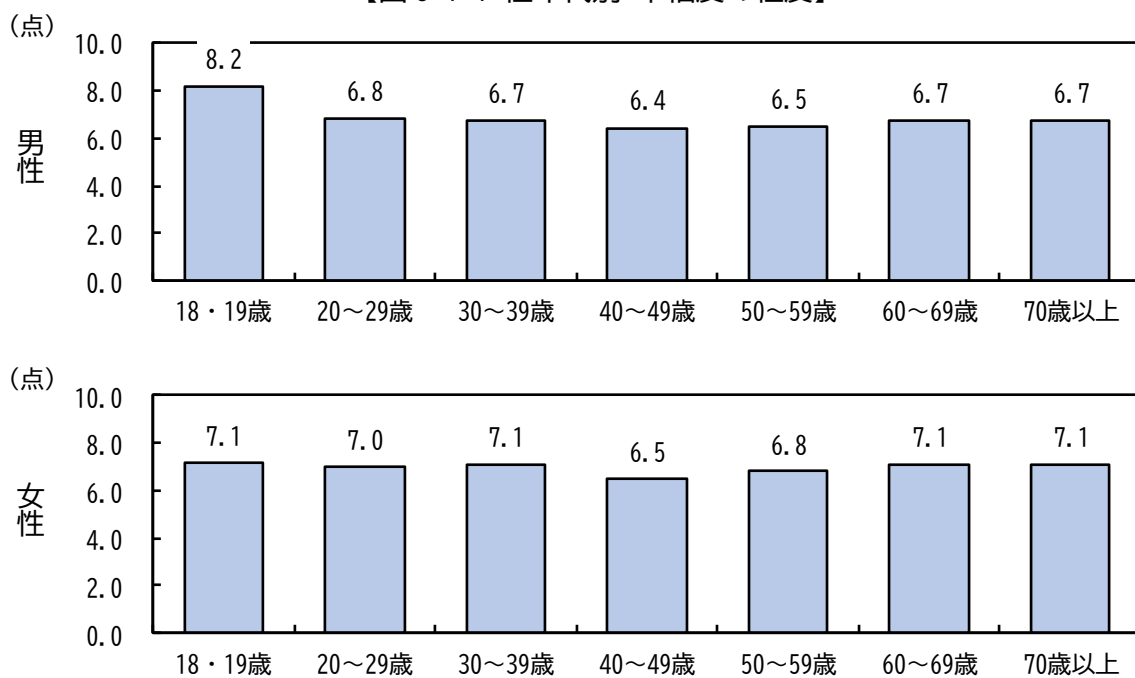
問4 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる点数を1つ選んで○をつけてください。

- 現在、どの程度幸せかについては、「8点」が23.3%と最も高く、次いで、「7点」が19.1%、「5点」が17.5%となっています。平均は6.82点となっています。（図3-1）



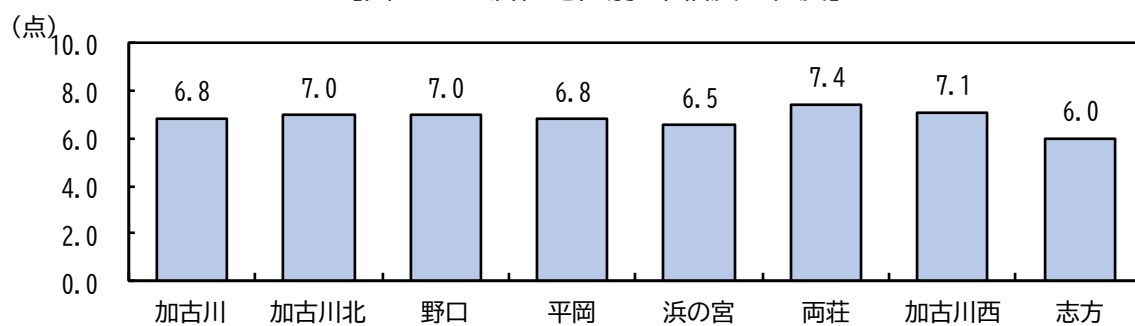
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」（8.2 点）、女性では「18・19 歳」、「30～39 歳」、「60～69 歳」、「70 歳以上」（いずれも 7.1 点）で高くなっています。（図 3-1-1）

【図 3-1-1 性年代別 幸福度の程度】



- 居住地区別でみると、「両荘」（7.4 点）、「加古川西」（7.1 点）、「加古川北」、「野口」（いずれも 7.0 点）で高くなっています。（図 3-1-2）

【図 3-1-2 居住地区別 幸福度の程度】

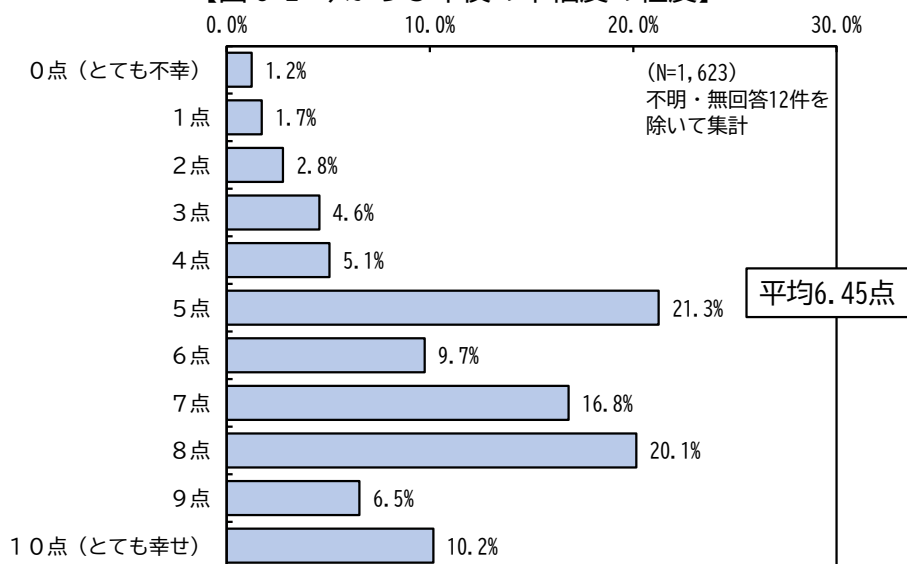


## (2) 今から5年後の幸福度の程度

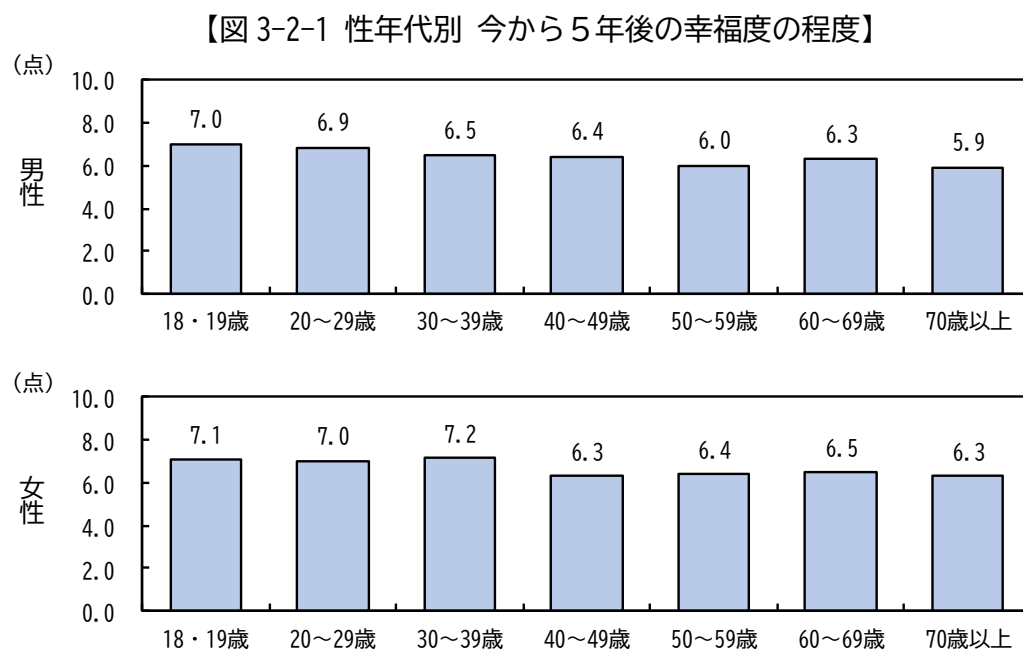
問5 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる点数を1つ選んで○をつけてください。

- 今から5年後、どの程度幸せかについては、「5点」が21.3%と最も高く、次いで、「8点」が20.1%、「7点」が16.8%となっています。平均は6.45点となっています。(図3-2)

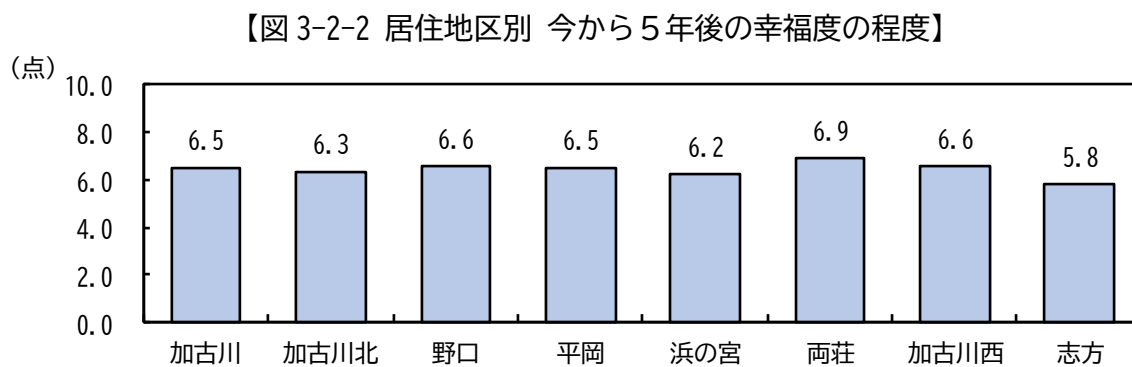
【図3-2 今から5年後の幸福度の程度】



- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」(7.0点)、「20～29歳」(6.9点)、女性では「30～39歳」(7.2点)、「18・19歳」(7.1点)、「20～29歳」(7.0点)で高くなっています。  
(図 3-2-1)



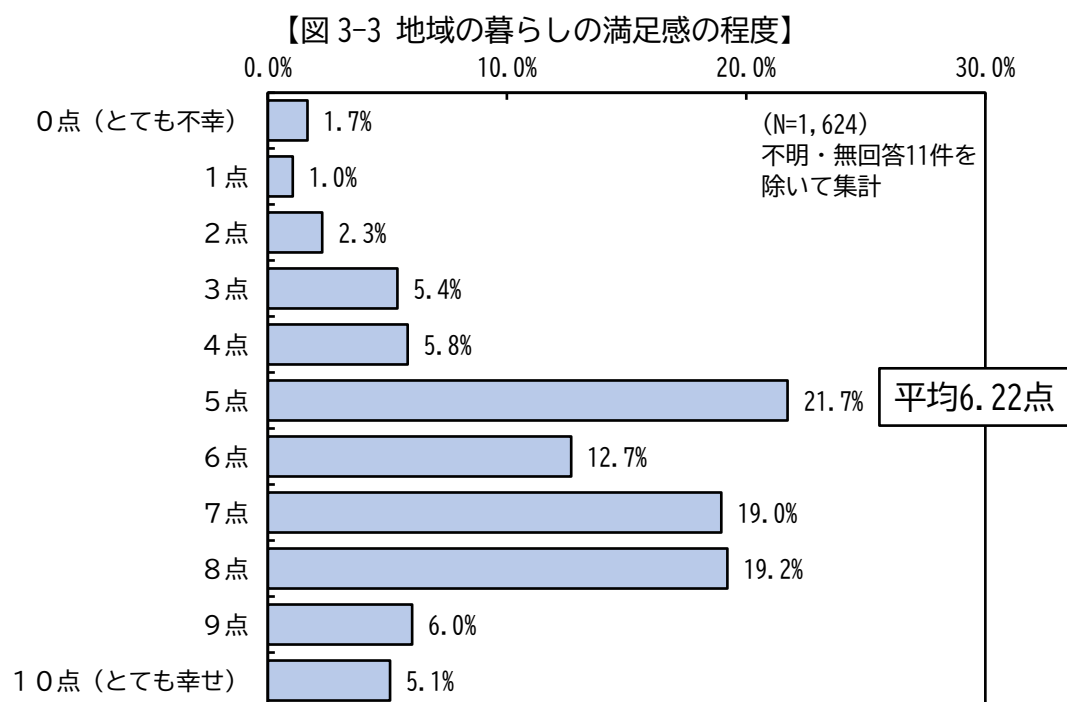
- 居住地区別でみると、「両荘」(6.9点)、「野口」、「加古川西」(いずれも 6.6 点)で高くなっています。(図 3-2-2)



### (3) 地域の暮らしの満足感の程度

問6 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる点数を1つ選んで○をつけてください。

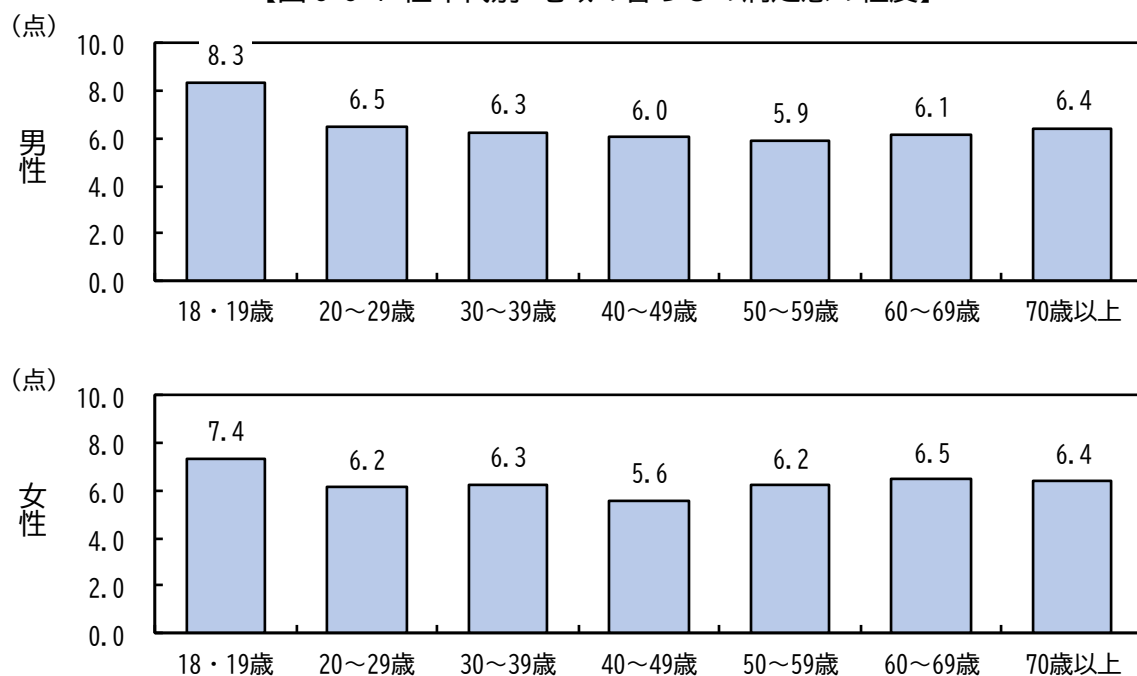
- 現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足しているかについては、「5点」が21.7%と最も高く、次いで、「8点」が19.2%、「7点」が19.0%となっています。平均は6.22点となっています。(図3-3)





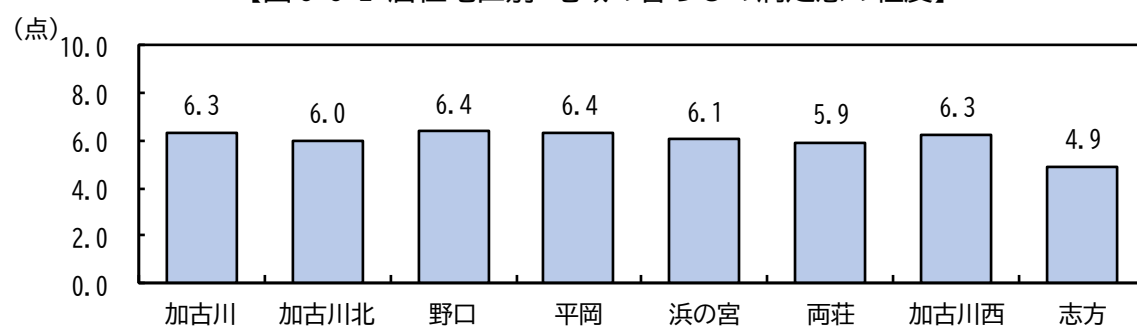
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」（8.3点）、女性では「18・19歳」（7.4点）で高くなっています。（図3-3-1）

【図3-3-1 性年代別 地域の暮らしの満足度の程度】



- 居住地区別でみると、「野口」、「平岡」（いずれも 6.4 点）、「加古川」、「加古川西」（いずれも 6.3 点）で高くなっています。（図3-3-2）

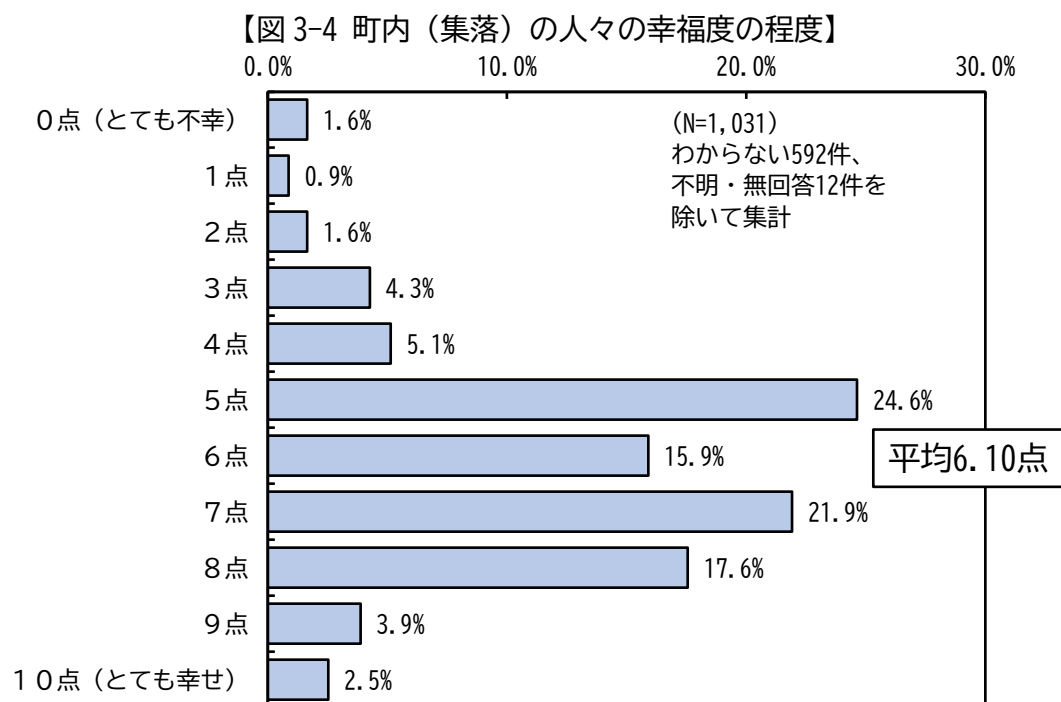
【図3-3-2 居住地区別 地域の暮らしの満足度の程度】



#### (4) 町内（集落）の人々の幸福度の程度

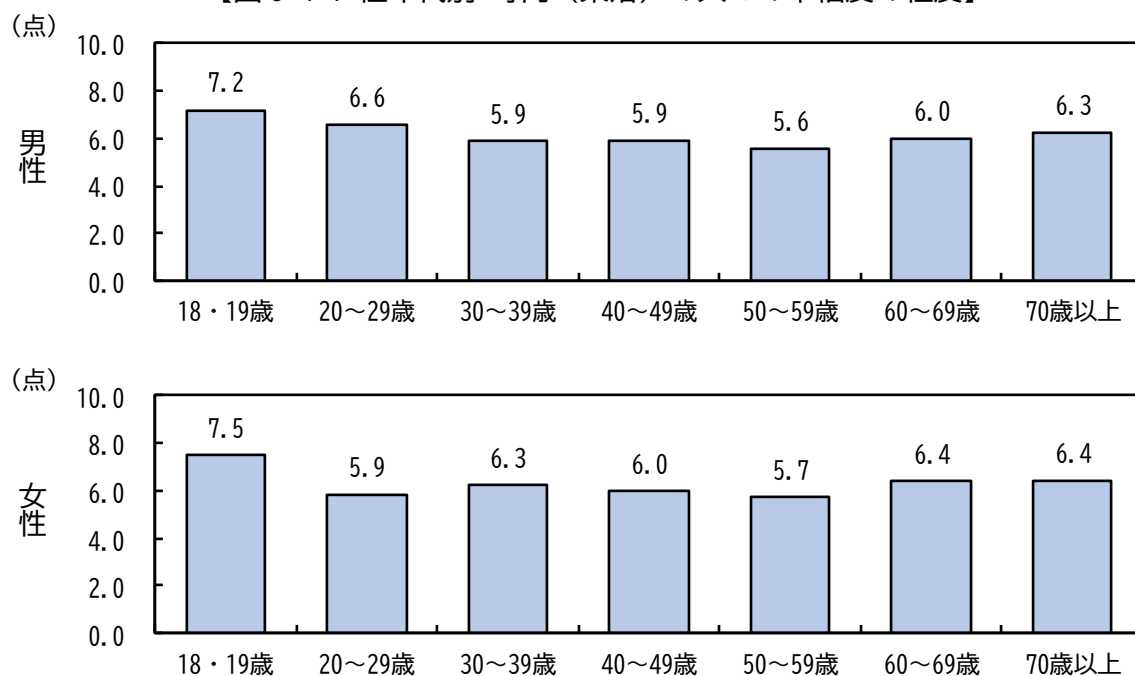
問7 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、あてはまる点数を1つ選んで○をつけてください。分からない場合には「×」に○をつけてください。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

- 町内（集落）の人々は、どれくらい幸せだと思うかについては、「5点」が24.6%と最も高く、次いで、「7点」が21.9%、「8点」が17.6%となっています。平均は6.10点となっています。（図3-4）



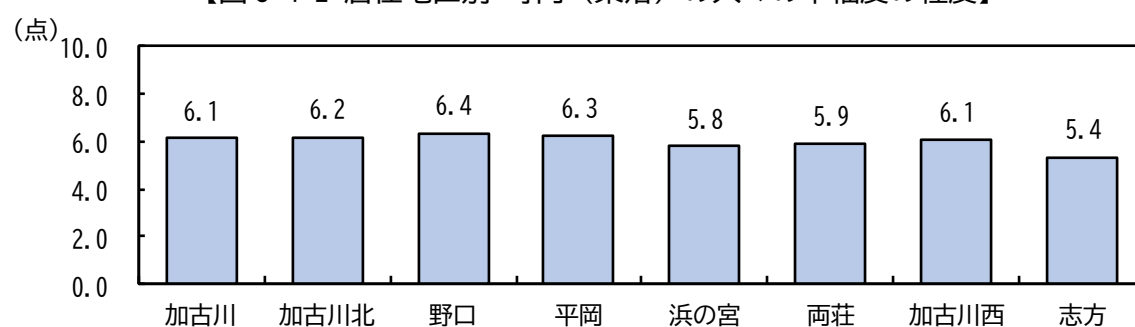
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」（7.2点）、女性では「18・19歳」（7.5点）で高くなっています。（図3-4-1）

【図3-4-1 性年代別 町内（集落）の人々の幸福度の程度】



- 居住地区別でみると、「野口」（6.4点）、「平岡」（6.3点）、「加古川北」（6.2点）で高くなっています。（図3-4-2）

【図3-4-2 居住地区別 町内（集落）の人々の幸福度の程度】



## (5) 地域幸福度(Well-Being)指標のスコア

問8 以下の(1)～(52)について、あなたの主観で、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

### ■ グラフについて

- ・各分野※1の全体の結果とスコア※2を帯グラフで示しています。
- ・各分野※1の項目((1)～(52))について、スコアを性年代別、居住地区別、居住期間別でみた結果を折れ線グラフで示しています。市全体のスコア( )を軸に、各折れ線グラフが上下に広がるほど、性年代別や居住地区別などのスコアが高い(もしくは低い)ことを示しています。

※1 「地域幸福度(Well-Being)指標利活用ガイドブック」(デジタル庁 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート)における「主観(ウェルビーイング)指標のカatalog」に準じて((1)～(52)の項目を以下の分野に整理しています。

分野	項目
地域における幸福度・生活満足度	(1)
生活環境	(2)～(28)
地域の人間関係	(29)～(38)
自分らしい生き方	(39)～(47)
その他	(48)～(52)

### ※2 スコアについて

スコアは以下の手順で得点化し、算出しています。

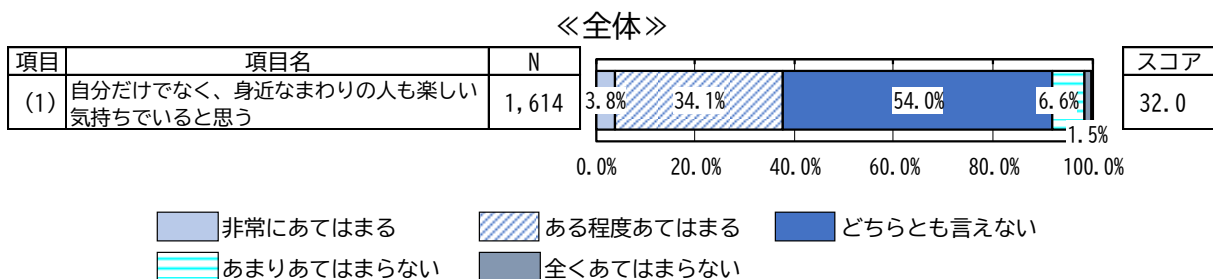
非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも 言えない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
2点	1点	0点	-1点	-2点

(不明・無回答は除いて集計)

(各選択肢の件数×得点の合計) / 不明・無回答を除いた件数 ×100 がスコア

### 地域における幸福度・生活満足度

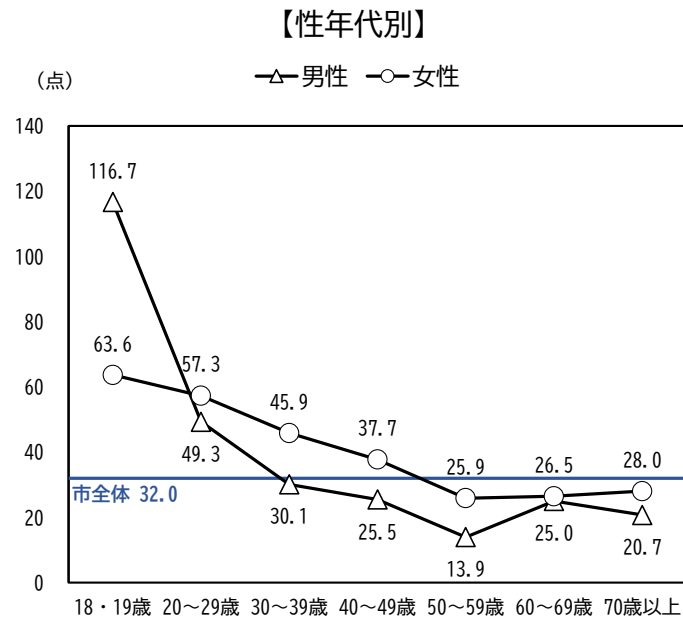
- 地域における幸福度・生活満足度について、「どちらとも言えない」が54.0%と最も高く、スコアは32.0点となっています。



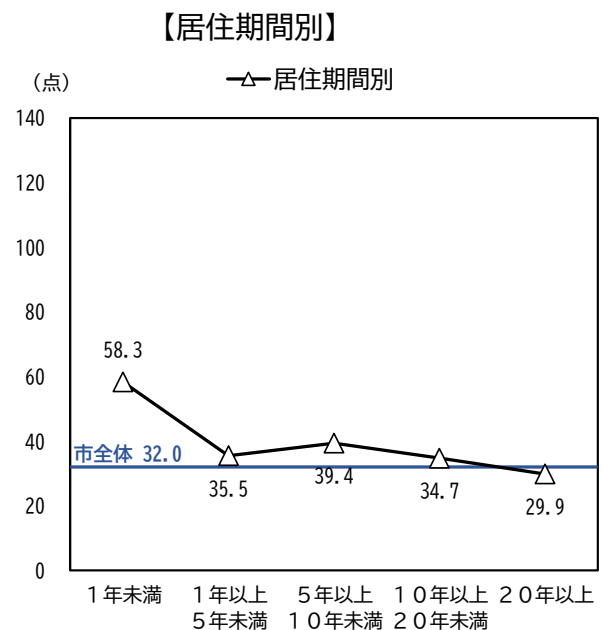
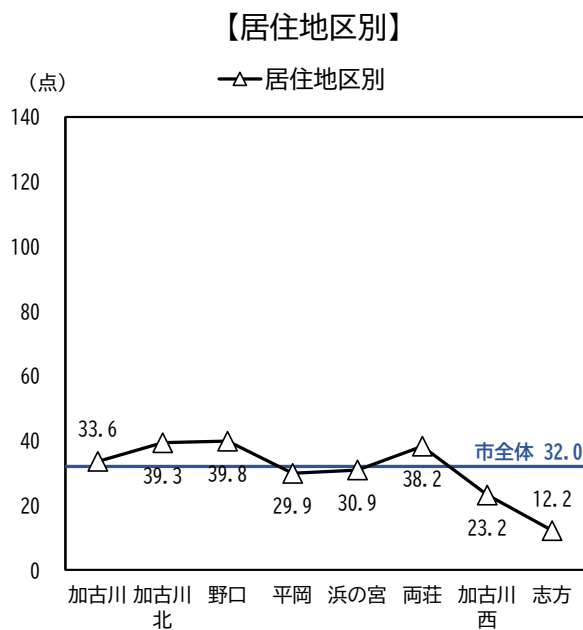
(1) 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」、「20～29歳」、女性では「18・19歳」～「40～49歳」で市全体平均より高くなっています。



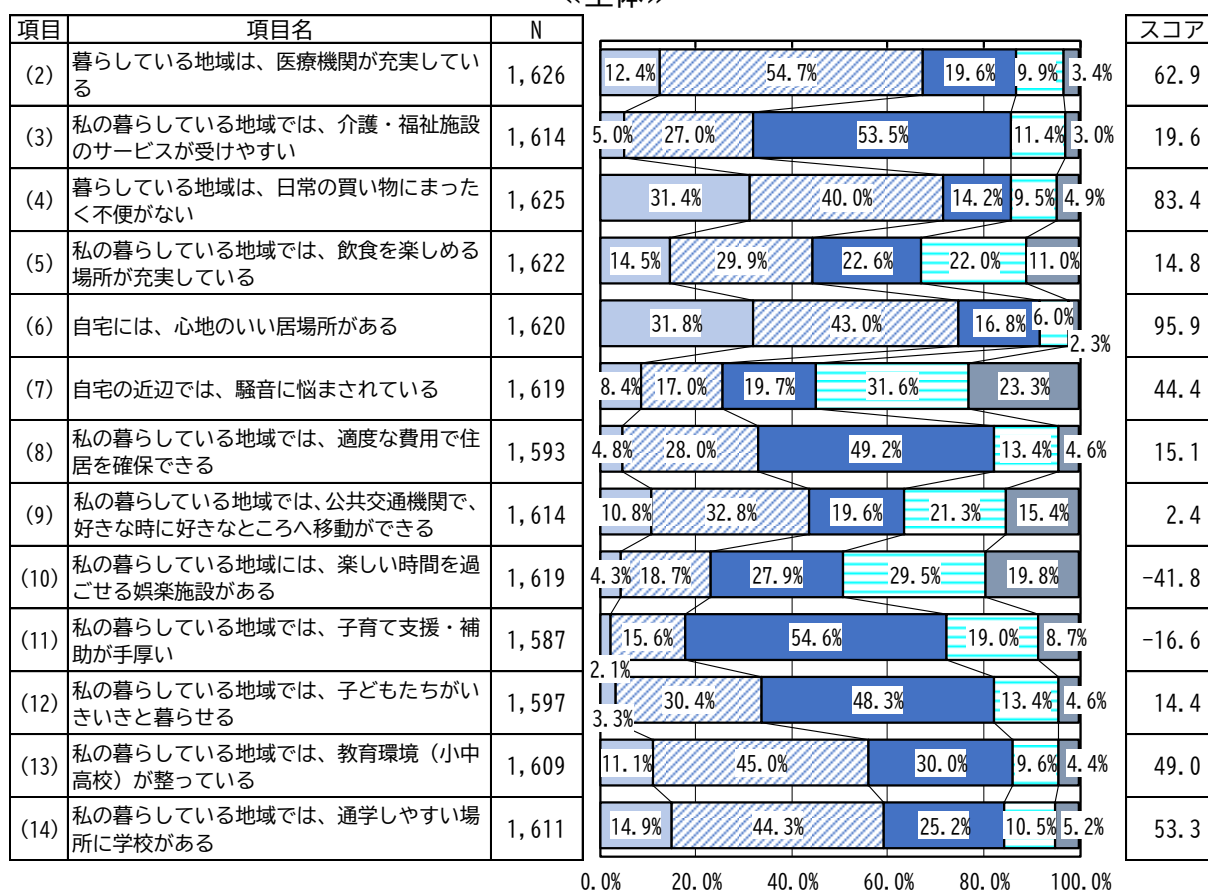
- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「野口」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

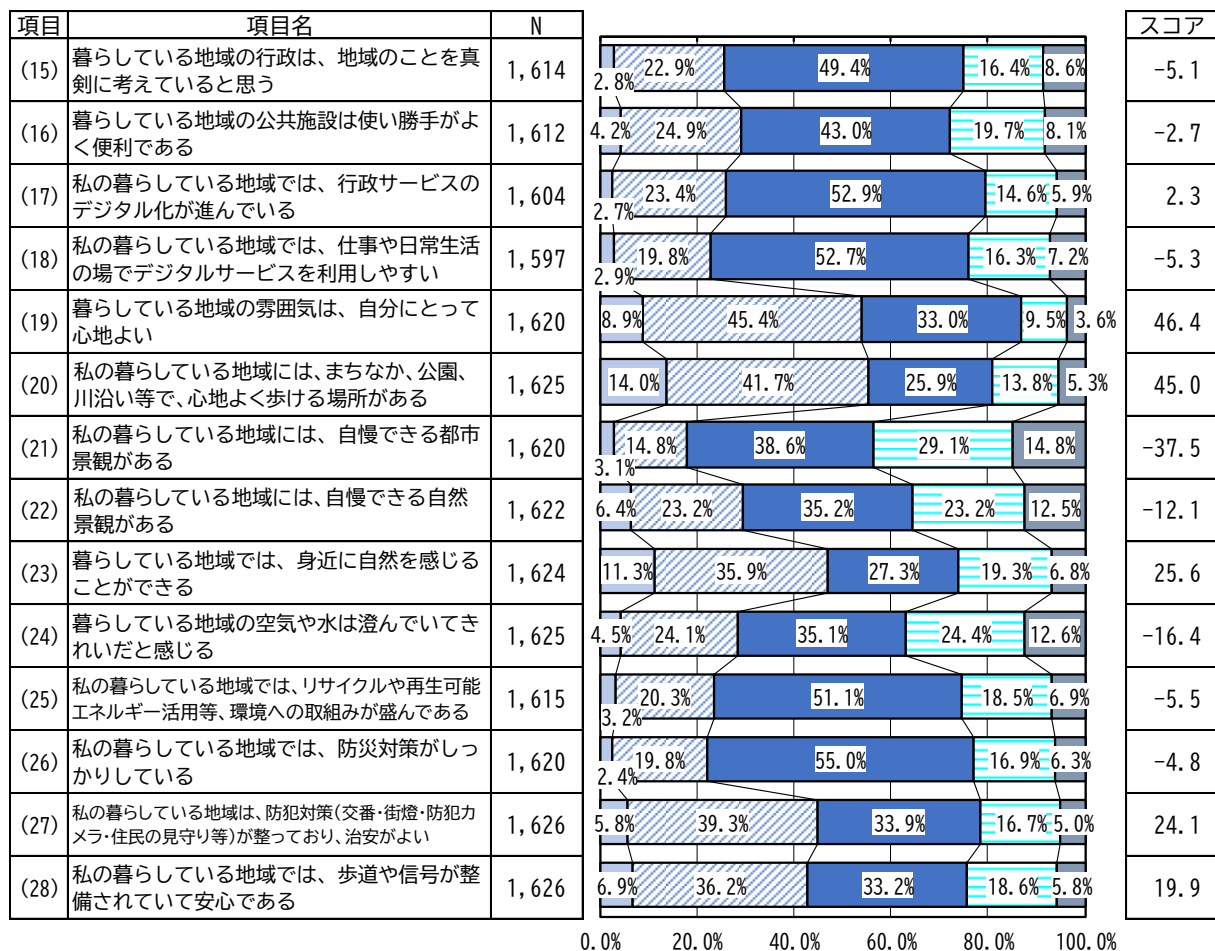


## 生活環境

- 生活環境について、「(6)自宅には、心地のいい居場所がある」のスコアが95.9点で最も高く、「(4)暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない」が83.4点、「(2)暮らしている地域は、医療機関が充実している」が62.9点と続いています。
- 一方で、「(10)私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」が-41.8点で最も低く、「(21)私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある」が-37.5点、「(11)私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い」が-16.6点と続いています。

### 《全体》

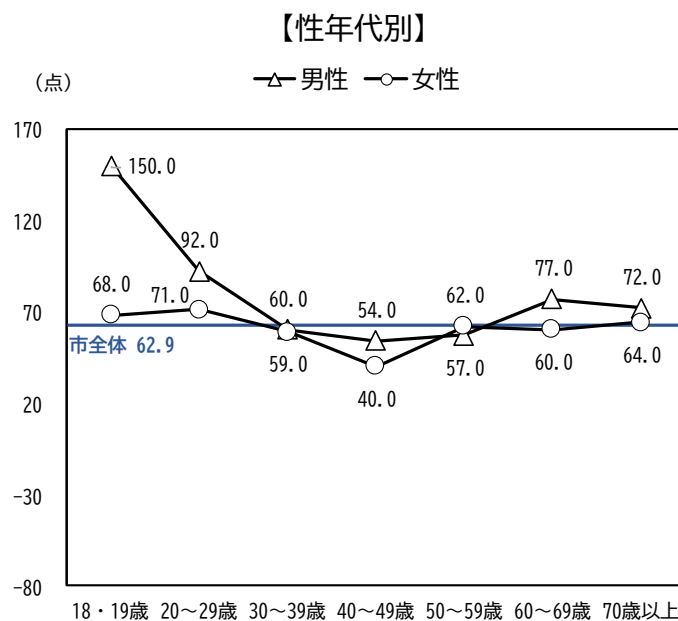




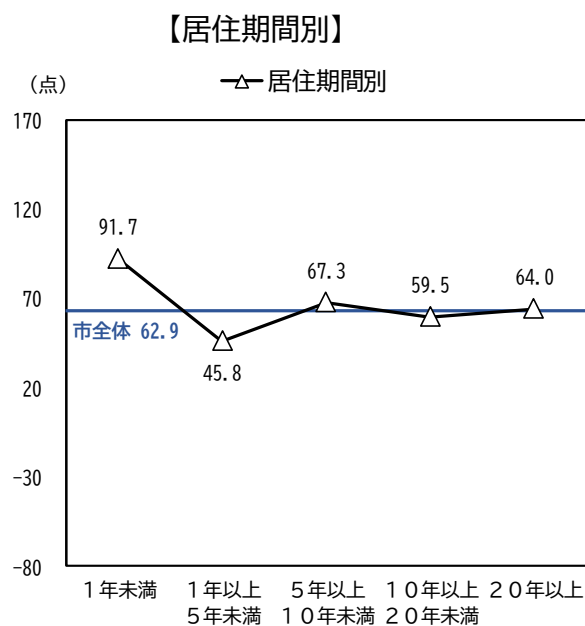
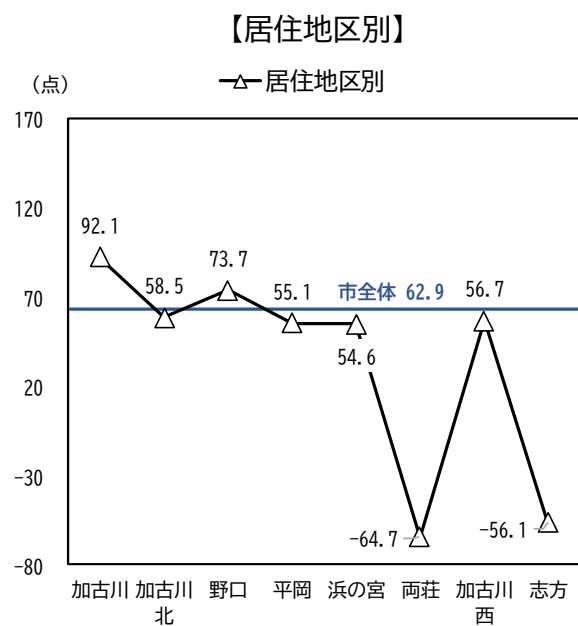
## (2) 暮らしている地域は、医療機関が充実している

### ≪性年代・居住地区・居住期間別≫

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上 10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

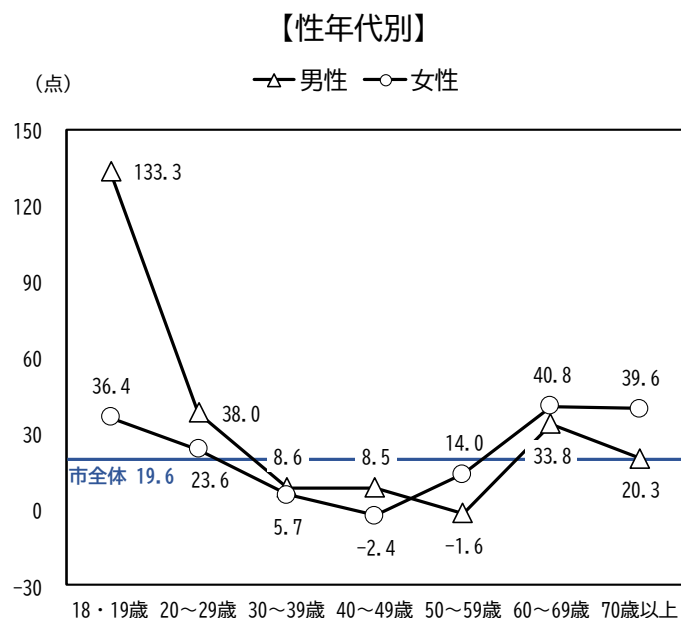




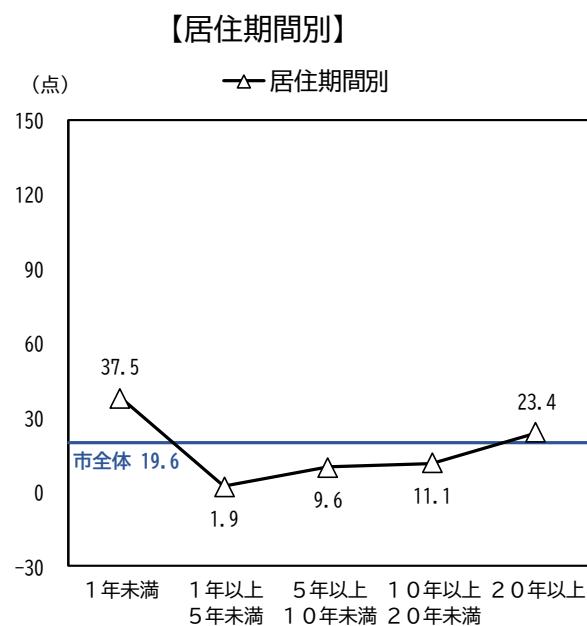
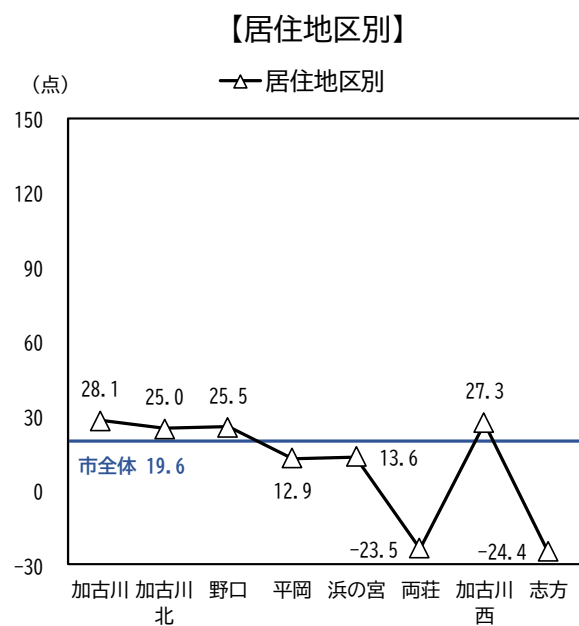
### (3) 私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい

#### 《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性・女性ともに「18・19 歳」、「20～29 歳」および「60～69 歳」、「70 歳以上」で市全体平均より高くなっています。



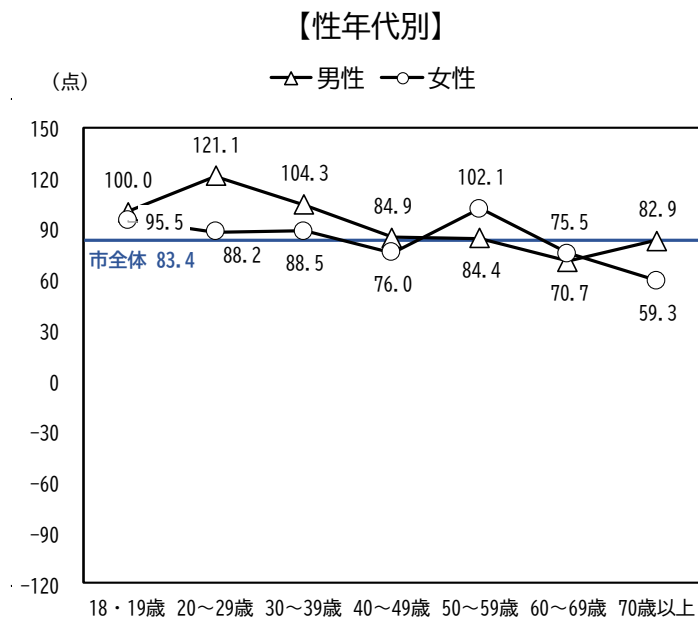
- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「野口」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年未満」、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。



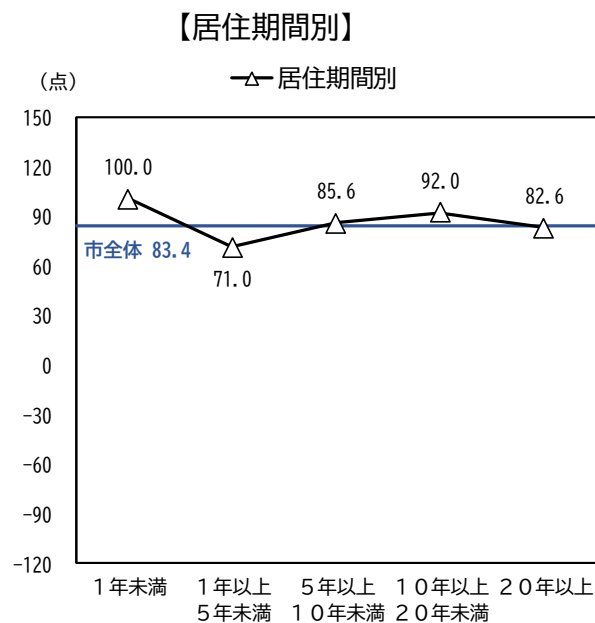
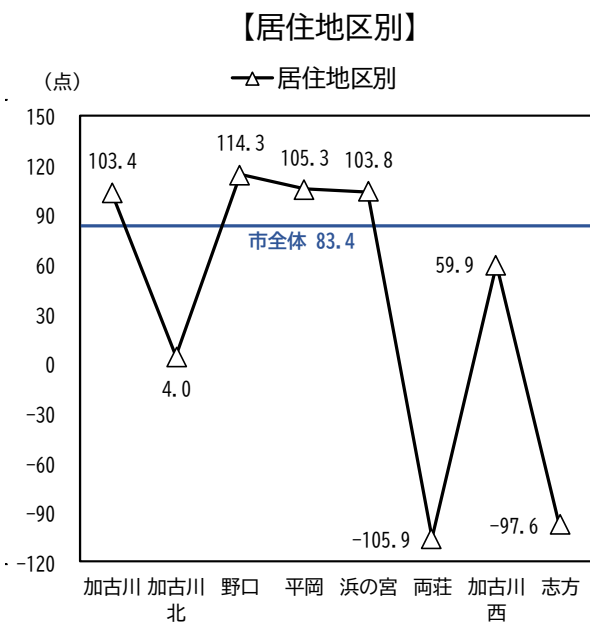
#### (4) 暮らしている地域では、日常の買い物にはまったく不便がない

##### 《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「50～59歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」、「50～59歳」で市全体平均より高くなっています。



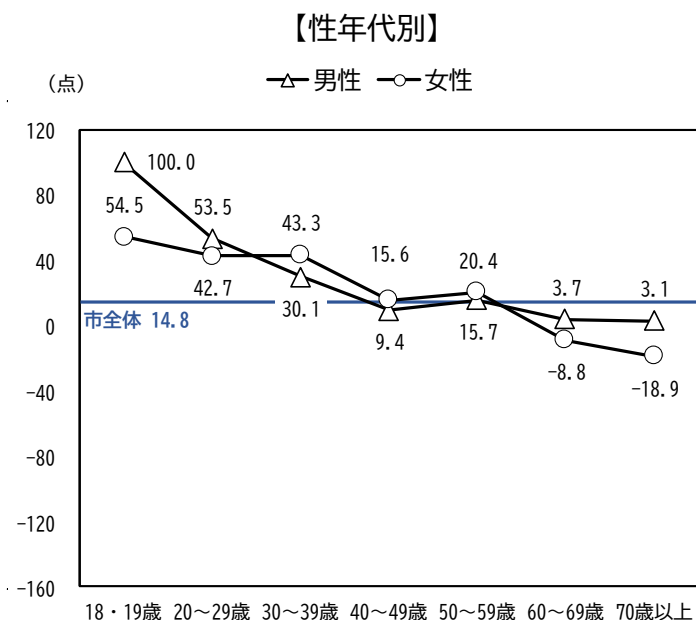
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上10年未満」～「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。



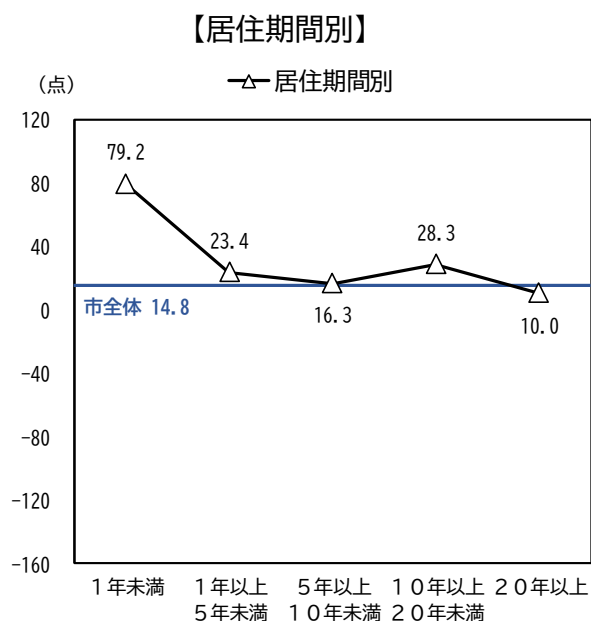
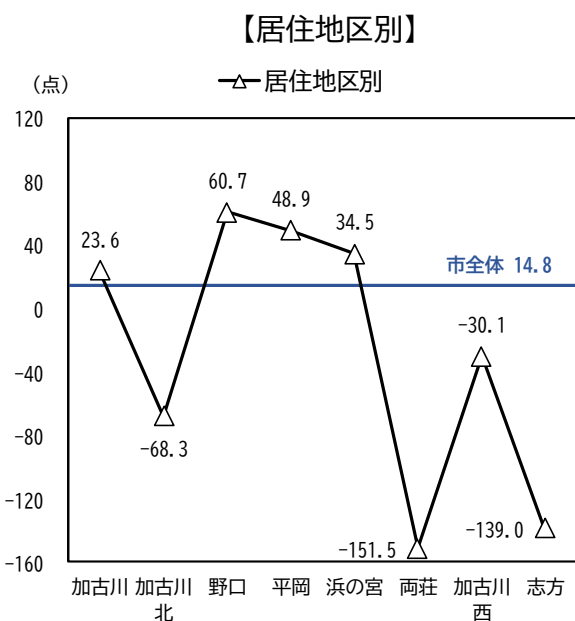
(5) 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「30～39 歳」および「50～59 歳」、女性では「18・19 歳」～「50～59 歳」で市全体平均より高くなっています。



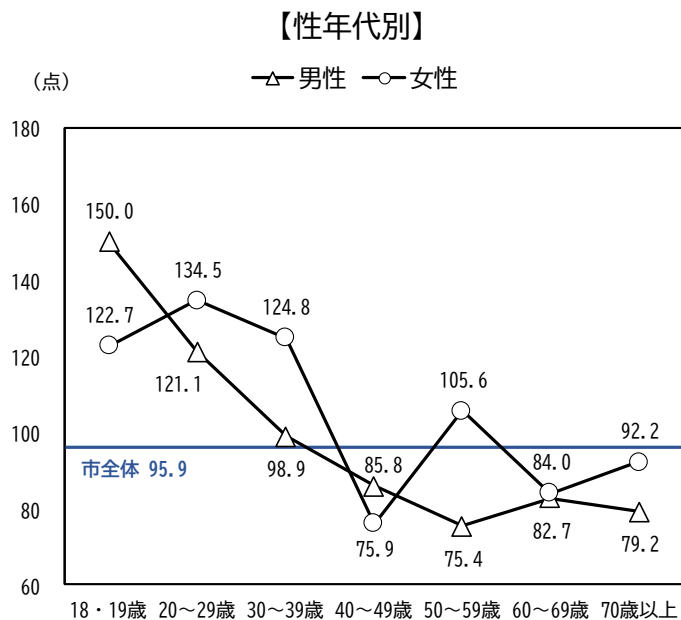
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20 年以上」以外で市全体平均より高くなっています。



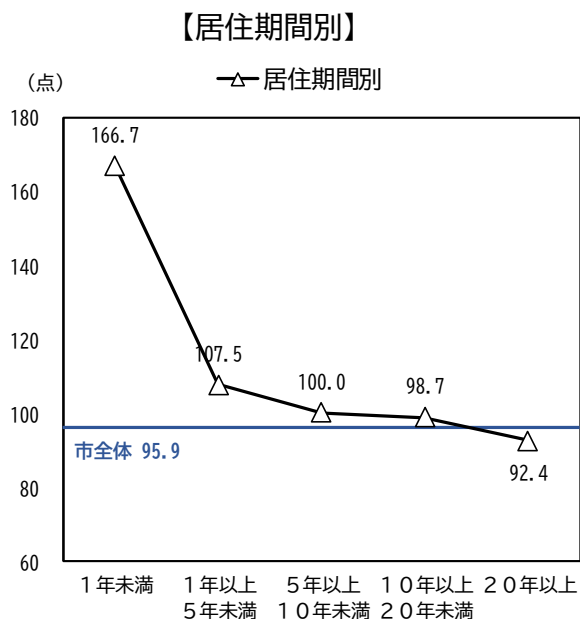
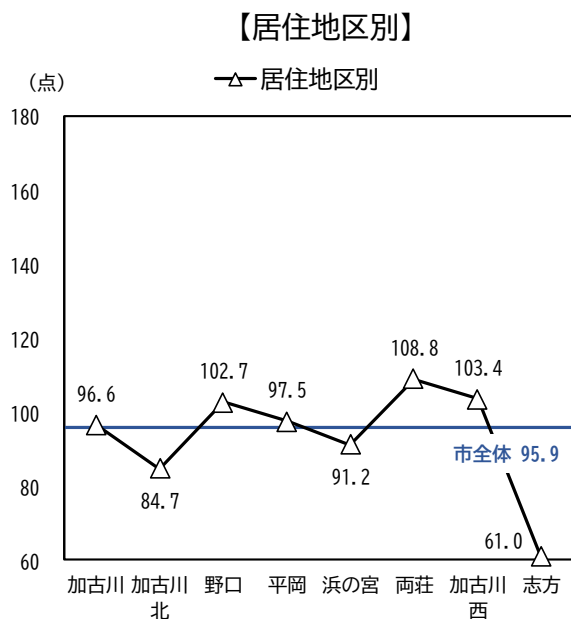
## (6) 自宅には、心地のいい居場所がある

### 《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

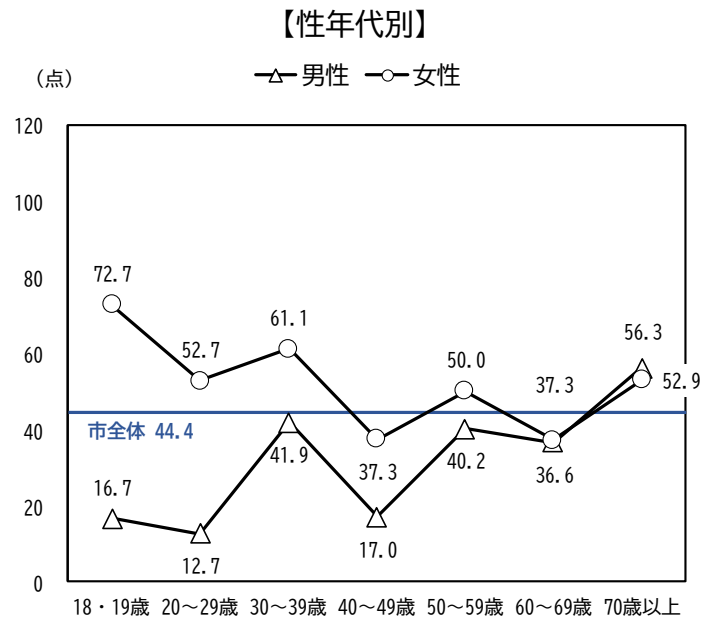


## (7) 自宅の近辺では、騒音に悩まされている

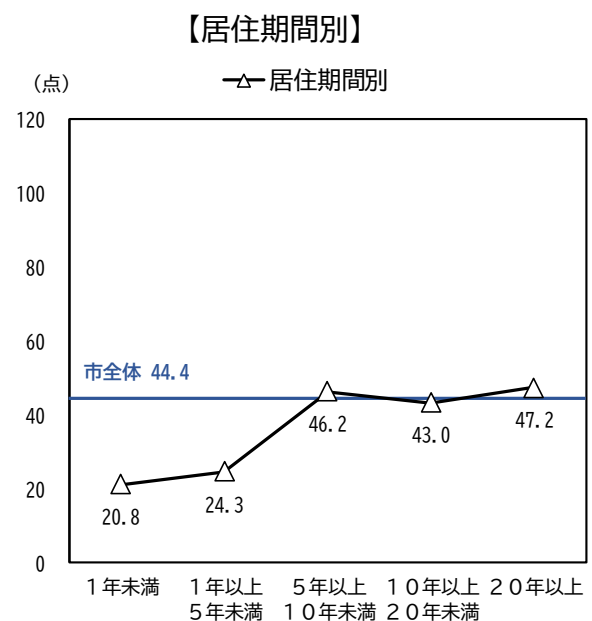
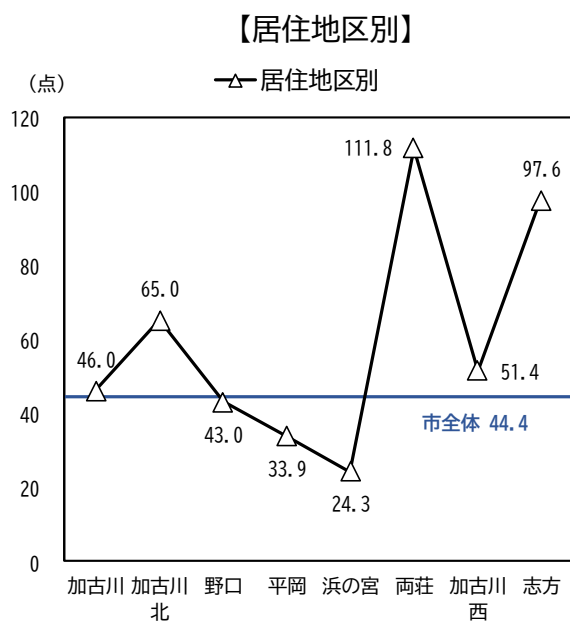
(※本項目は、否定的な程度が強い方ほど点数が高くなるため、点数の大小を逆転させて計算しています。)

### ≪性年代・居住地区・居住期間別≫

- 性年代別でみると、男性では「70 歳以上」、女性では「18・19 歳」～「30～39 歳」、「50～59 歳」、「70 歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「5 年以上 10 年未満」、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。

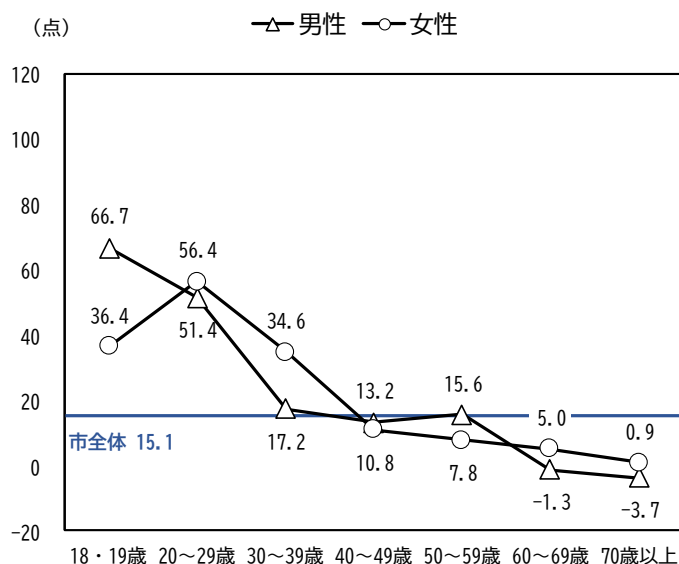


(8) 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる

《性年代・居住地区・居住期間別》

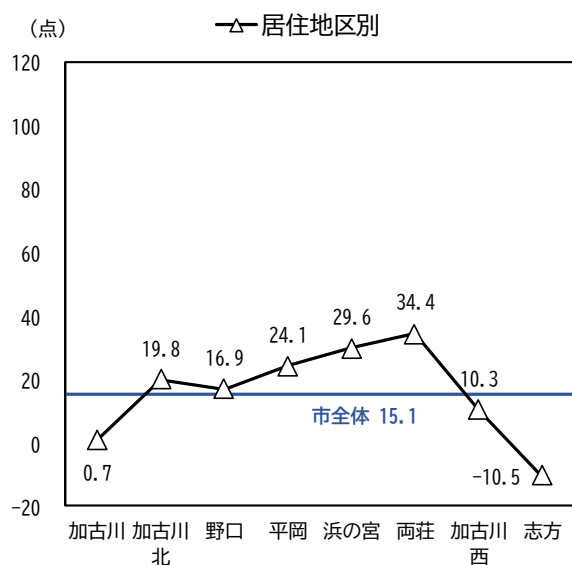
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

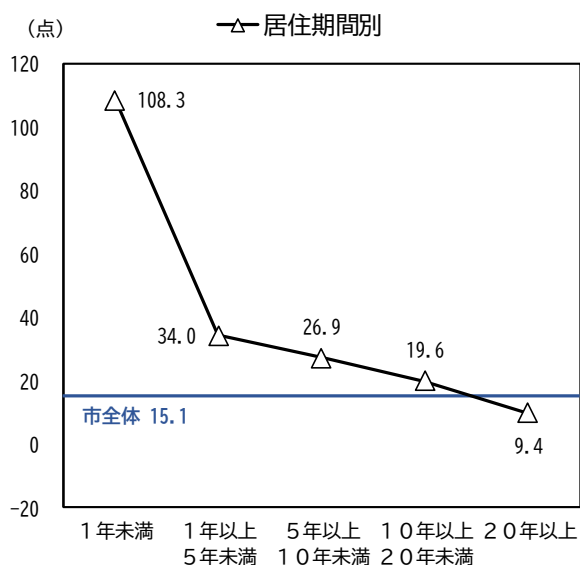


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

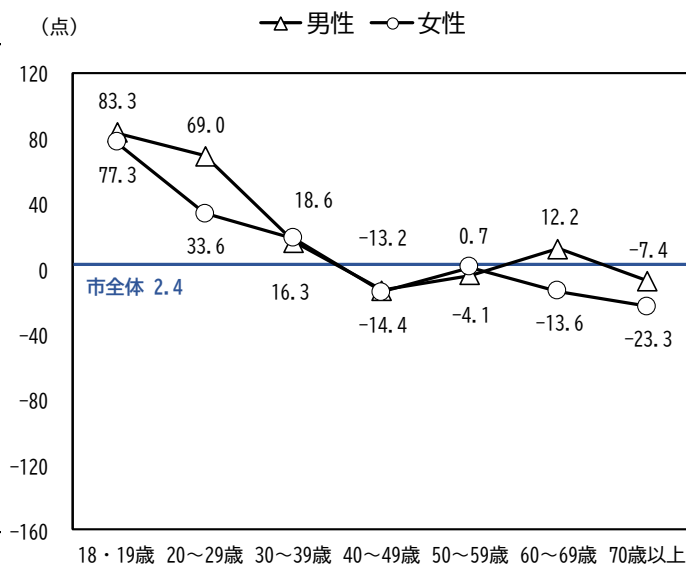


(9) 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる

《性年代・居住地区・居住期間別》

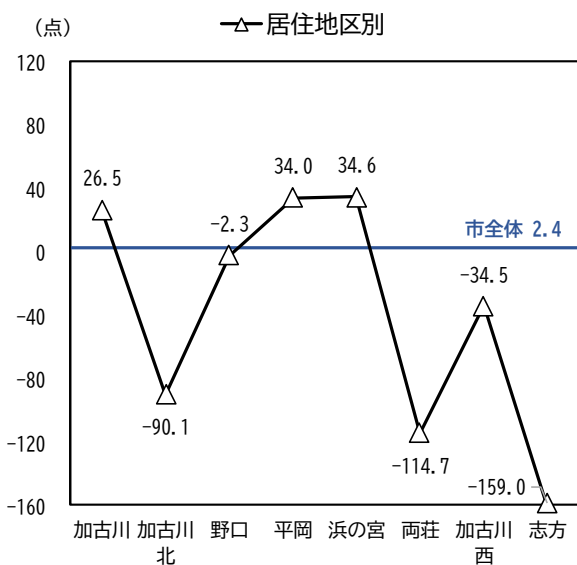
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「30～39 歳」および「60～69 歳」、女性では「18・19 歳」～「30～39 歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

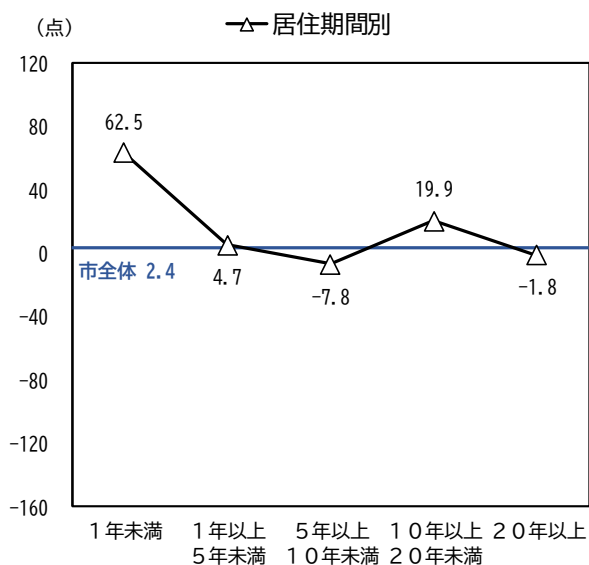


- 居住地区別でみると、「加古川」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年未満」、「1 年以上 5 年未満」、「10 年以上 20 年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

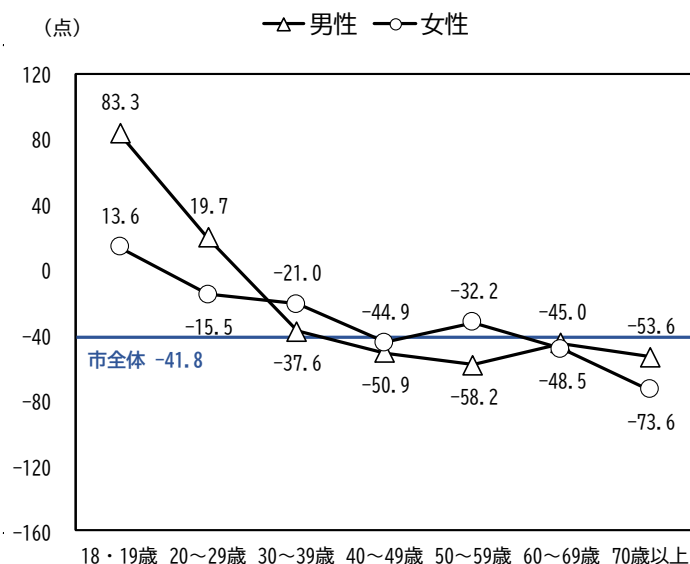


(10) 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

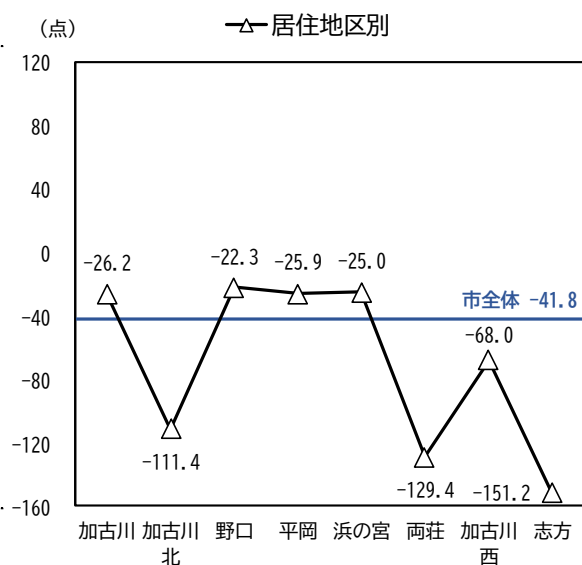
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

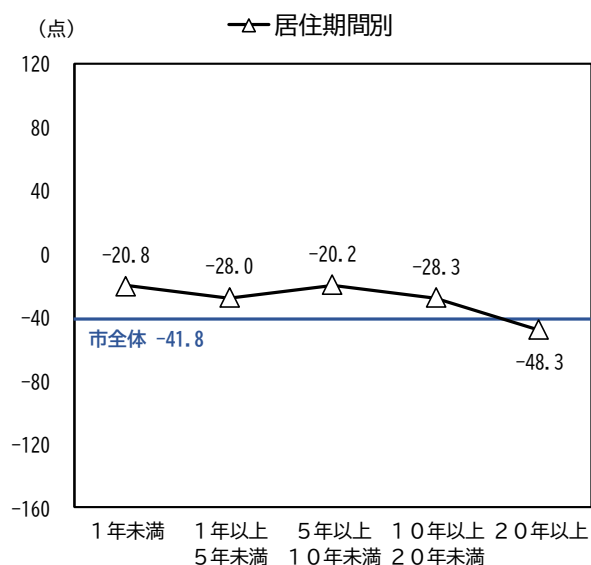


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

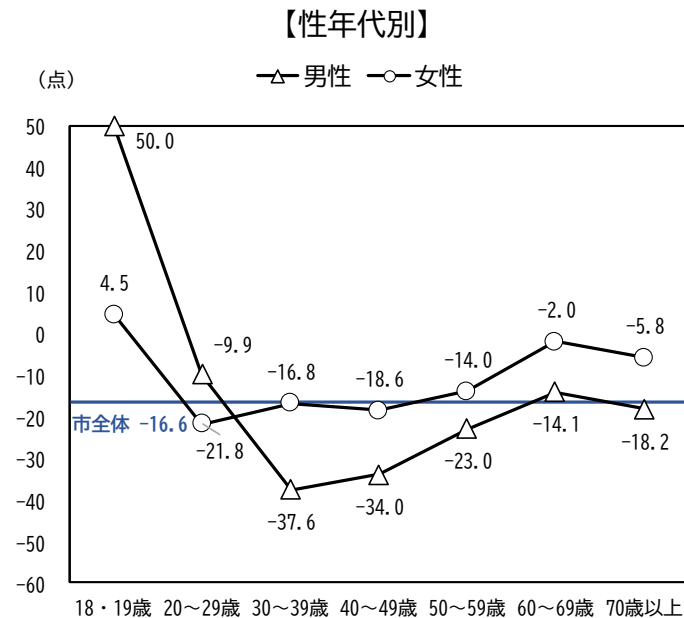




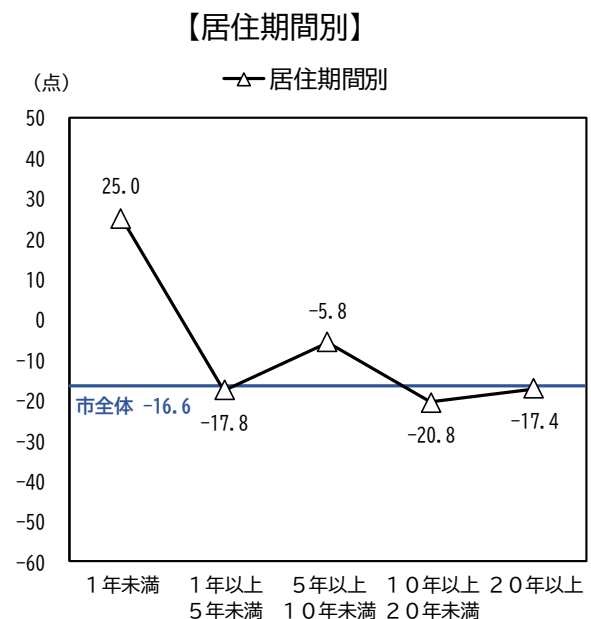
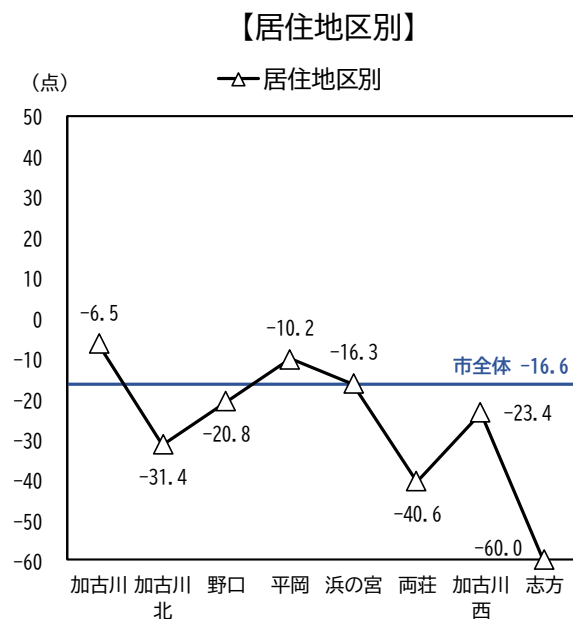
(11) 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



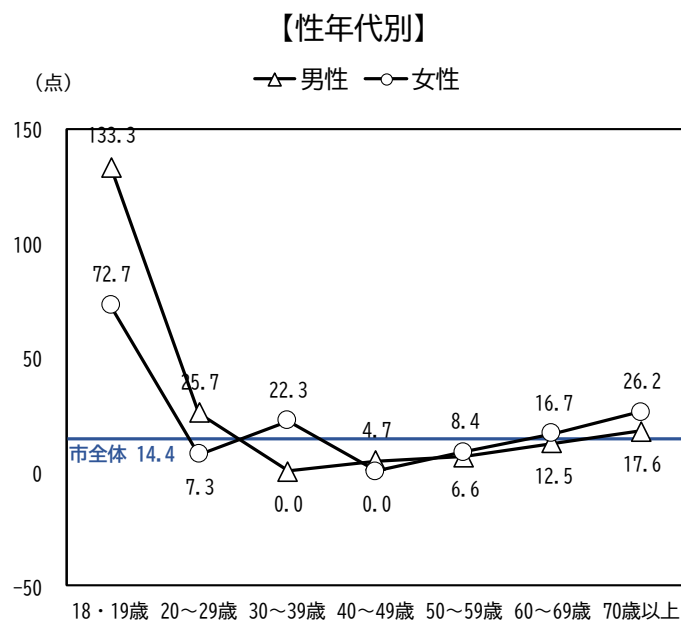
- 居住地区別でみると、「加古川」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上 10年未満」で市全体平均より高くなっています。



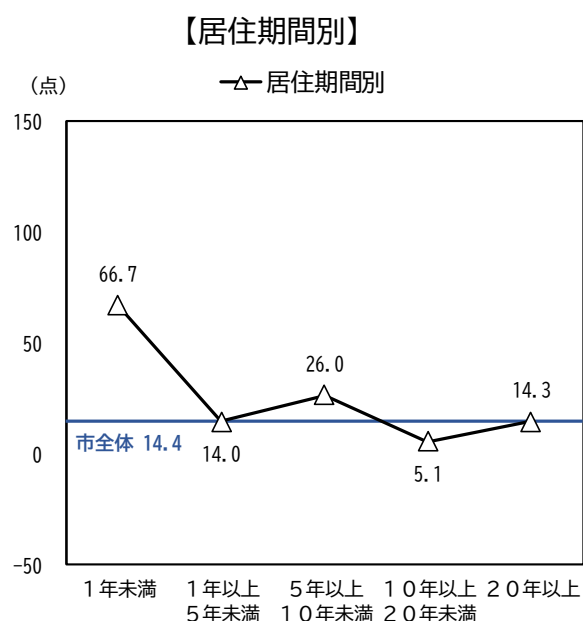
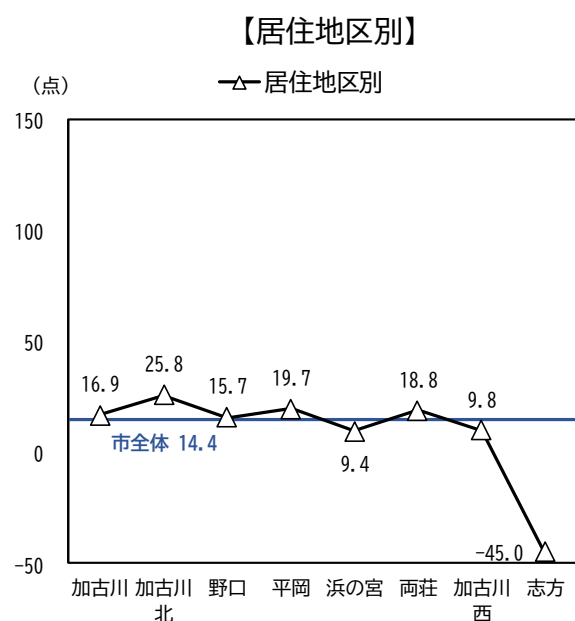
## (12) 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる

### 《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」、「30～39歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



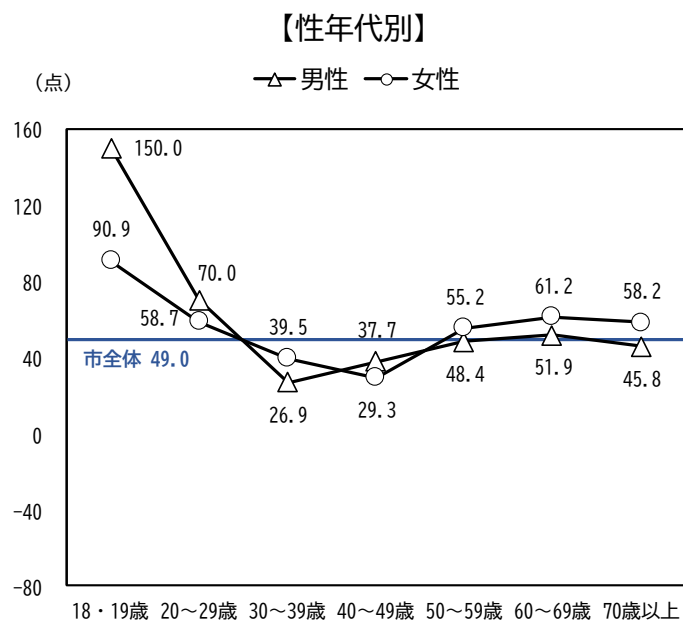
- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「野口」、「平岡」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上 10年未満」で市全体平均より高くなっています。



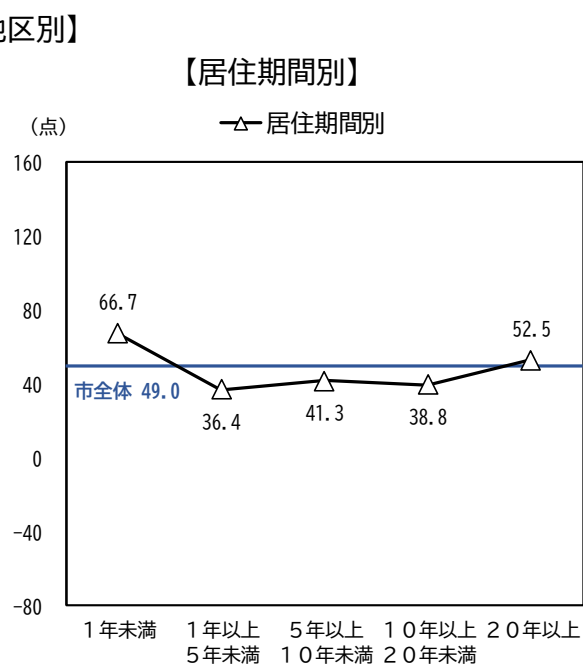
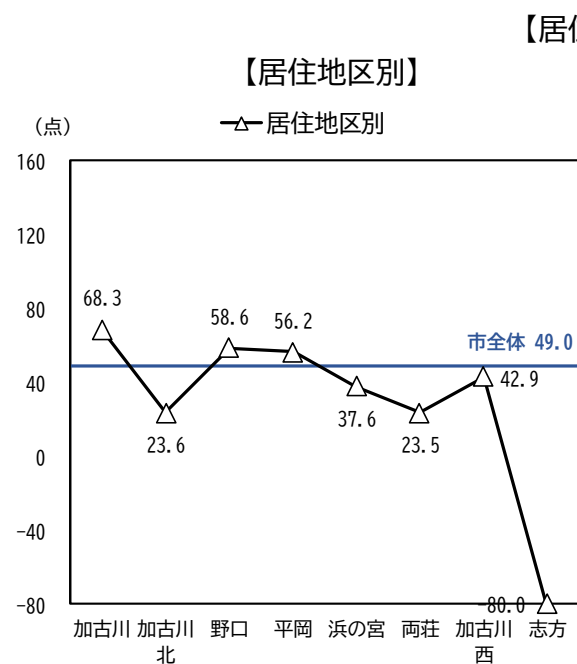
(13) 私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

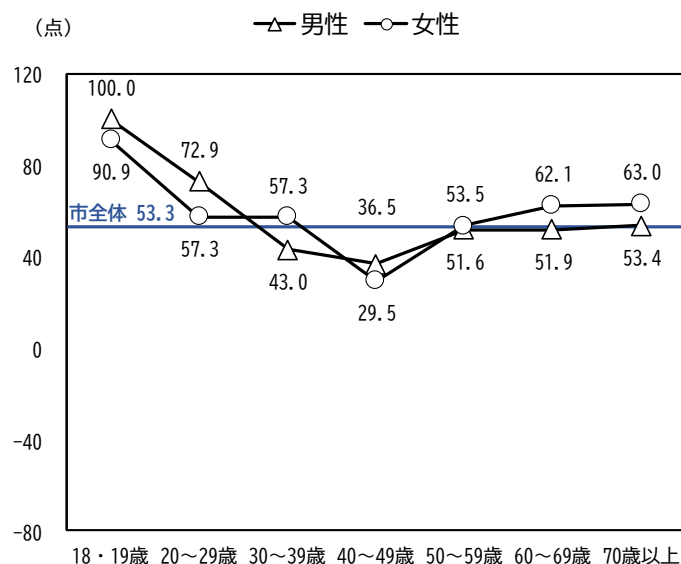


(14) 私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

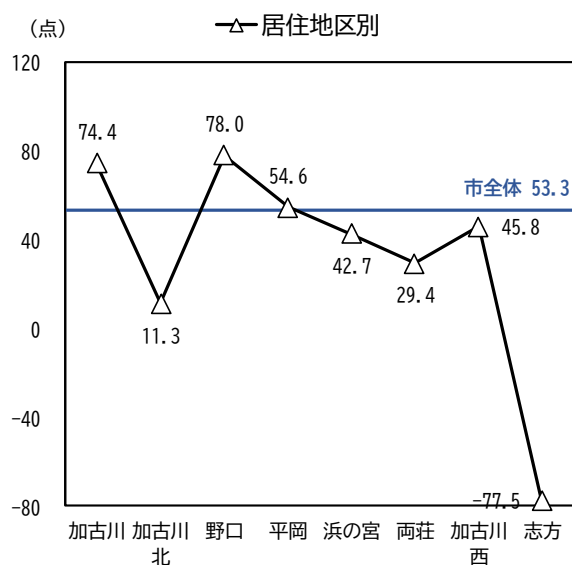
- 性年代別でみると、男性では性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「20～29 歳」および「70 歳以上」、女性では「40～49 歳」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

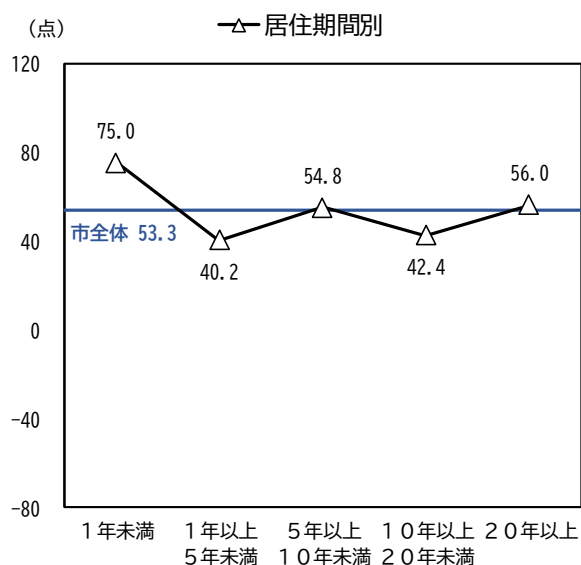


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年以上」、「5 年以上 10 年未満」、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



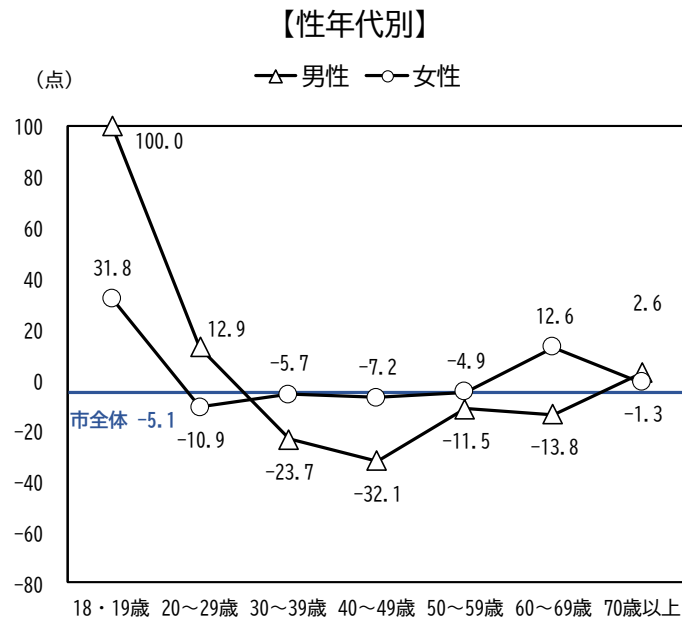
【居住期間別】



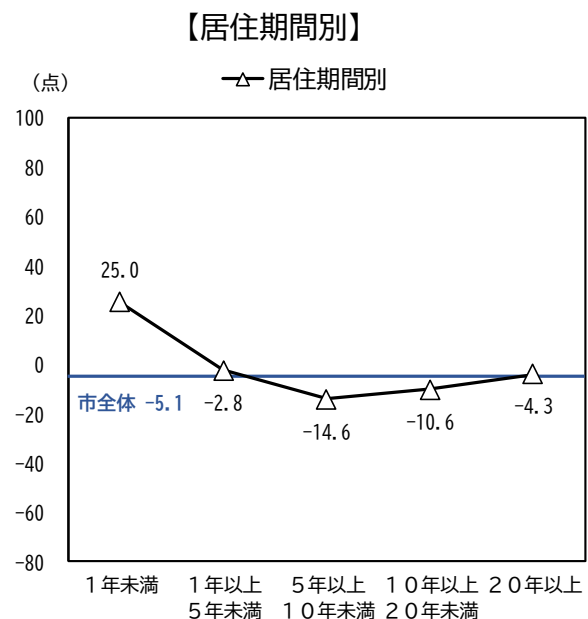
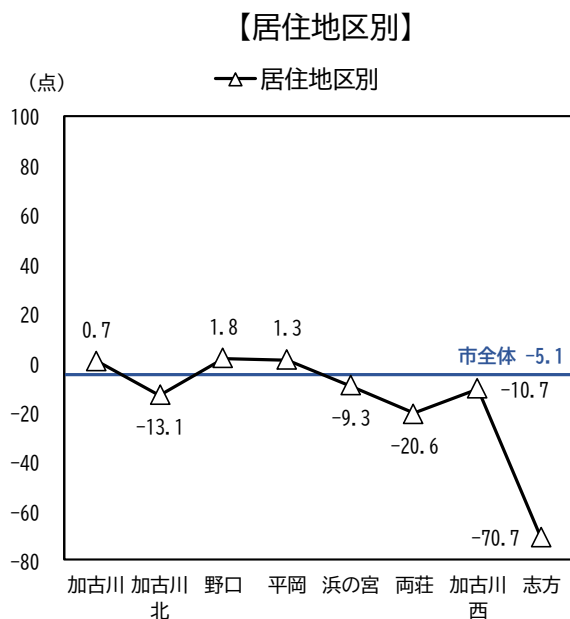
(15) 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



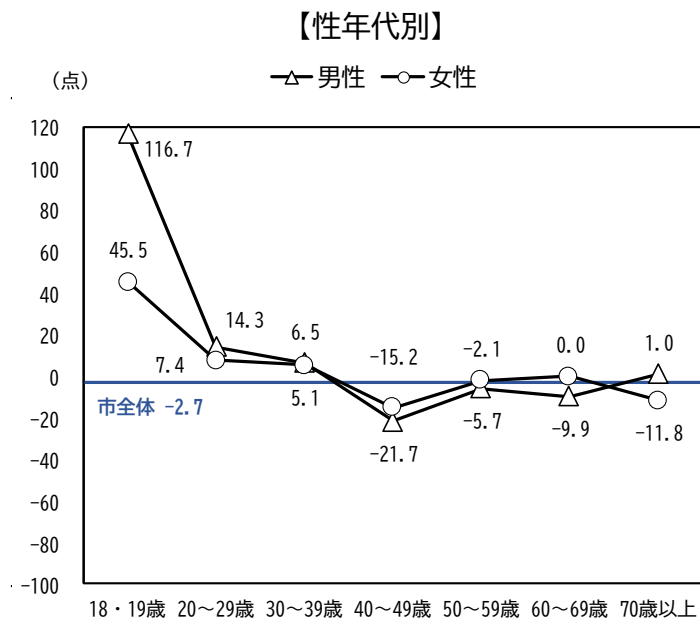
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。



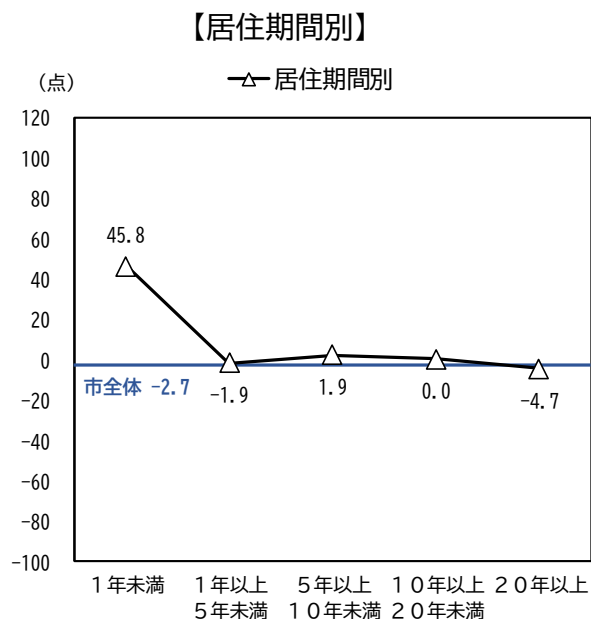
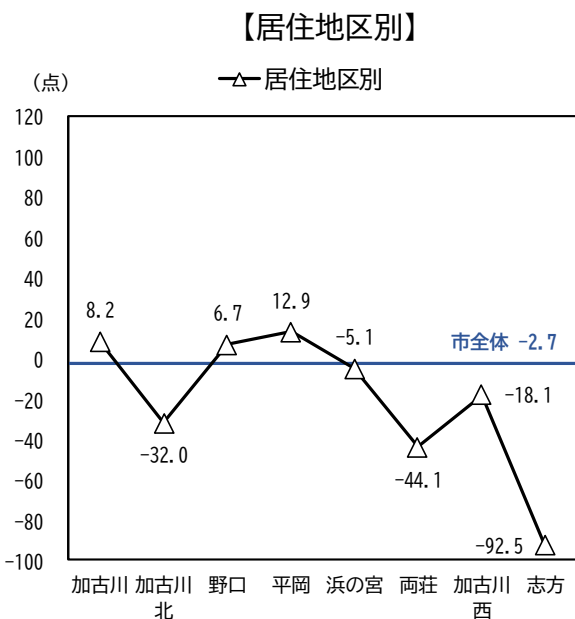
(16) 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

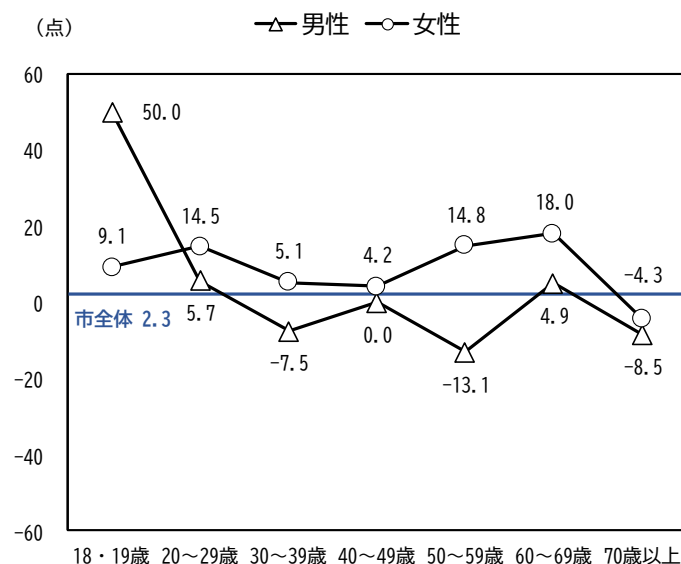


(17) 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる

《性年代・居住地区・居住期間別》

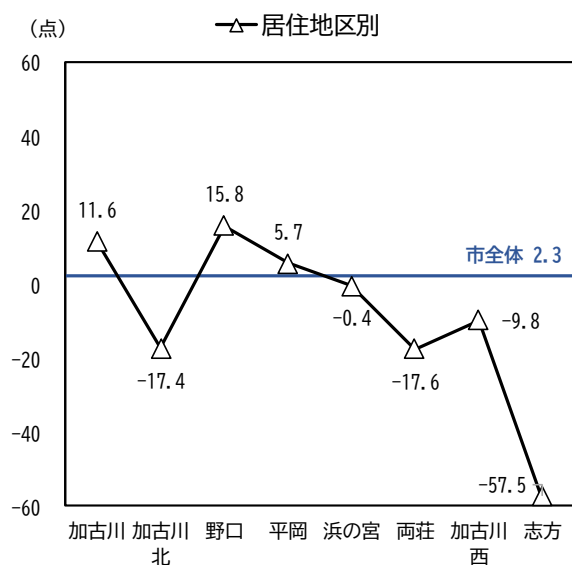
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「20～29 歳」および「60～69 歳」、女性では「70 歳以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

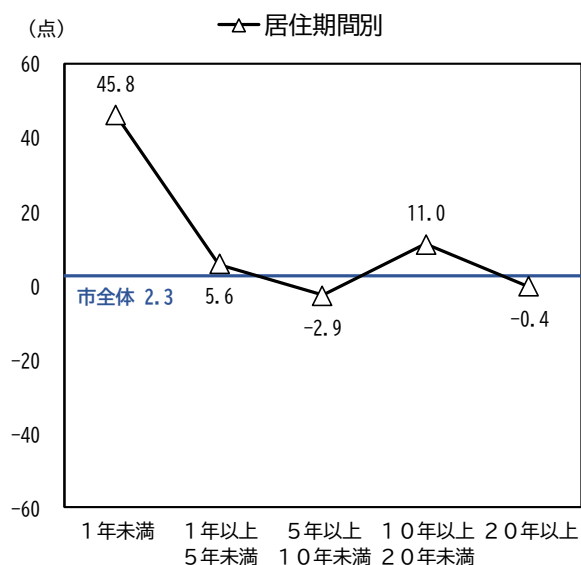


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年未満」、「1 年以上 5 年未満」、「10 年以上 20 年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

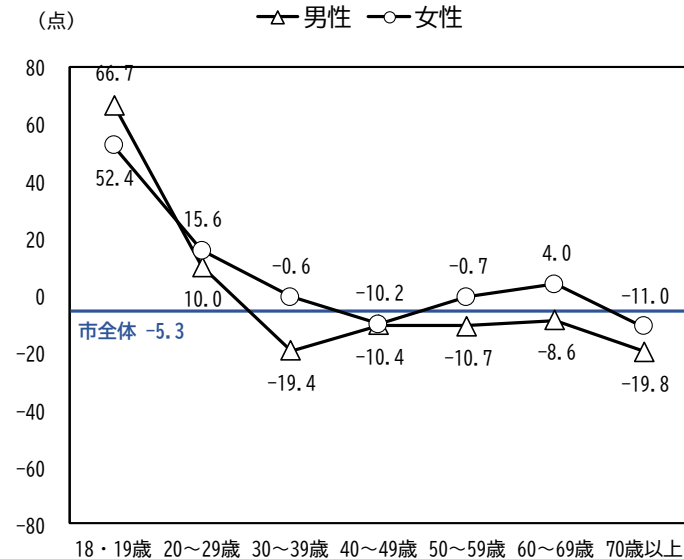


(18) 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

《性年代・居住地区・居住期間別》

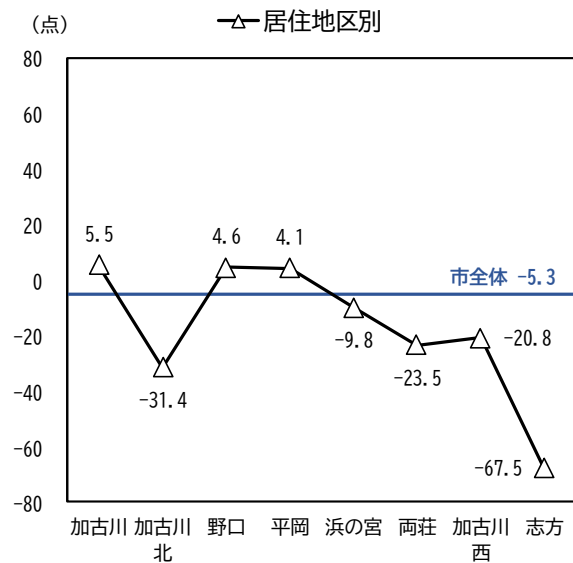
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

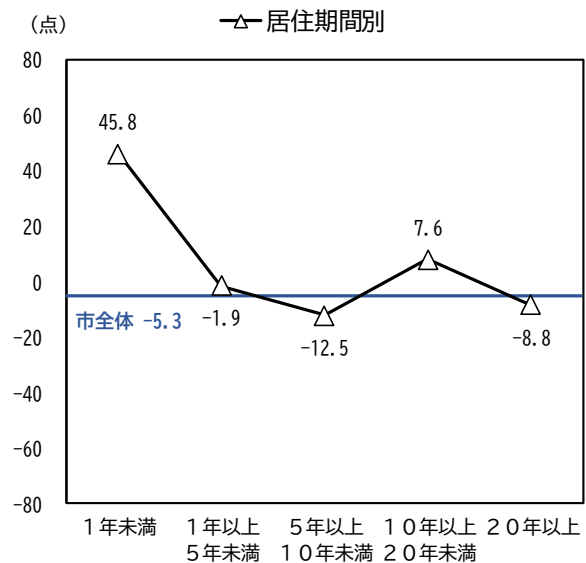


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】



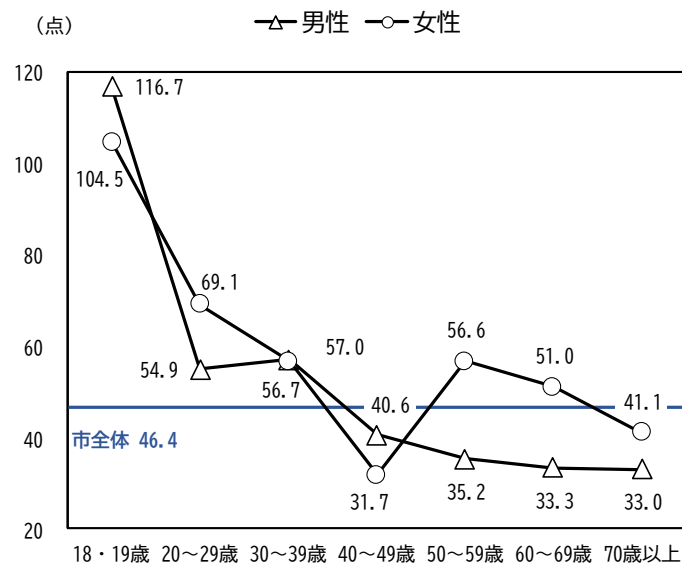


## (19) 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい

### 《性年代・居住地区・居住期間別》

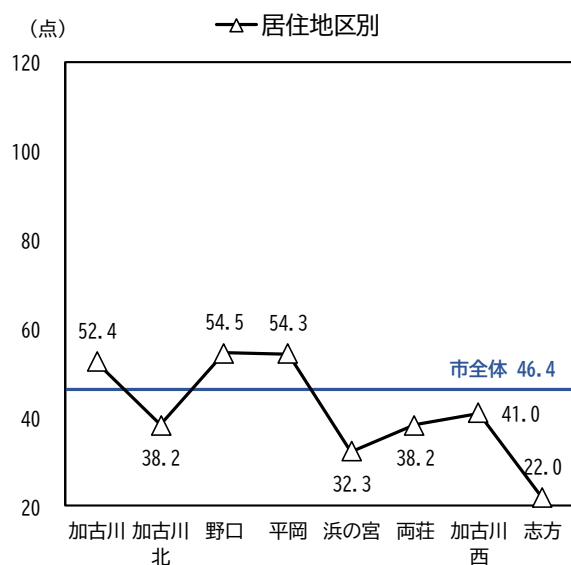
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

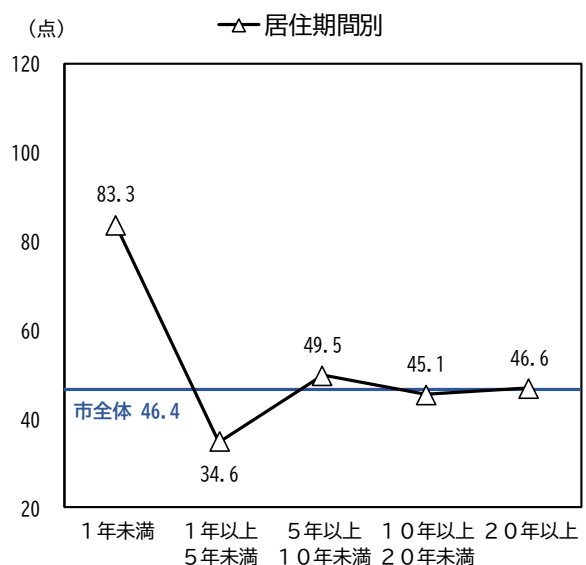


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



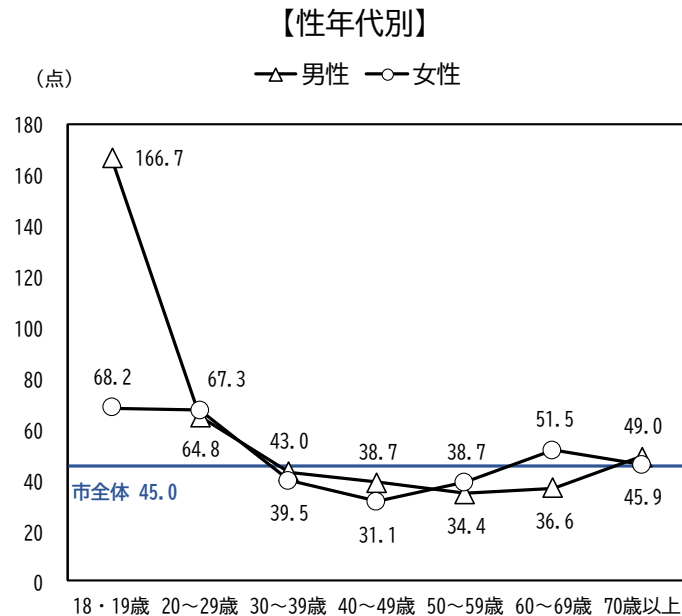
【居住期間別】



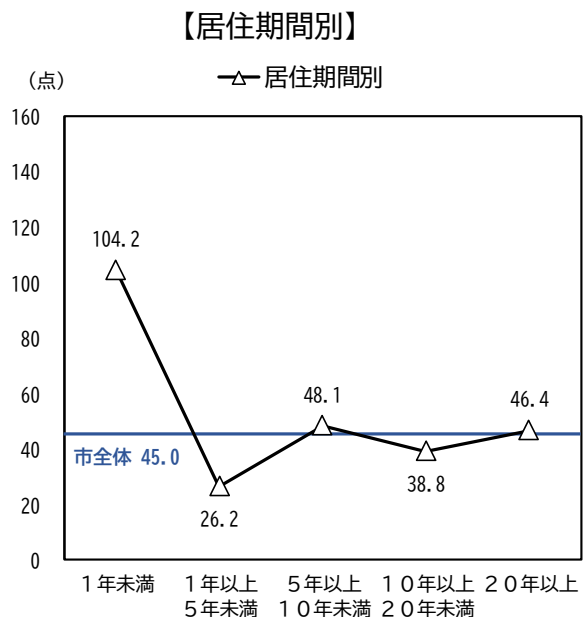
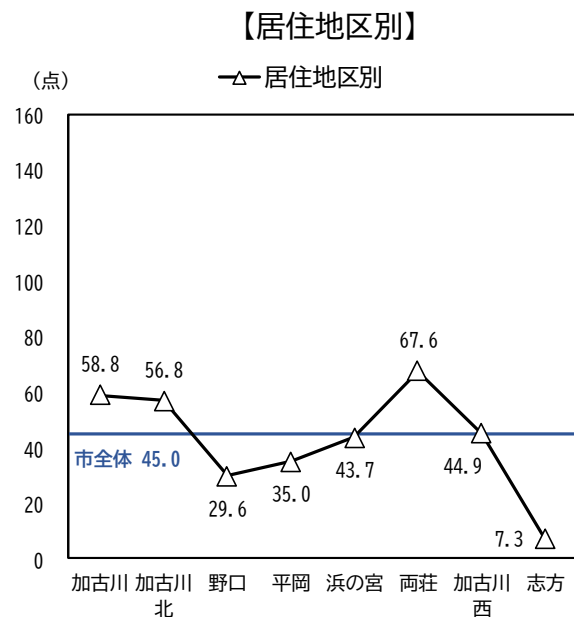
(20) 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

≪性年代・居住地区・居住期間別≫

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



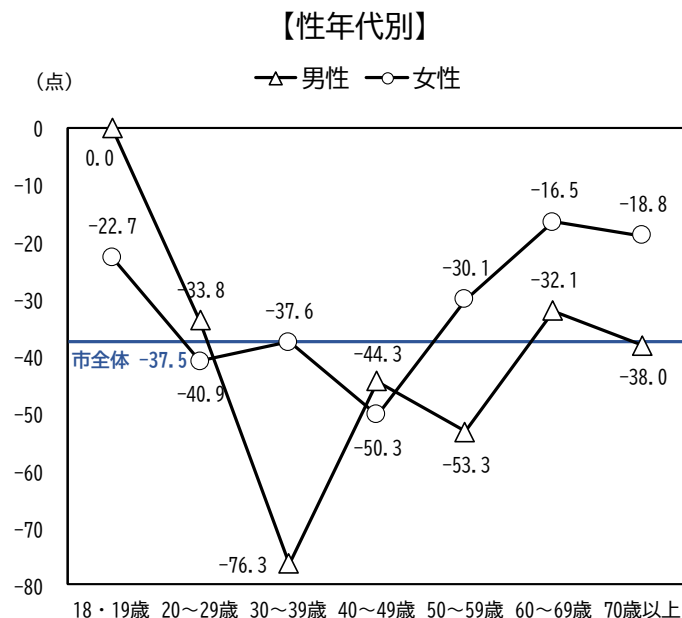
- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。



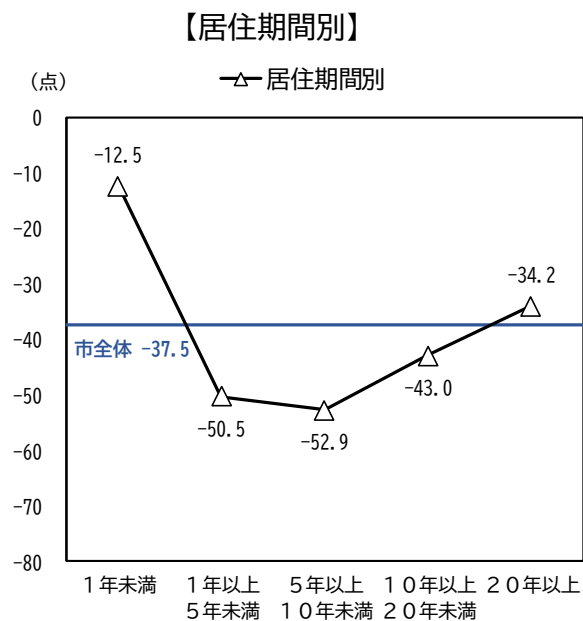
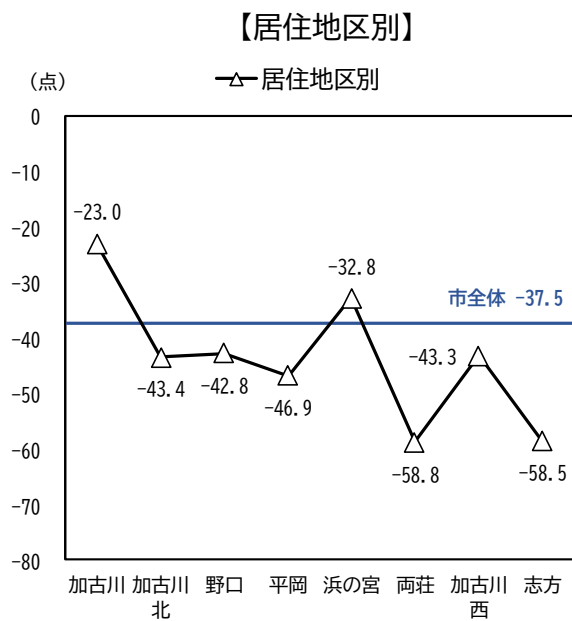
(21) 私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



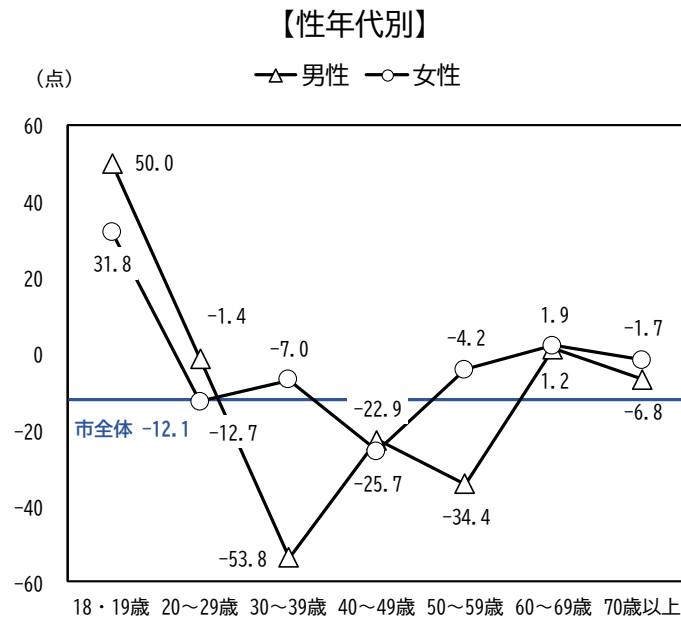
- 居住地区別でみると、「加古川」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。



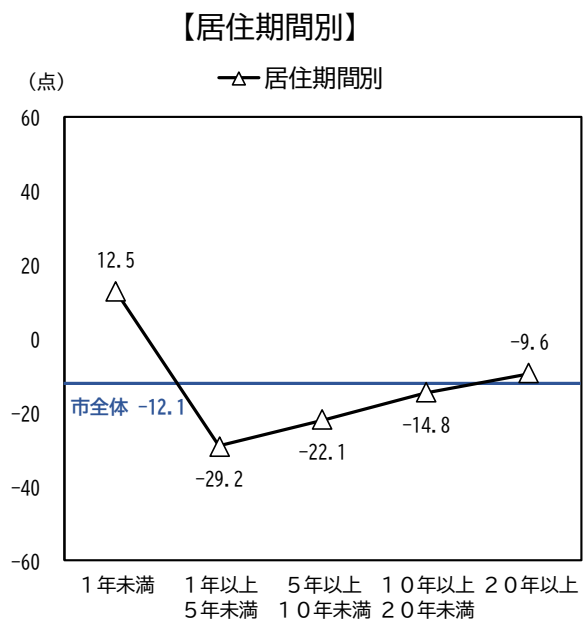
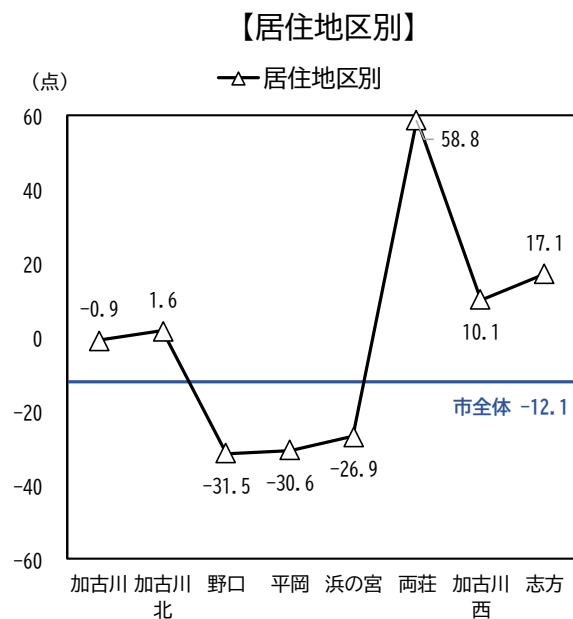
(22) 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」、「30～39歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

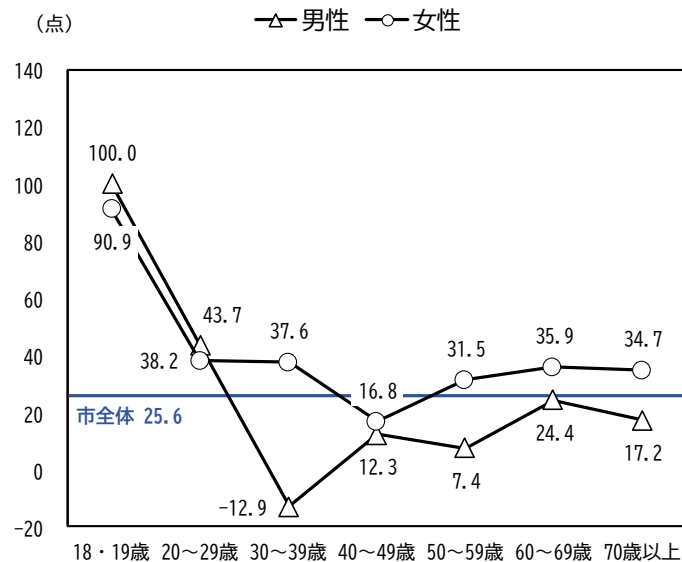


(23) 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる

《性年代・居住地区・居住期間別》

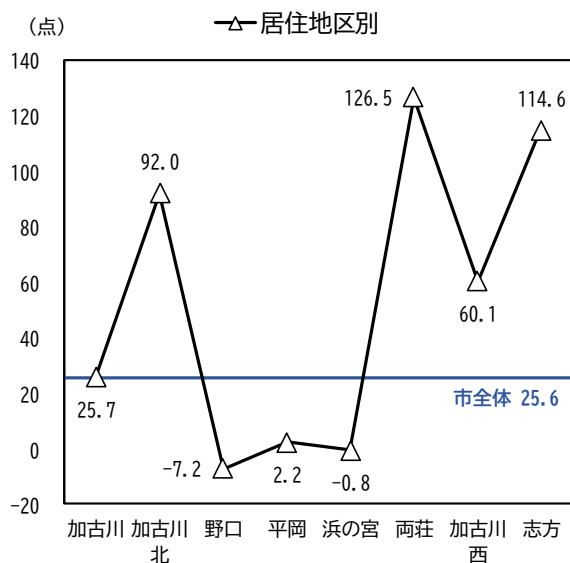
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「20～29 歳」、女性では「40～49 歳」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

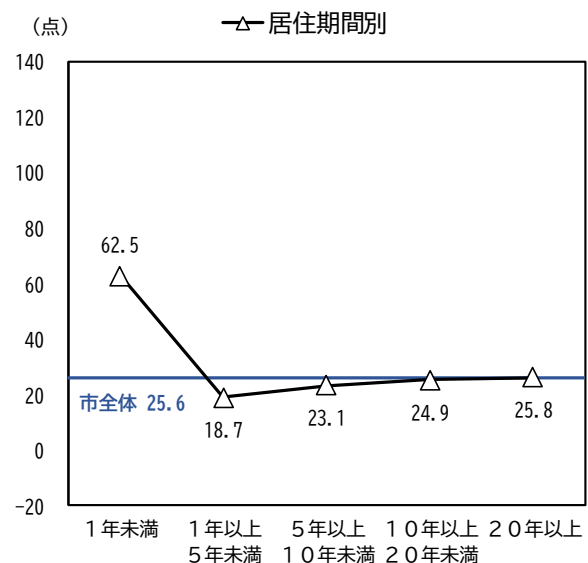


- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年未満」、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

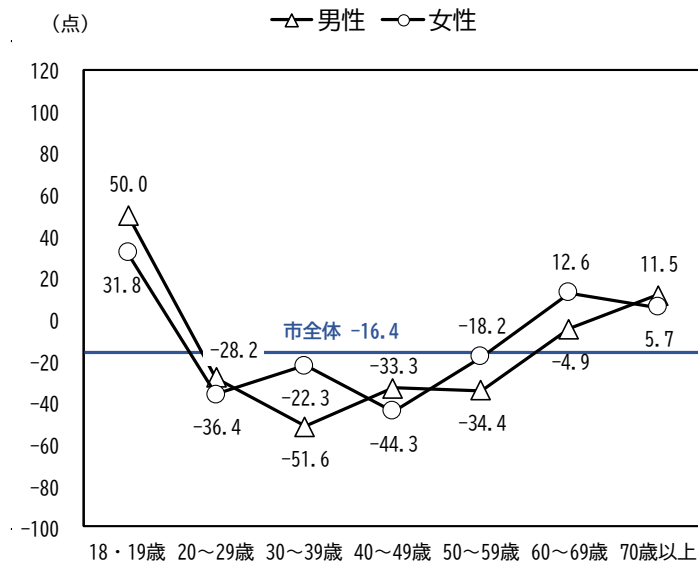


(24) 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる

《性年代・居住地区・居住期間別》

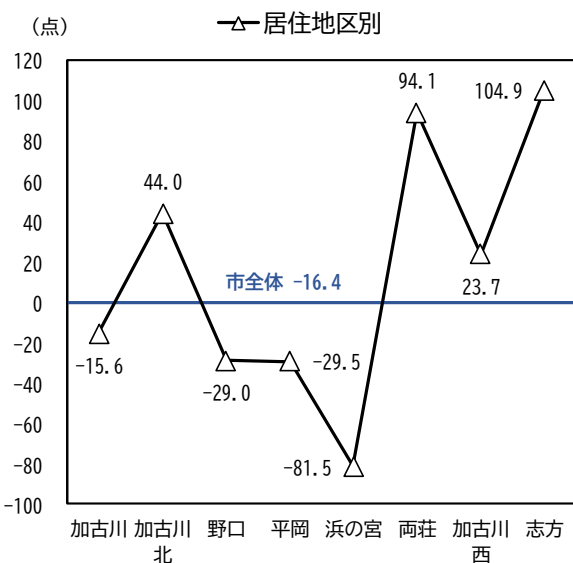
- 性年代別でみると、男女ともに「18・19歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

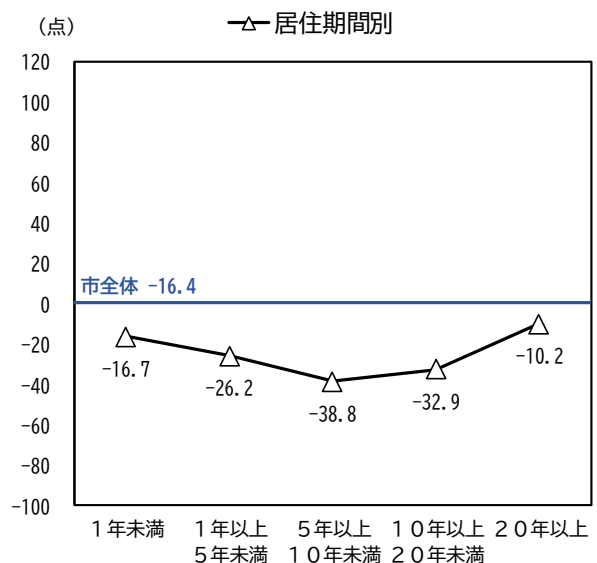


- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



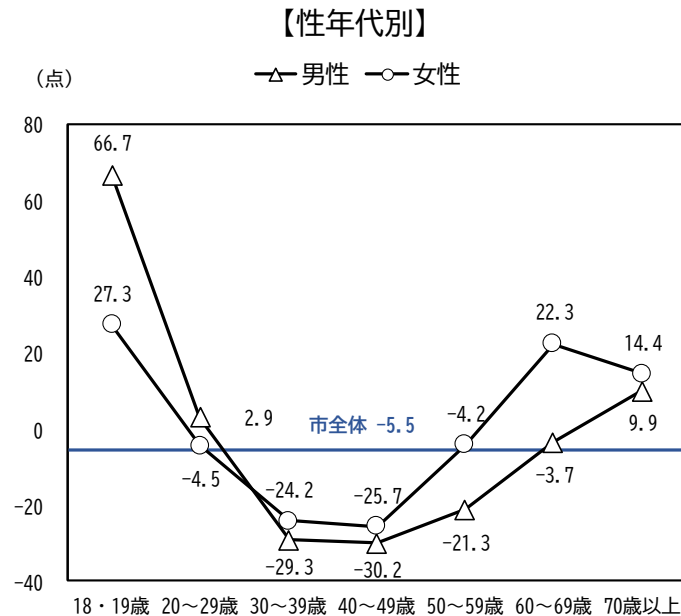
【居住期間別】



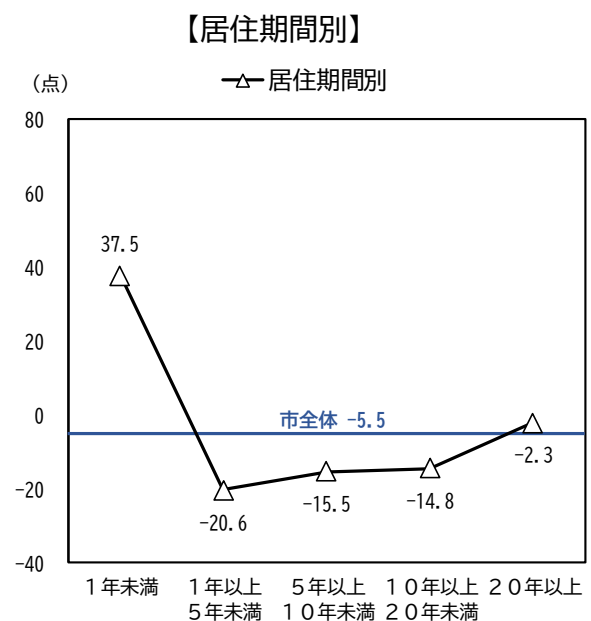
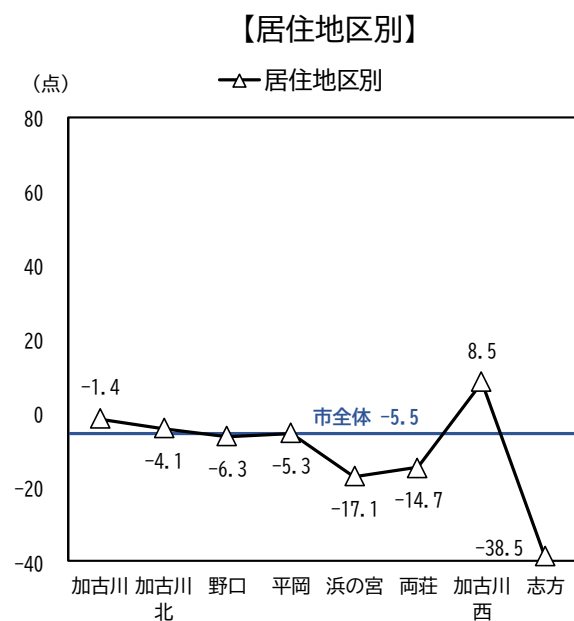
(25) 私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んである

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「平岡」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

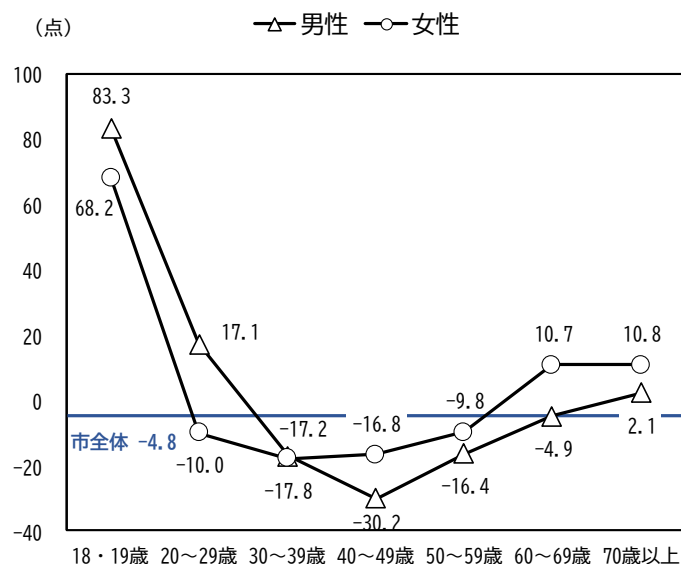


## (26) 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている

### 《性年代・居住地区・居住期間別》

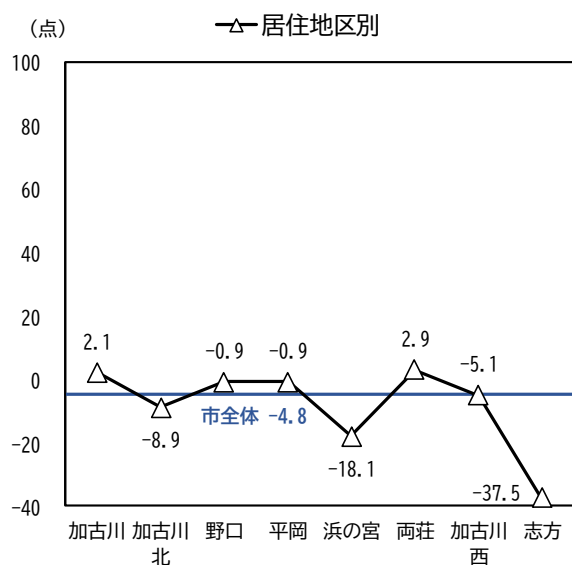
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

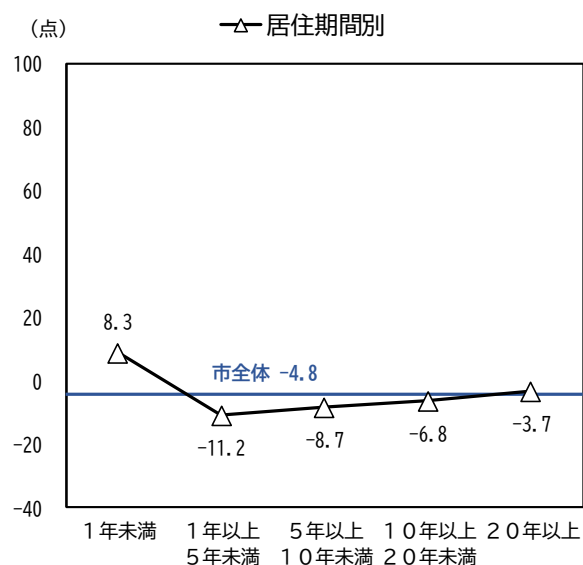


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

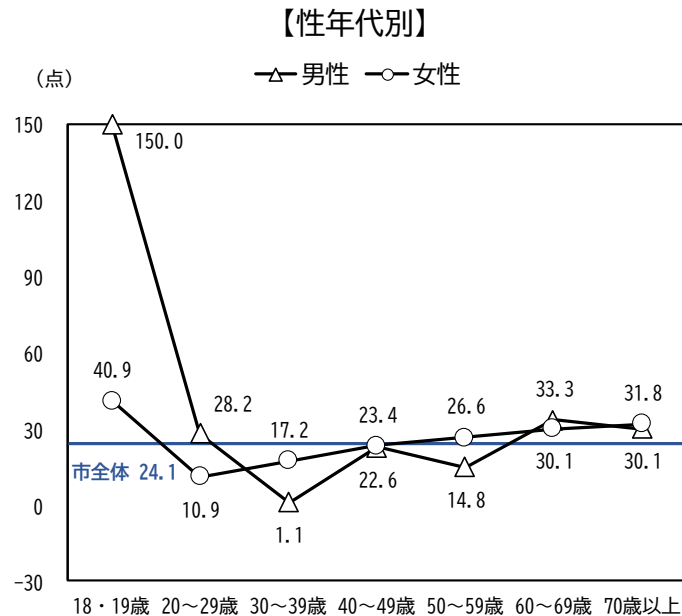




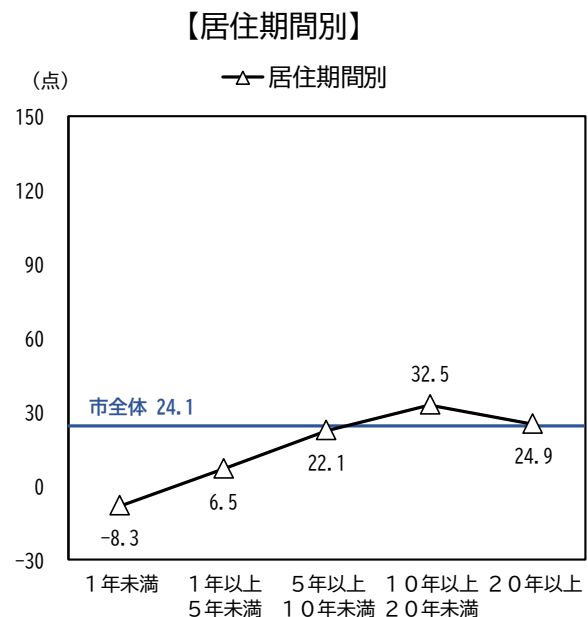
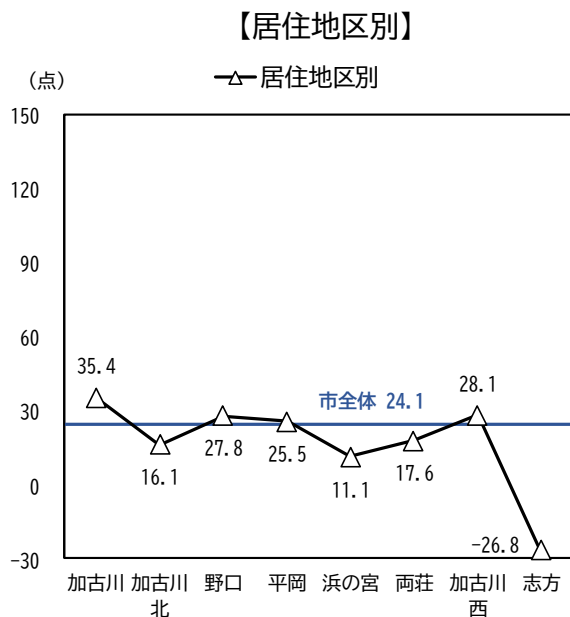
(27) 私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「10年以上20年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

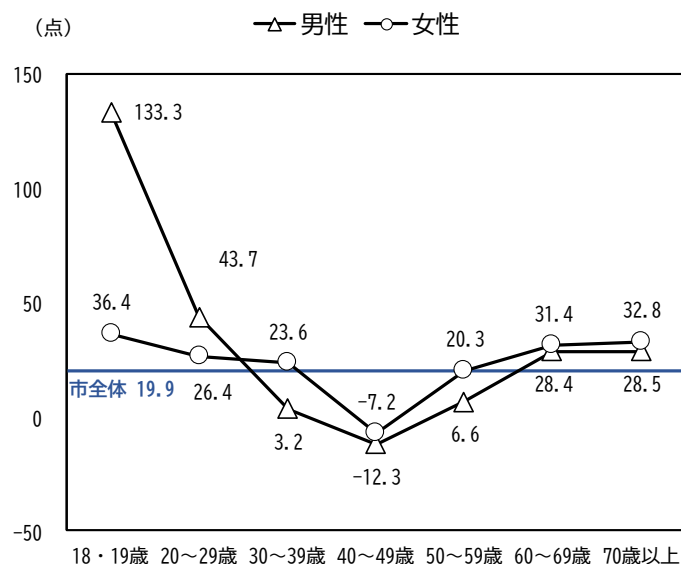


(28) 私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である

《性年代・居住地区・居住期間別》

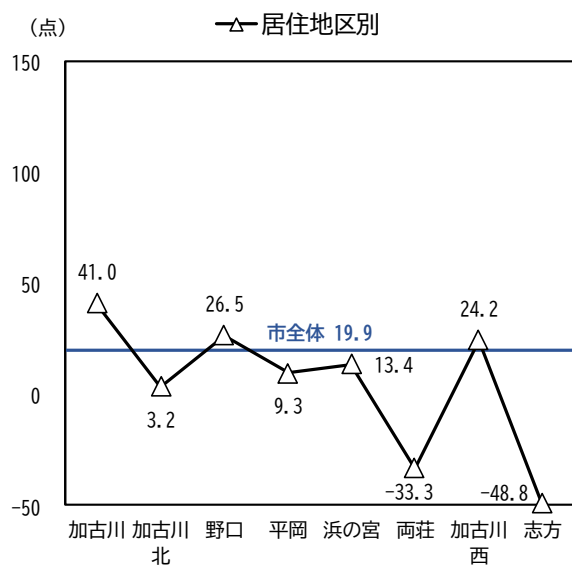
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「40～49歳」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

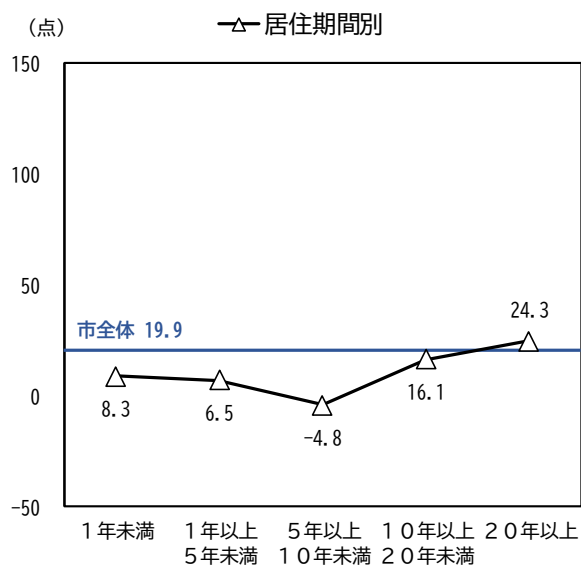


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



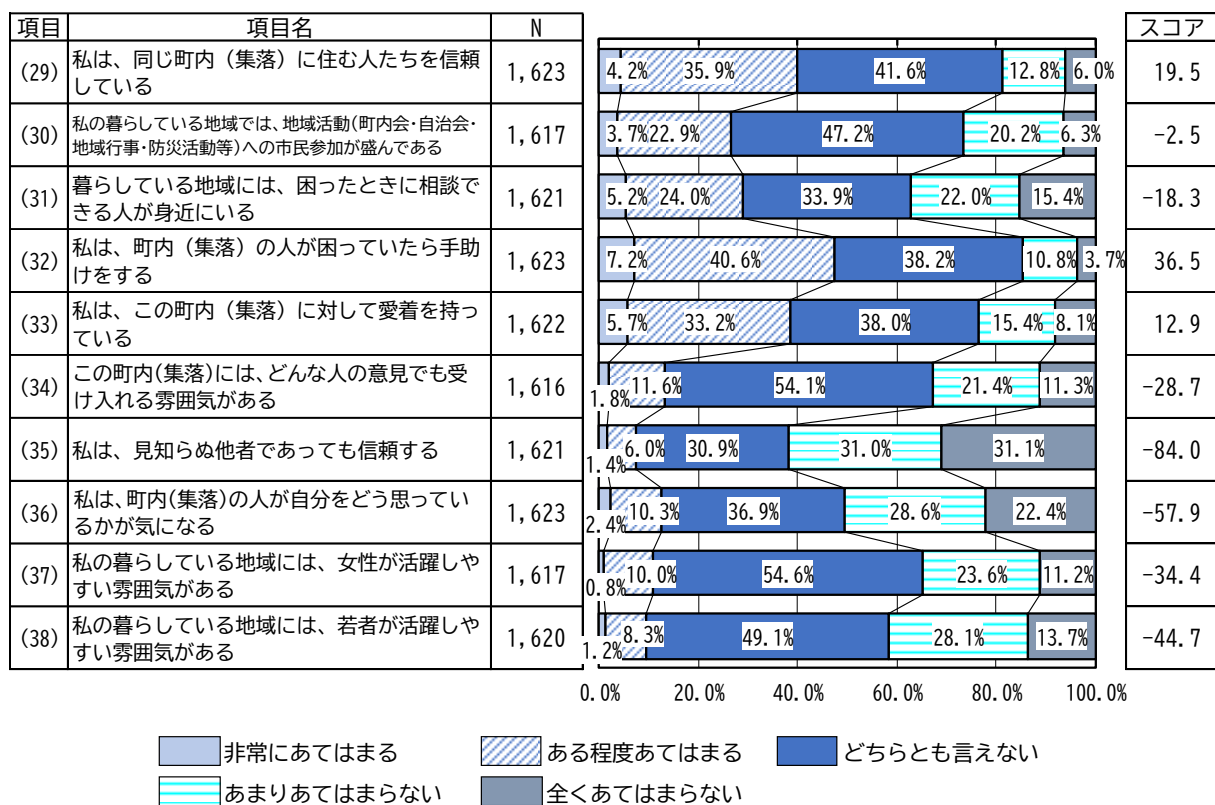
【居住期間別】



## 地域の人間関係

- 地域の人間関係について、「(32)私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする」のスコアが36.5点で最も高く、「(29)私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している」が19.5点、「(33)私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている」が12.9点と続いています。
- 一方で、「(35)私は、見知らぬ他者であっても信頼する」が-84.0点で最も低く、「(36)私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる」が-57.9点、「私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」が-44.7点と続いています。

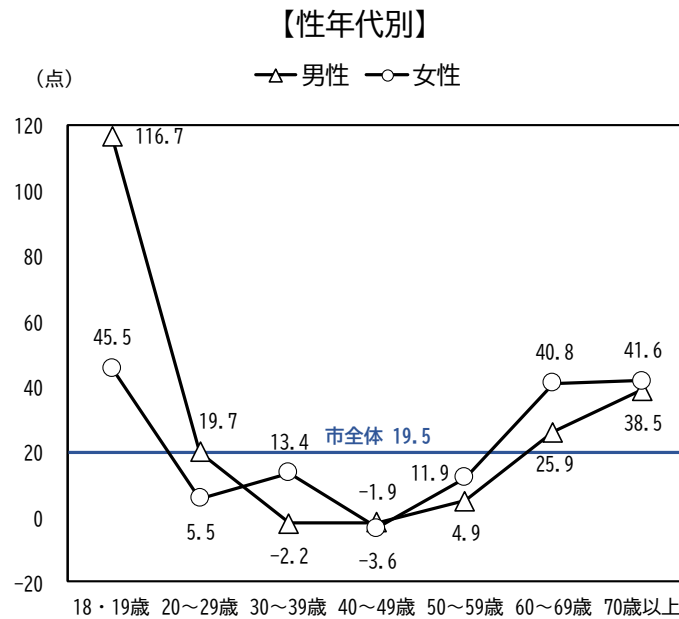
### 《全体》



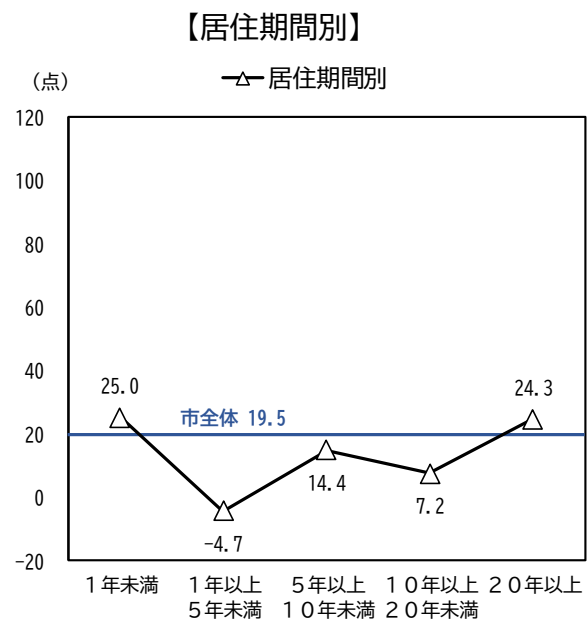
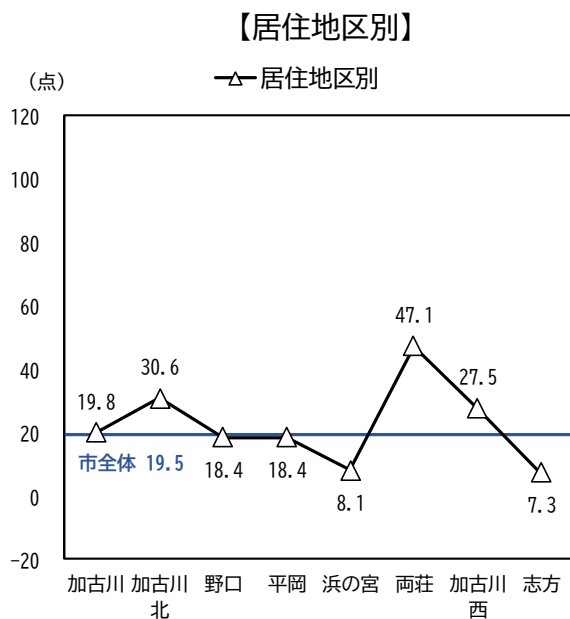
(29) 私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

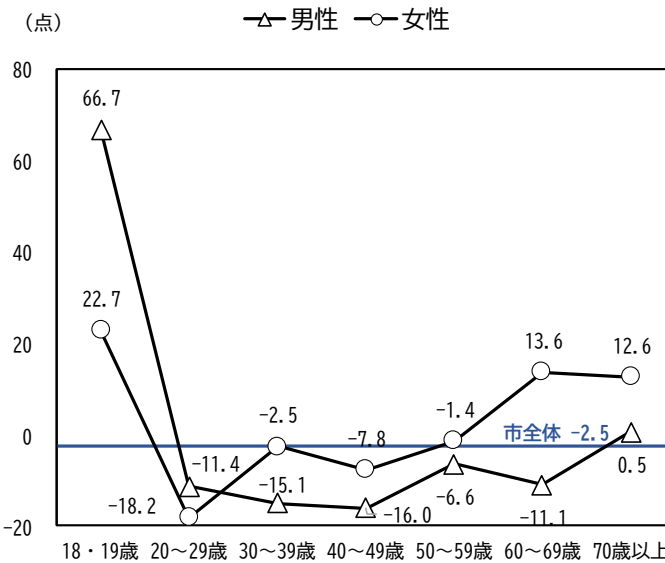


(30) 私の暮らしている地域では、地域活動（町内会・自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである

《性年代・居住地区・居住期間別》

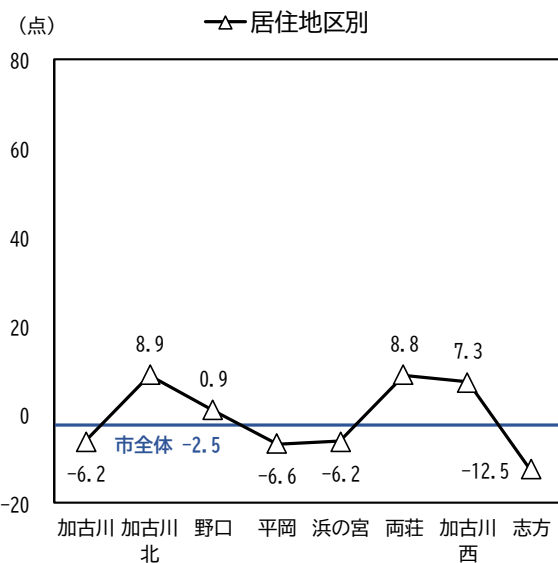
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

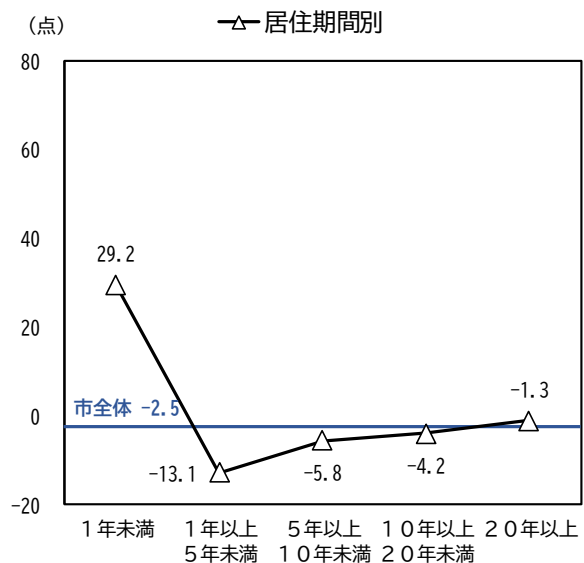


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「野口」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

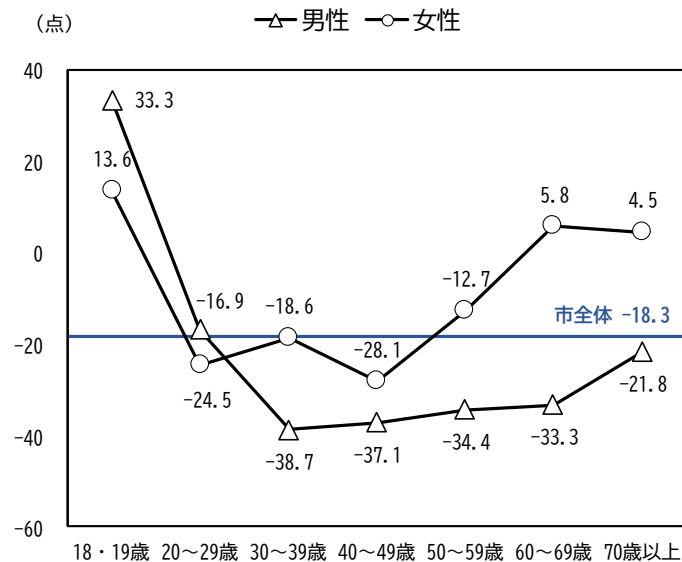


(31) 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる

《性年代・居住地区・居住期間別》

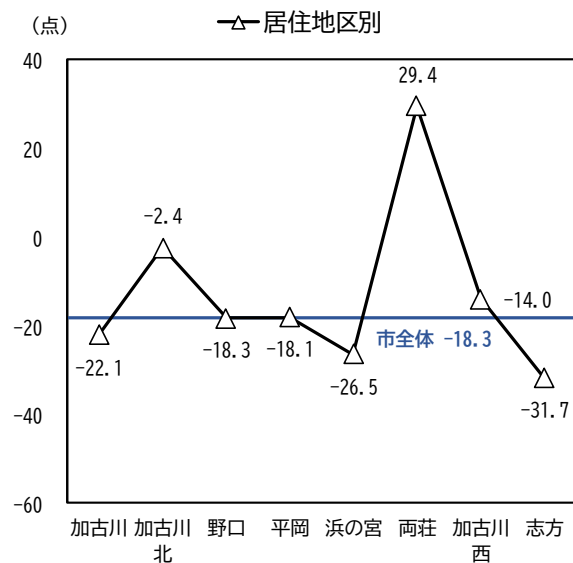
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」、女性では「18・19歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

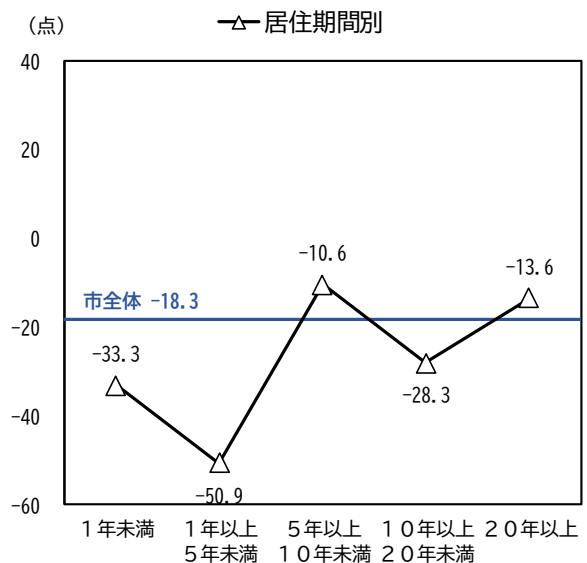


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「平岡」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「5年以上10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

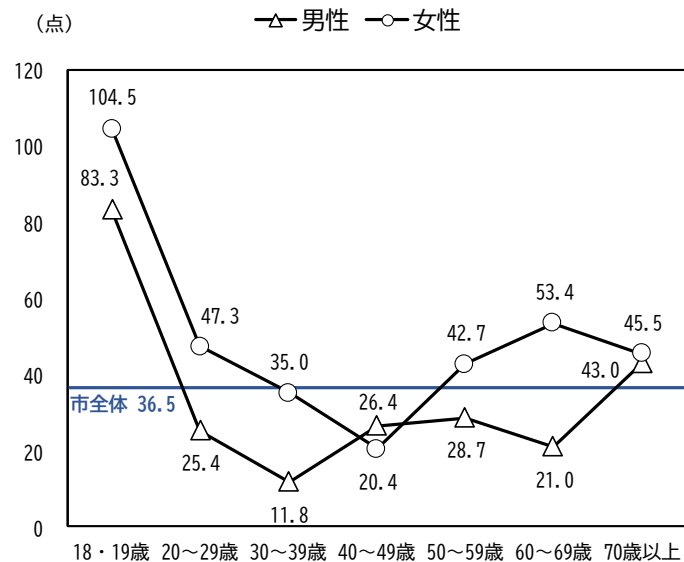


(32) 私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする

《性年代・居住地区・居住期間別》

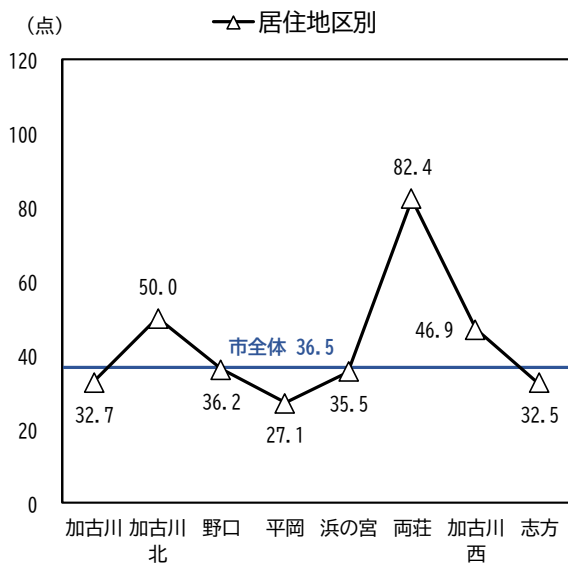
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

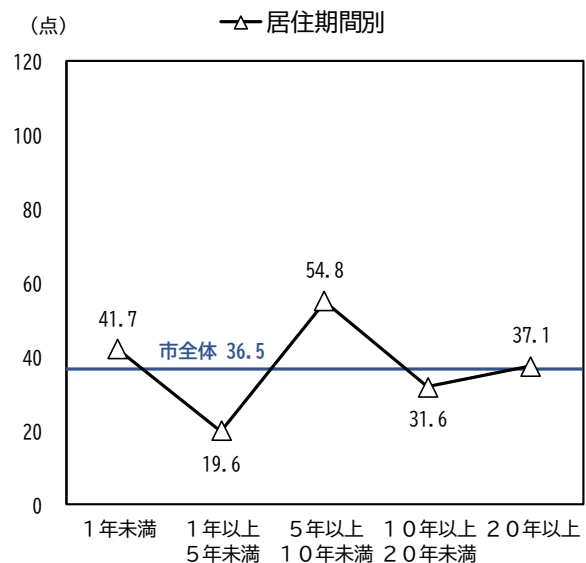


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

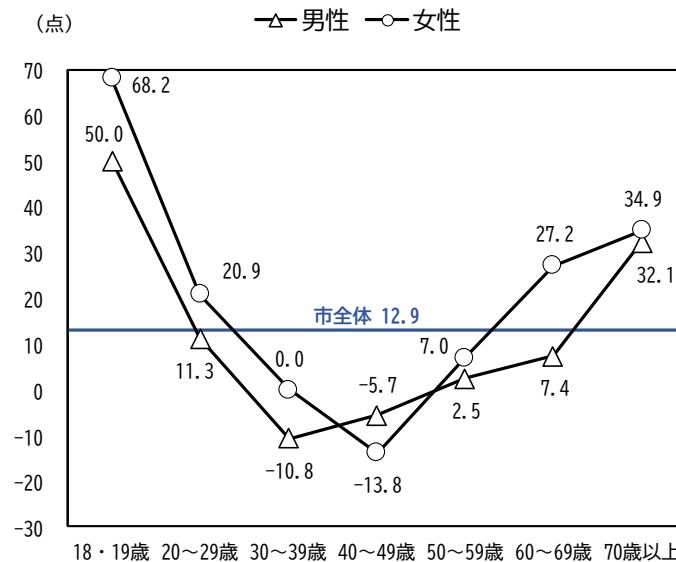


(33) 私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている

《性年代・居住地区・居住期間別》

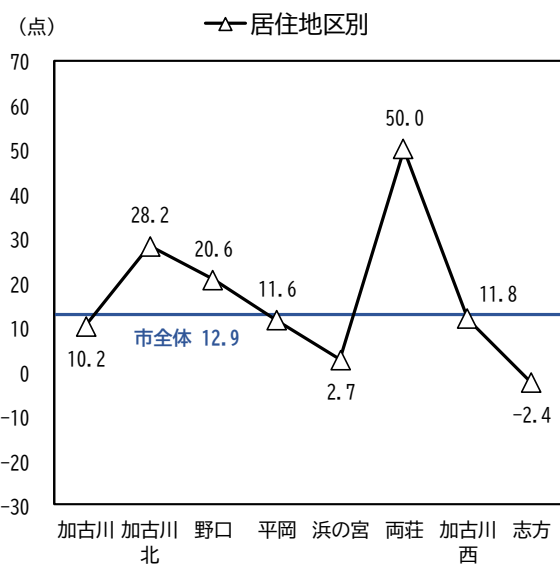
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

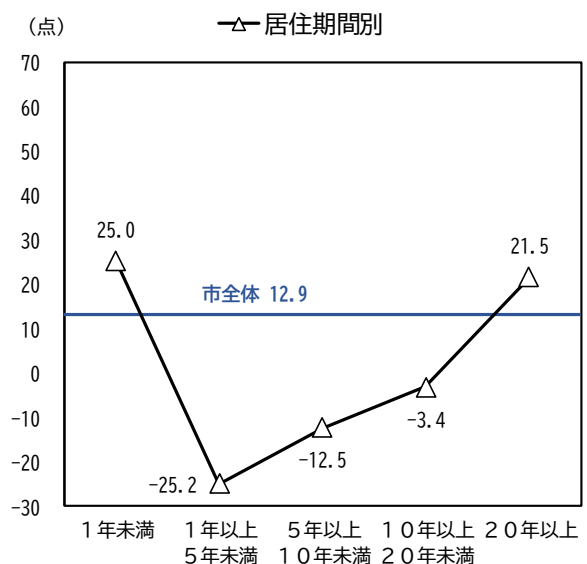


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「野口」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】



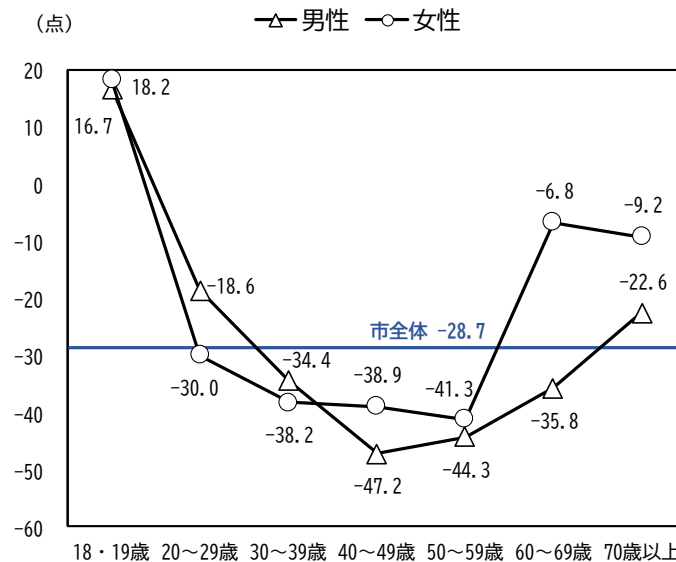


(34) この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

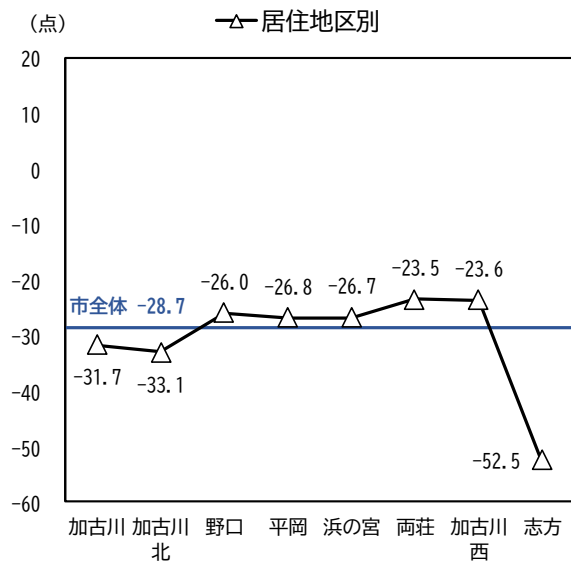
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

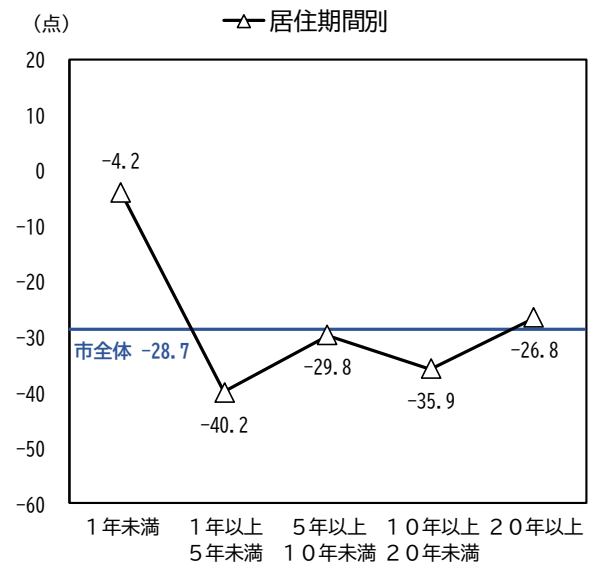


- 居住地区別でみると、「野口」、「平岡」、「浜の宮」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

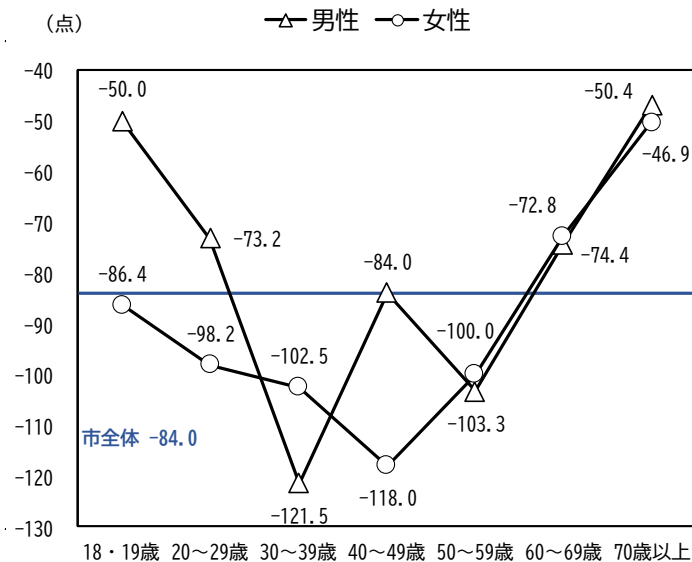


(35) 私は、見知らぬ他者であっても信頼する

《性年代・居住地区・居住期間別》

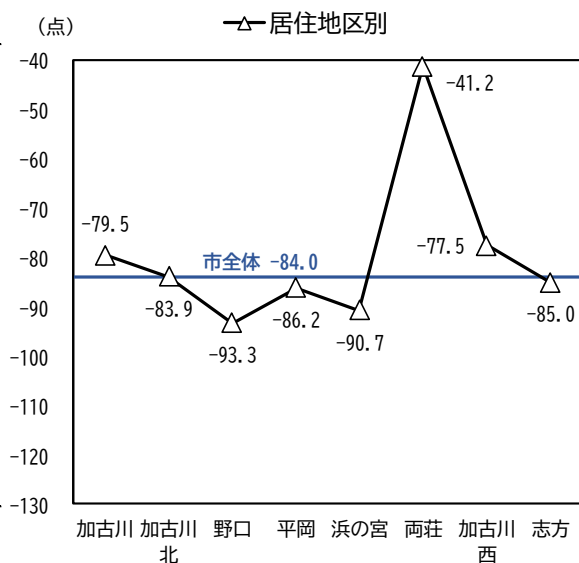
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」、「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「60～69歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

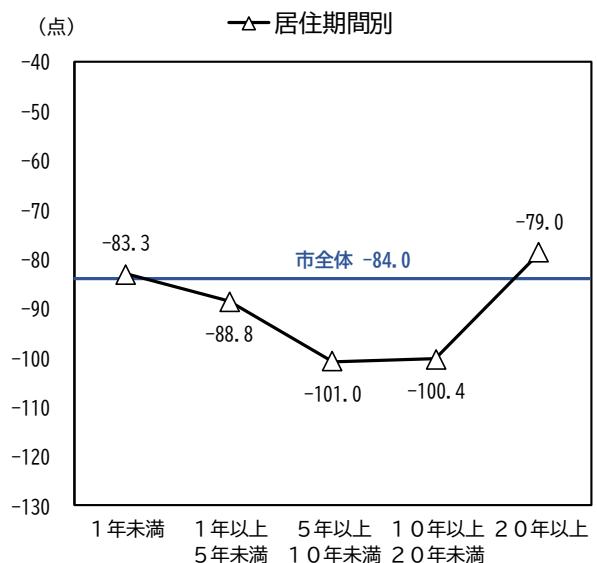


- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

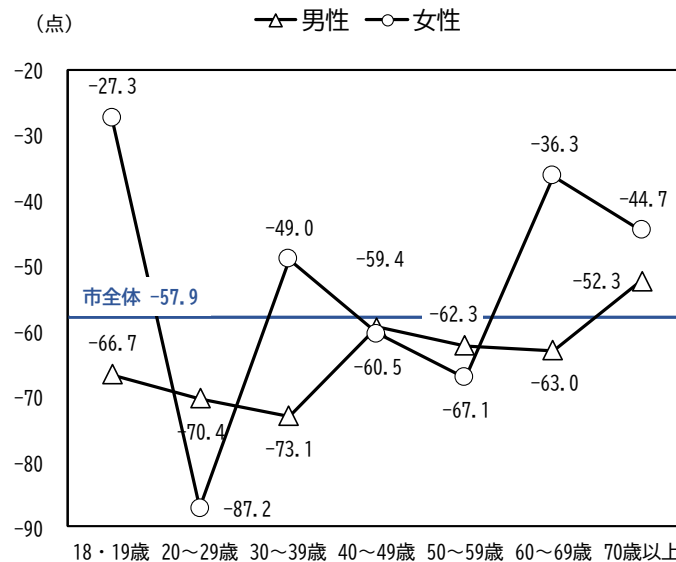


(36) 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる

《性年代・居住地区・居住期間別》

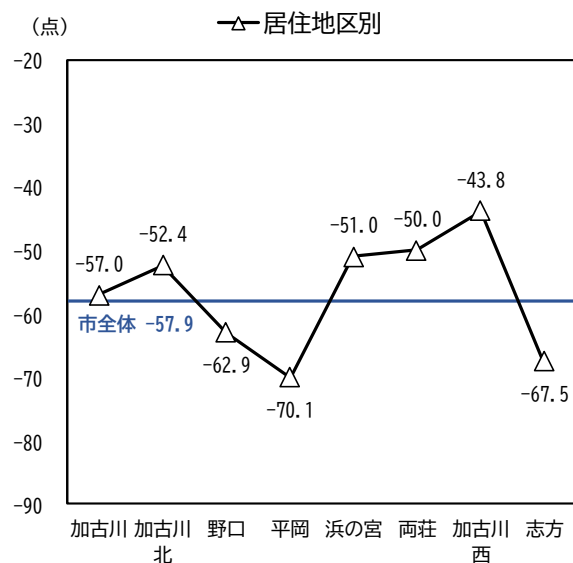
- 性年代別でみると、男性では「70 歳以上」、女性では「18・19 歳」、「30～39 歳」および「60～69 歳」～「70 歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

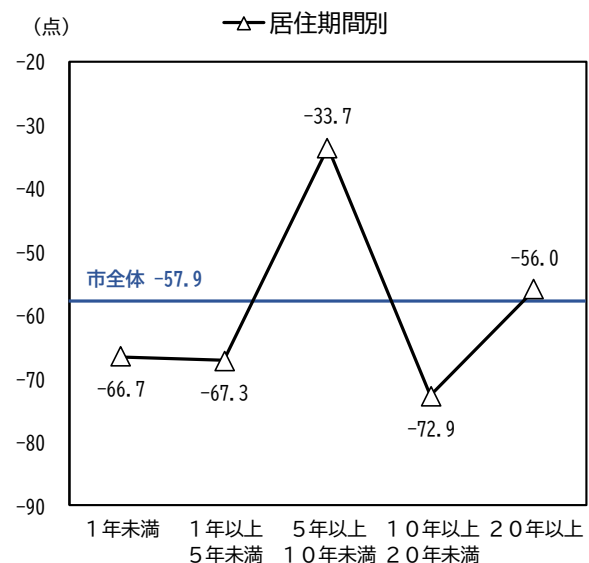


- 居住地区別でみると、「加古川」、「加古川北」、「浜の宮」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「5 年以上 10 年未満」、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

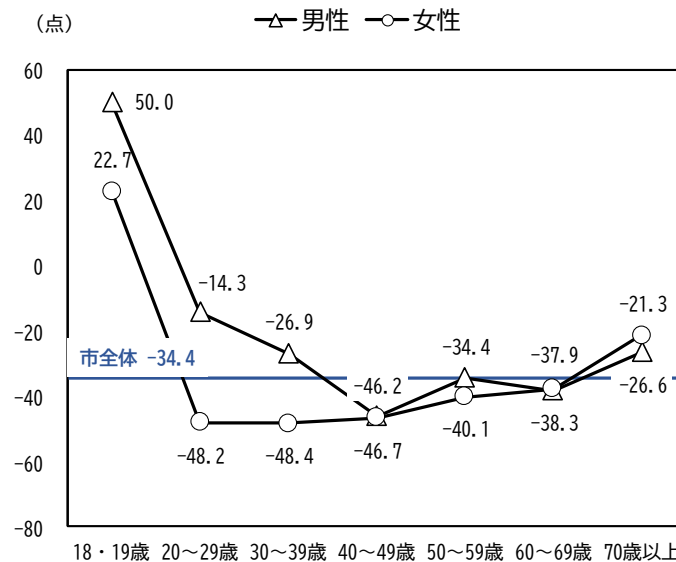


(37) 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

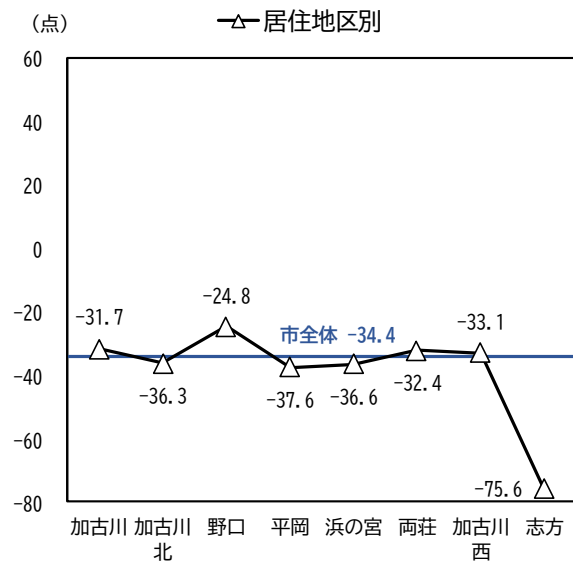
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

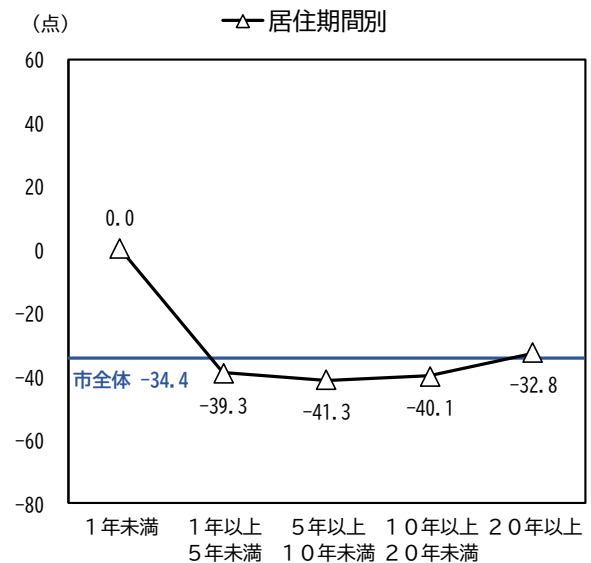


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

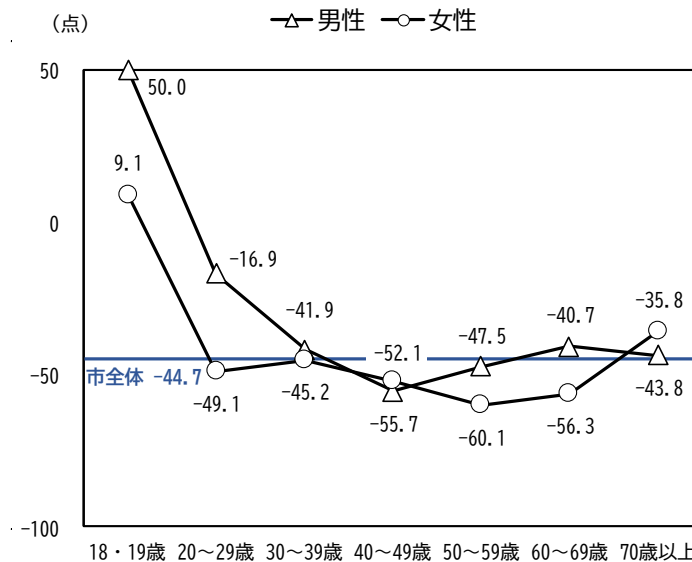


(38) 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

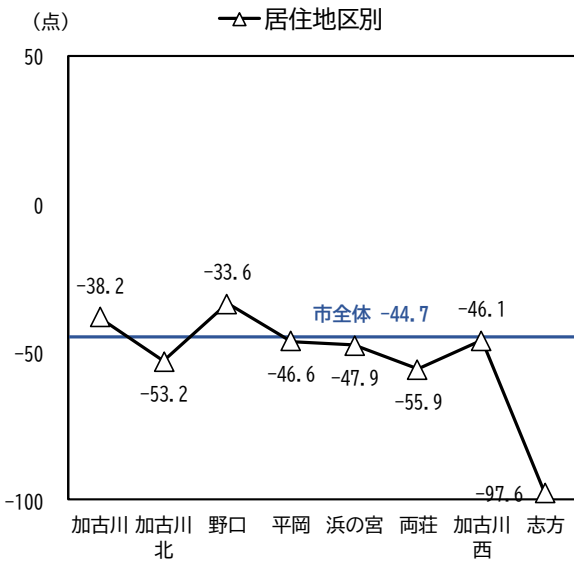
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、女性では「18・19歳」および「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

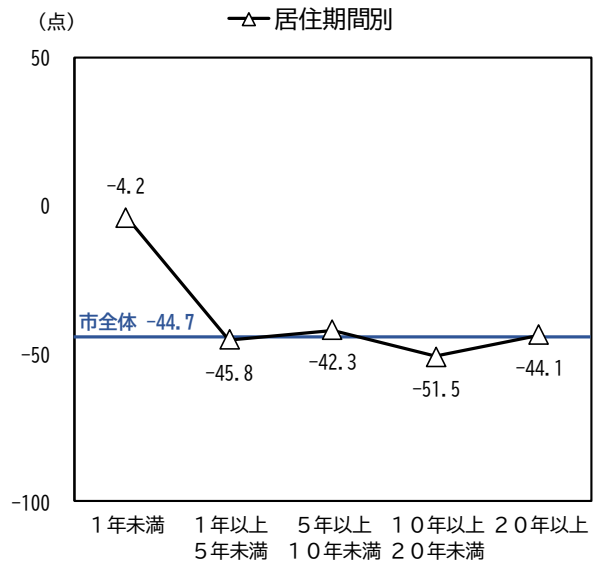


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上 10年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



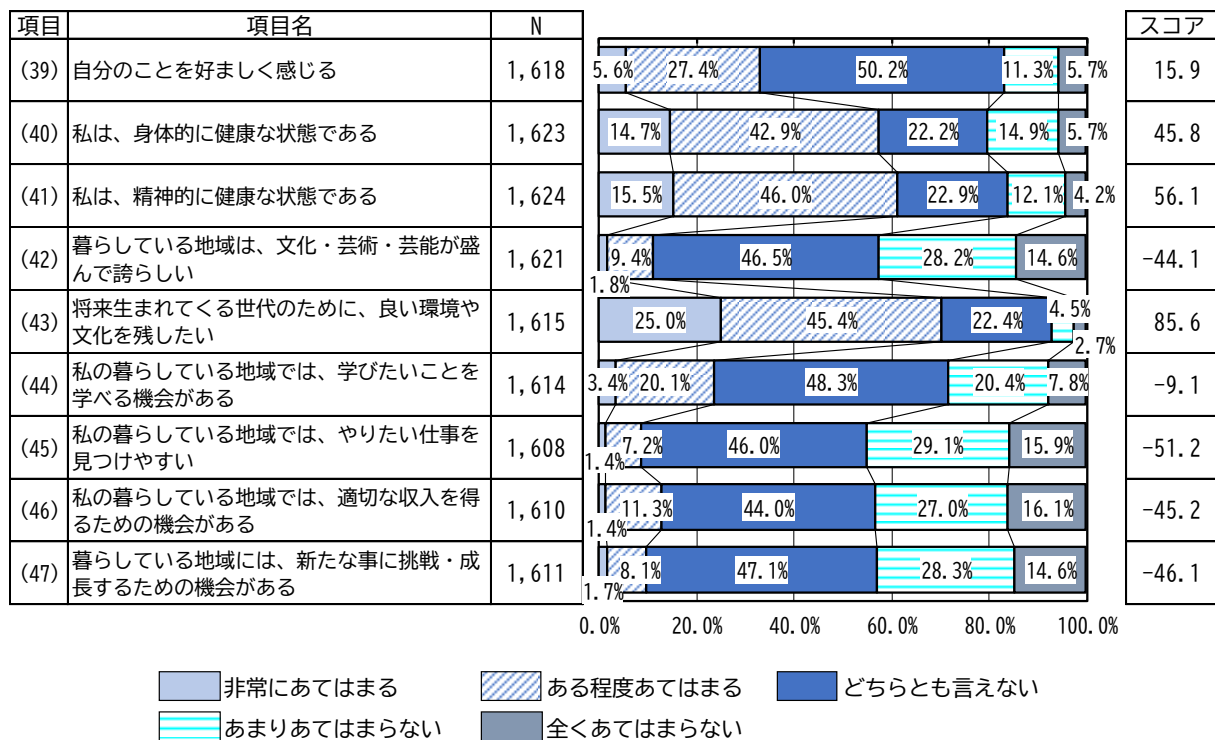
【居住期間別】



## 自分らしい生き方

- 自分らしい生き方について、「(43)将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」のスコアが85.6点で最も高く、「(41)私は、精神的に健康な状態である」が56.1点、「(40)私は、身体的に健康な状態である」が45.8点と続いています。
- 一方で、「(45)私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい」が-51.2点で最も低く、「(47)暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある」が-46.1点、「(46)私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある」が-45.2点と続いています。

### 《全体》

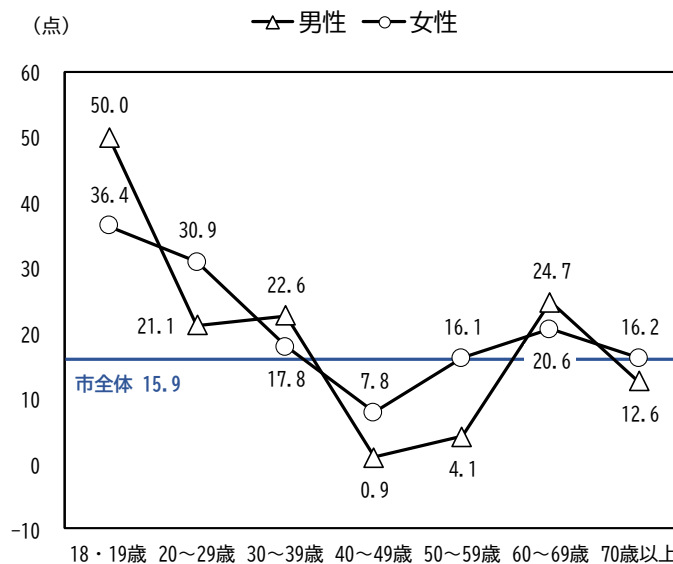


### (39) 自分のことを好ましく感じる

#### 《性年代・居住地区・居住期間別》

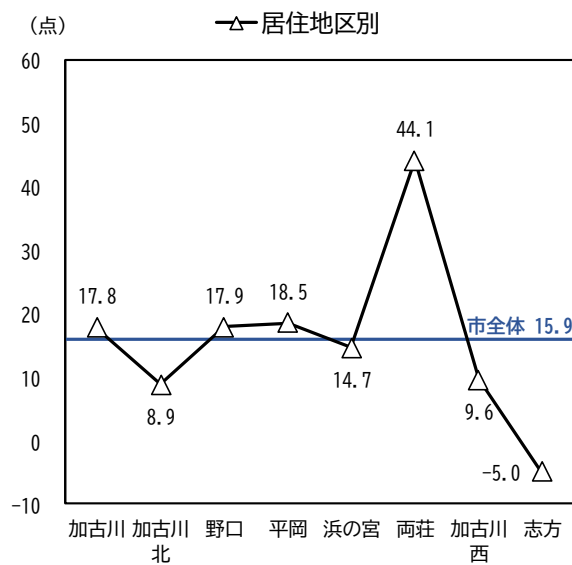
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「60～69歳」、女性では「40～49歳」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

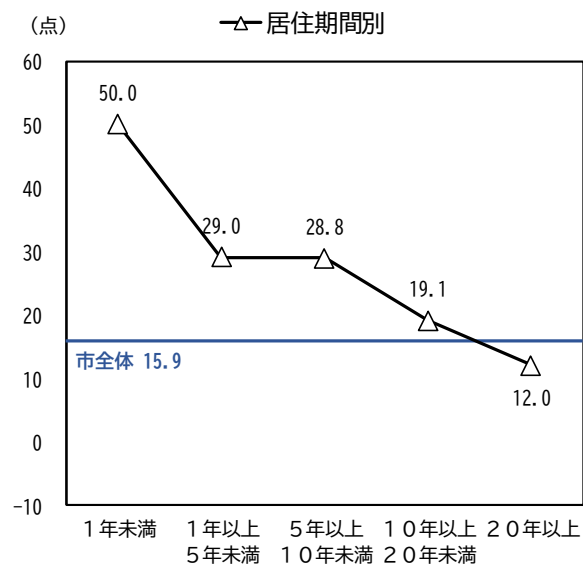


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

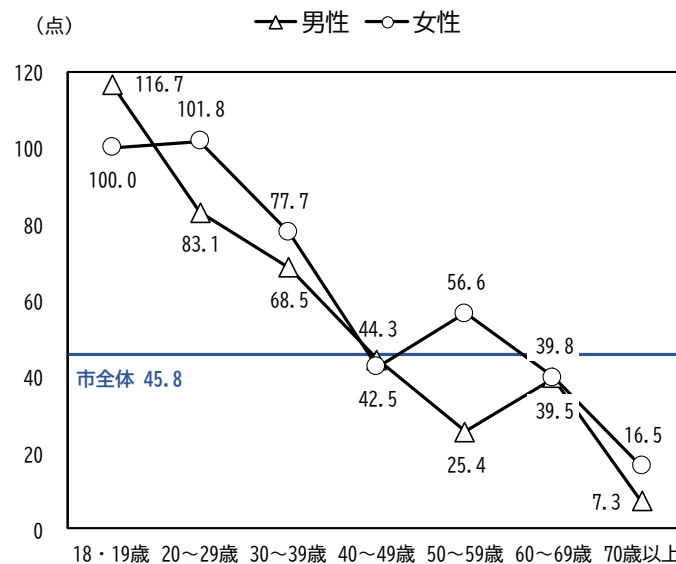


(40) 私は、身体的に健康な状態である

《性年代・居住地区・居住期間別》

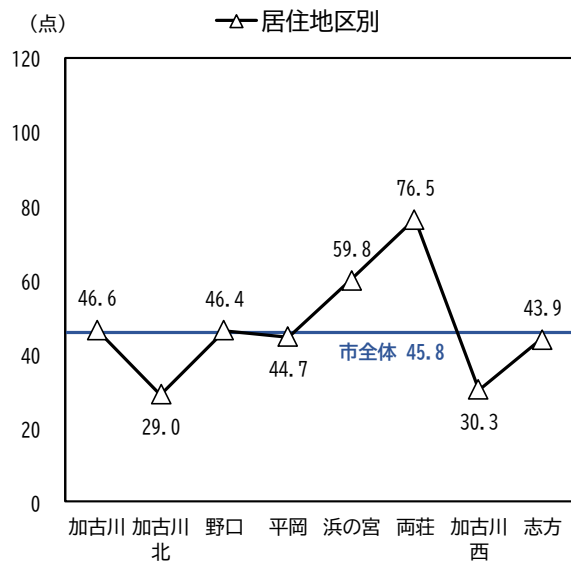
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「30～39 歳」、女性では「18・19 歳」～「30～39 歳」および「50～59 歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

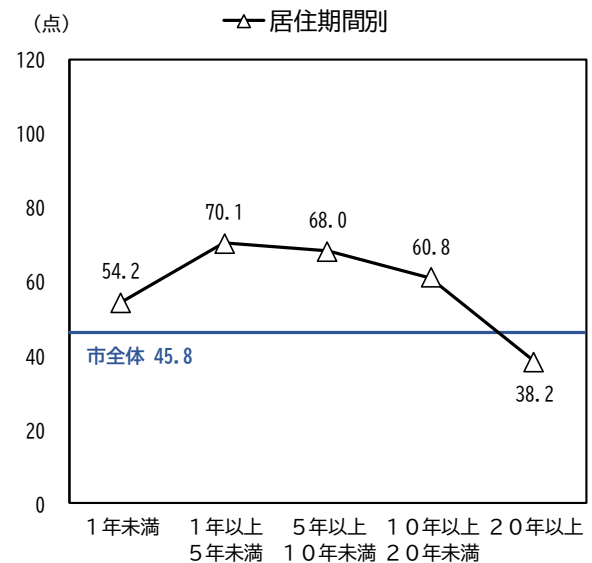


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「浜の宮」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20 年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

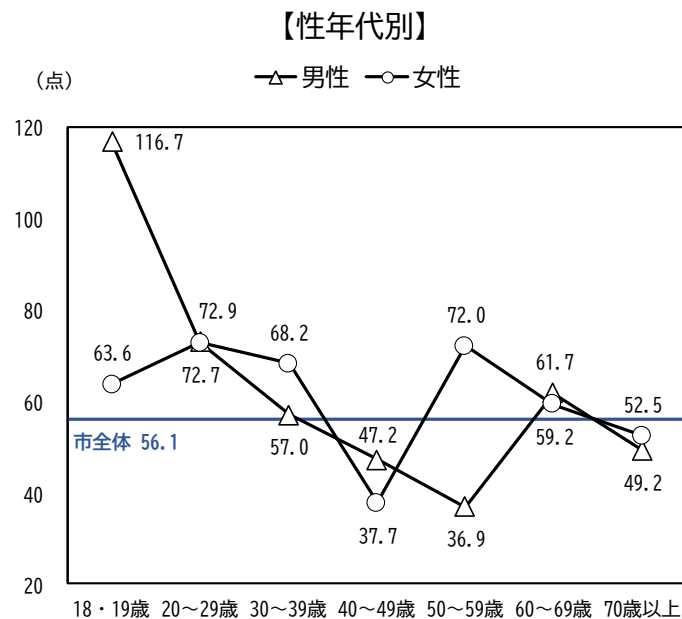




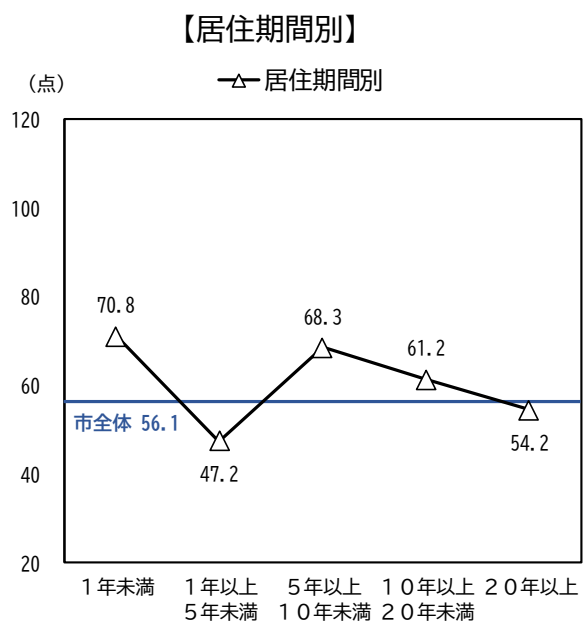
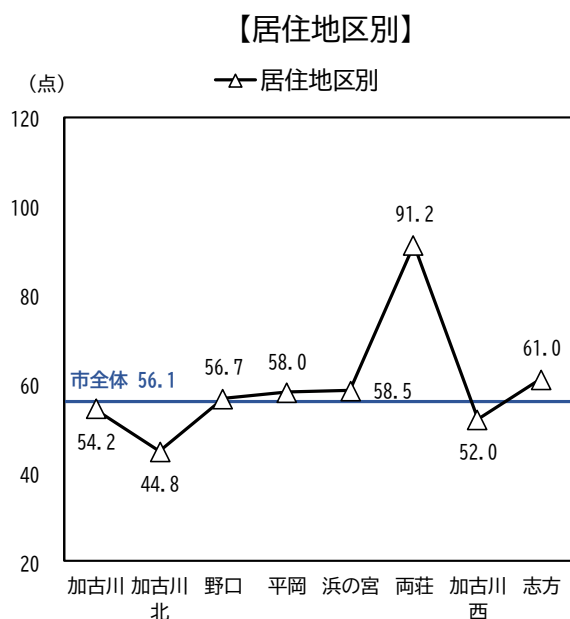
(41) 私は、精神的に健康な状態である

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」および「60～69歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。



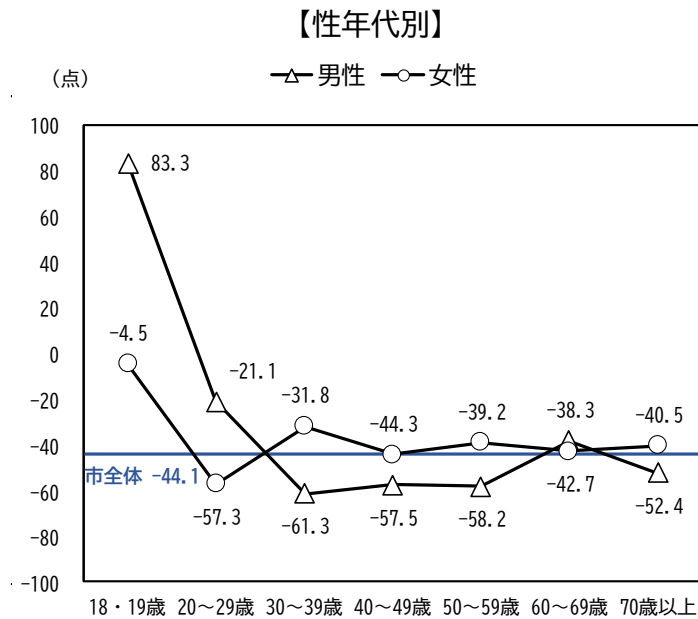
- 居住地区別でみると、「野口」、「平岡」、「浜の宮」、「両荘」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。



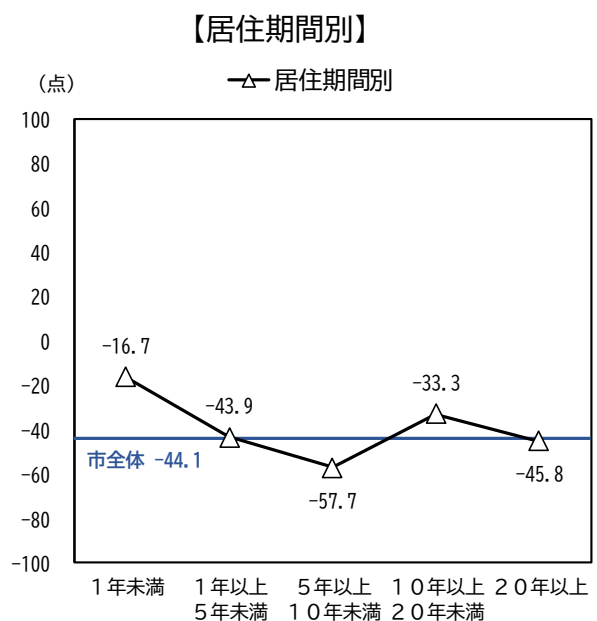
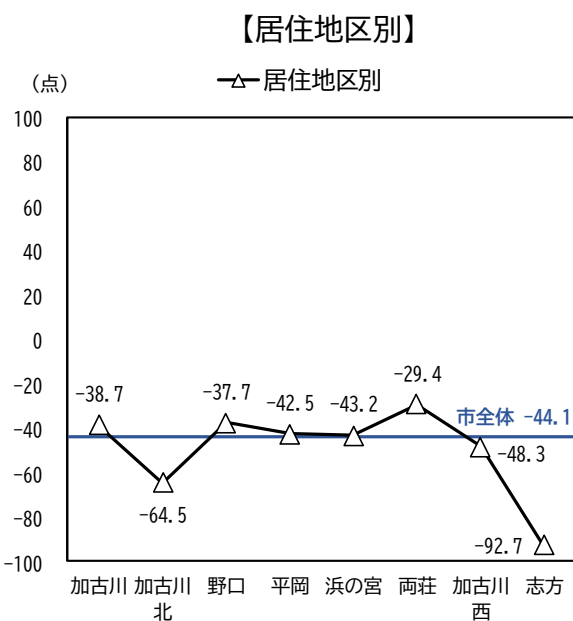
(42) 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」、女性では「18・19歳」、「30～39歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。



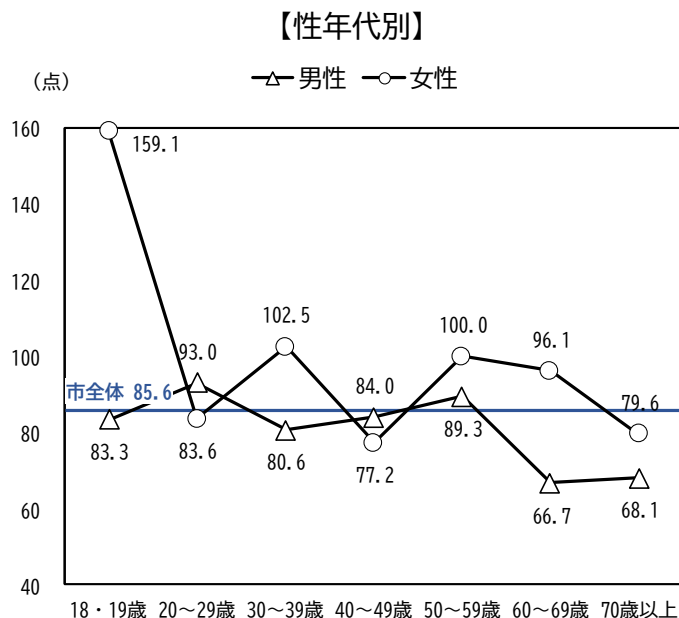
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。



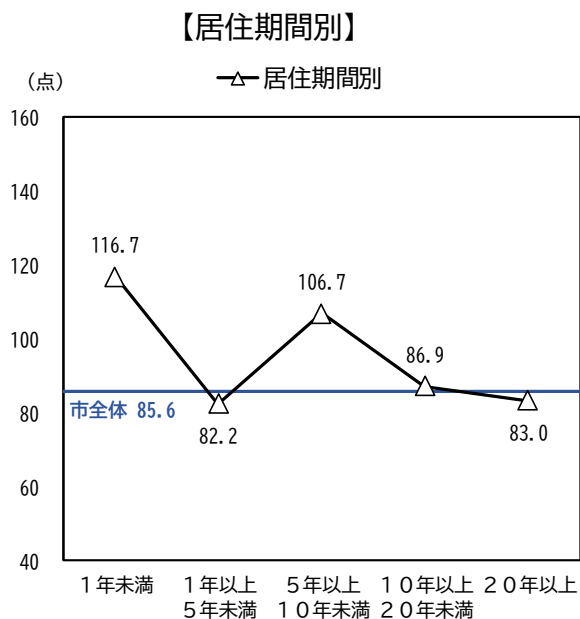
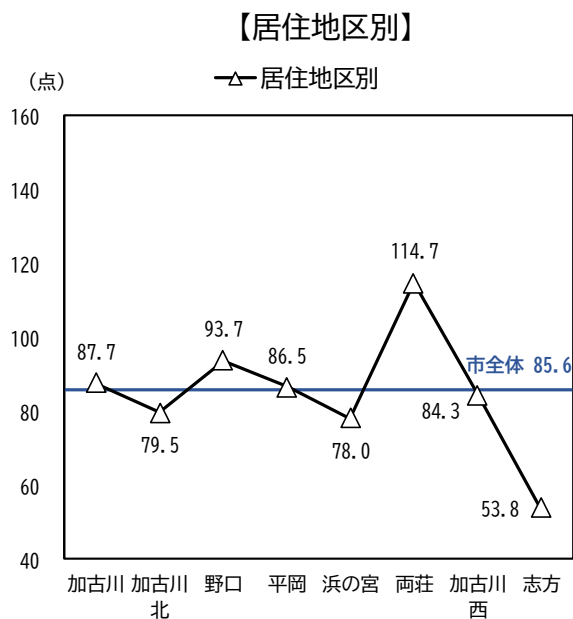
(43) 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「20～29 歳」、「50～59 歳」、女性では「18・19 歳」、「30～39 歳」および「50～59 歳」～「60～69 歳」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「両荘」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1 年未満」、「5 年以上 10 年未満」、「10 年以上 20 年未満」で市全体平均より高くなっています。

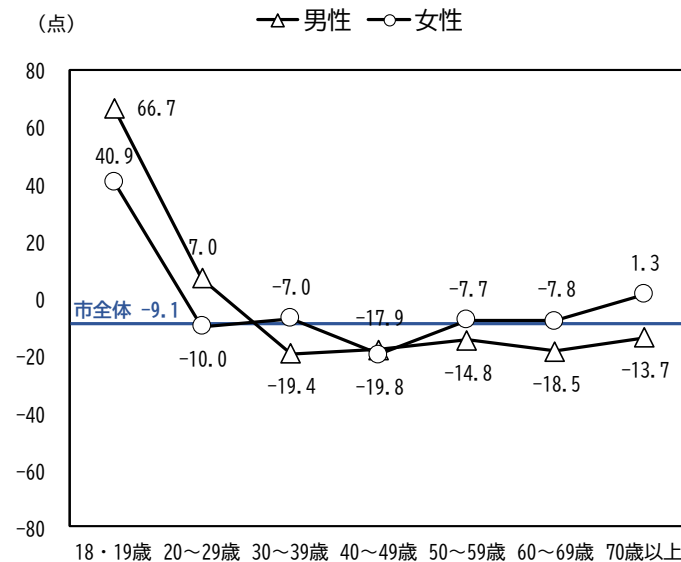


(44) 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」、女性では「18・19歳」、「30～39歳」および「50～59歳」～「70歳以上」で市全体平均より高くなっています。

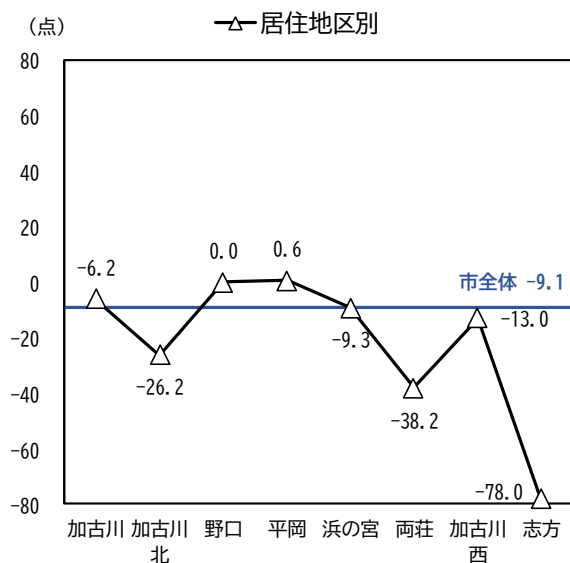
【性年代別】



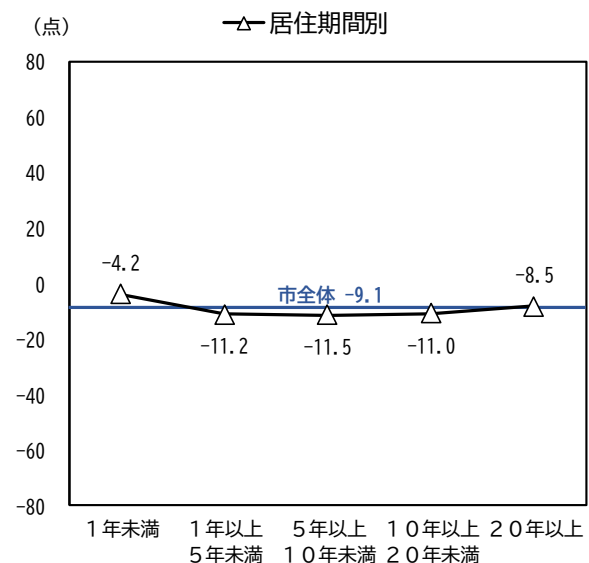
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】

【居住地区別】



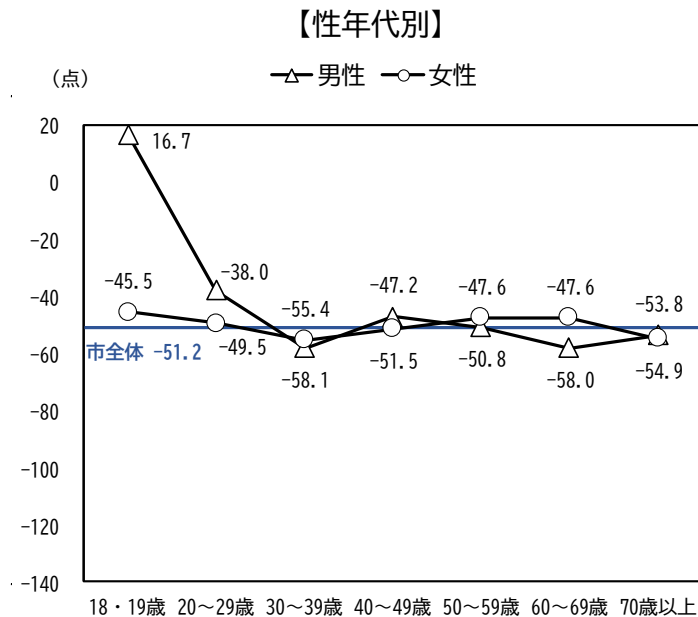
【居住期間別】



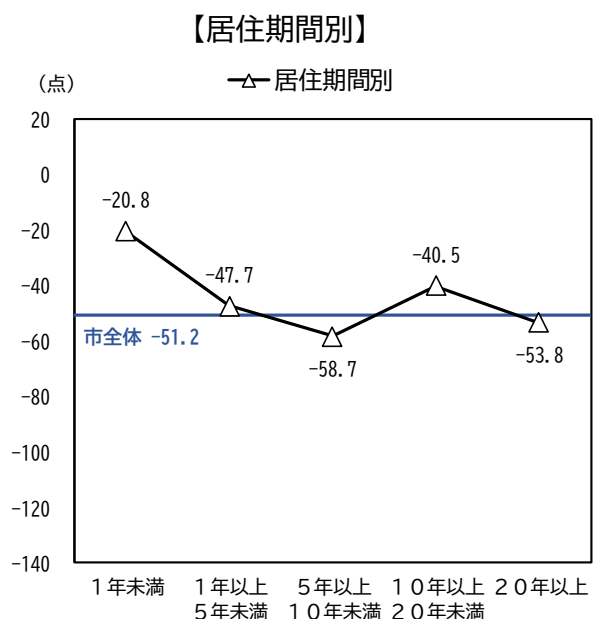
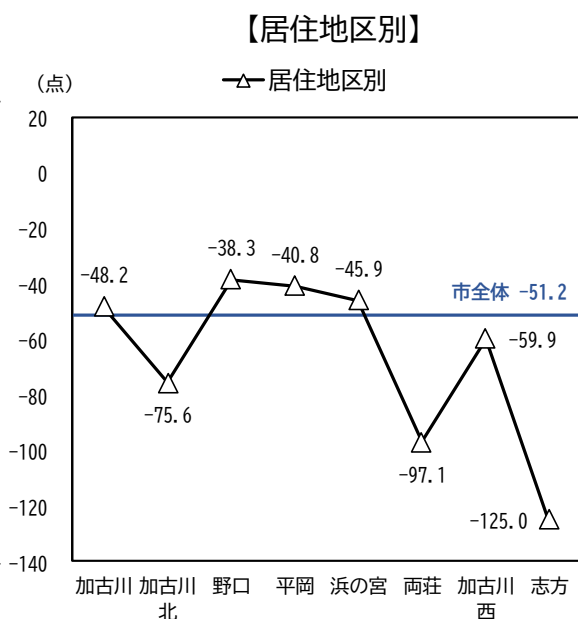
(45) 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「40～49歳」～「50～59歳」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。

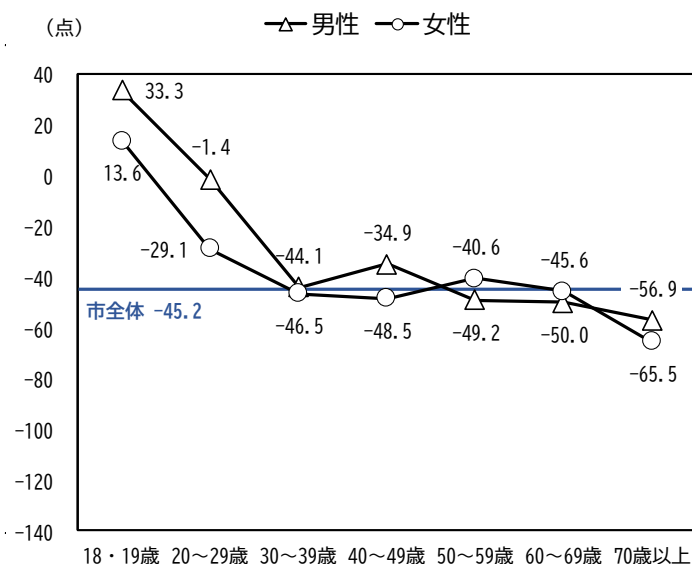


(46) 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある

《性年代・居住地区・居住期間別》

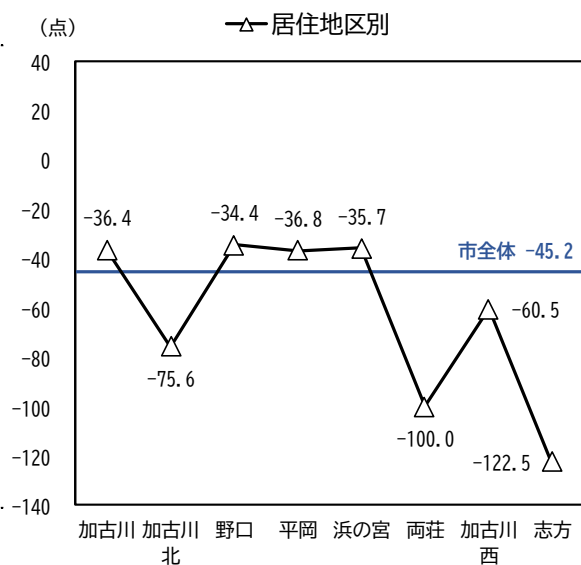
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「40～49歳」、女性では「18・19歳」～「20～29歳」および「50～59歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

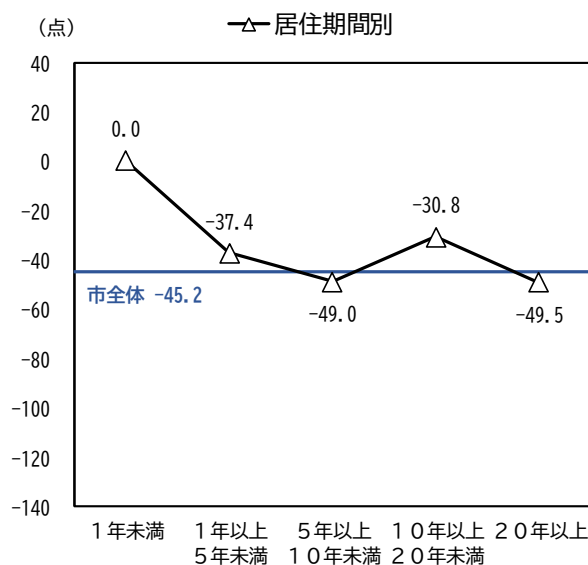


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

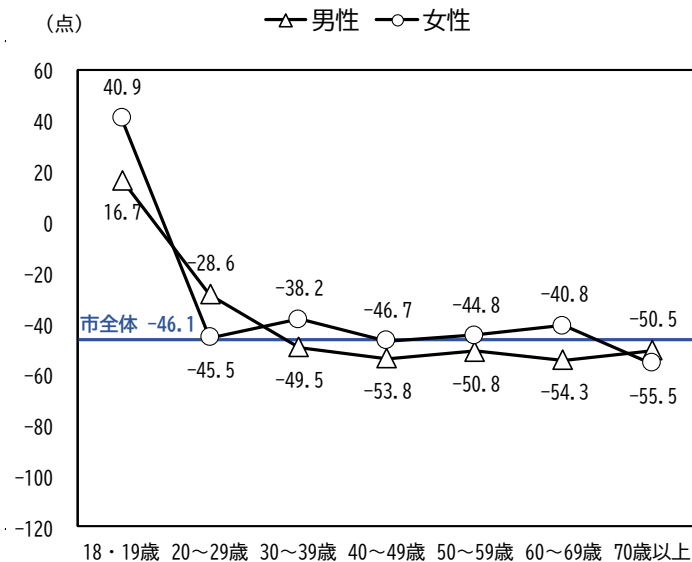


(47) 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある

≪性年代・居住地区・居住期間別≫

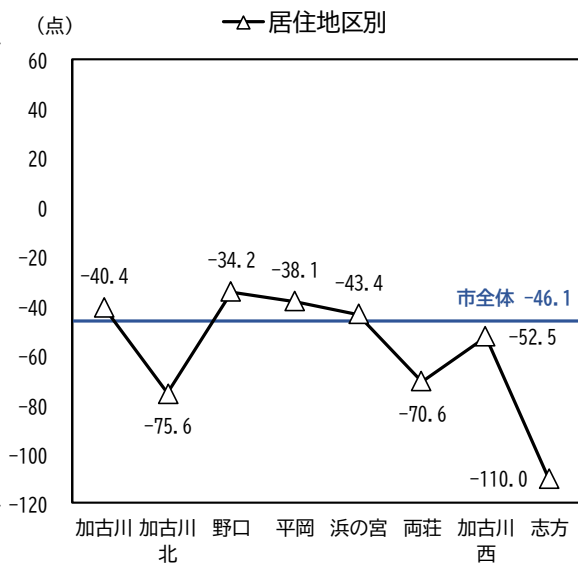
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「50～59歳」～「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

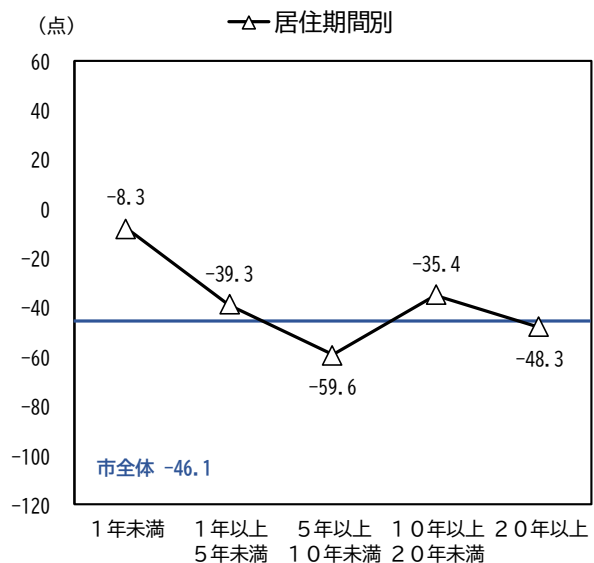


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「浜の宮」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



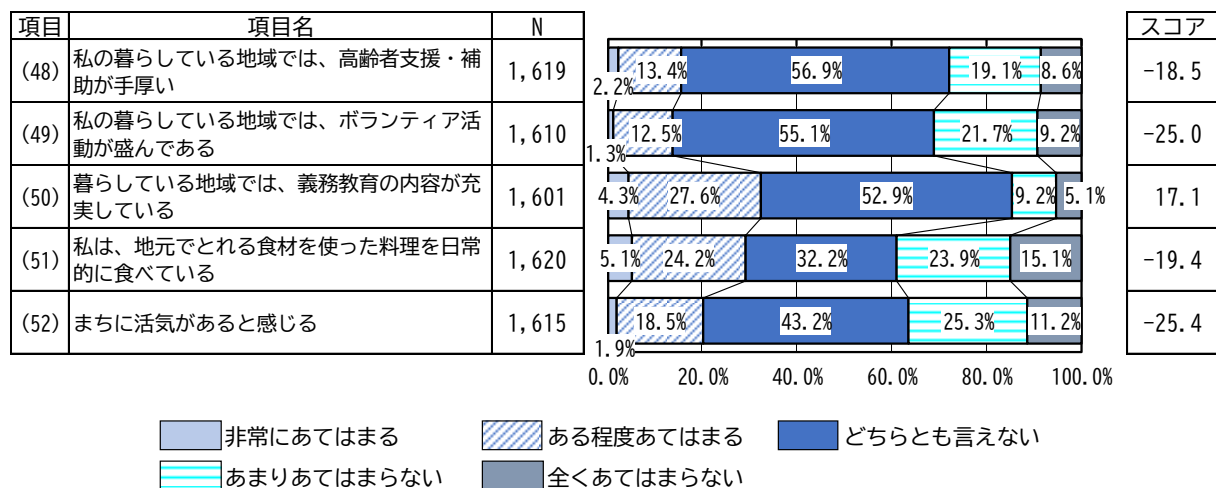
【居住期間別】



その他（高齢者福祉、地域活動、義務教育等について）

- その他（高齢者福祉、地域活動、義務教育等）について、「(50)暮らしている地域では、義務教育の内容が充実している」のスコアは17.1点と最も高くなっています。
- 一方、「(52)まちに活気があると感じる」のスコアは-25.4点が最も低く、「(49)私の暮らしている地域では、ボランティア活動が盛んである」のスコアは-25.0点と続いています。

《全体》



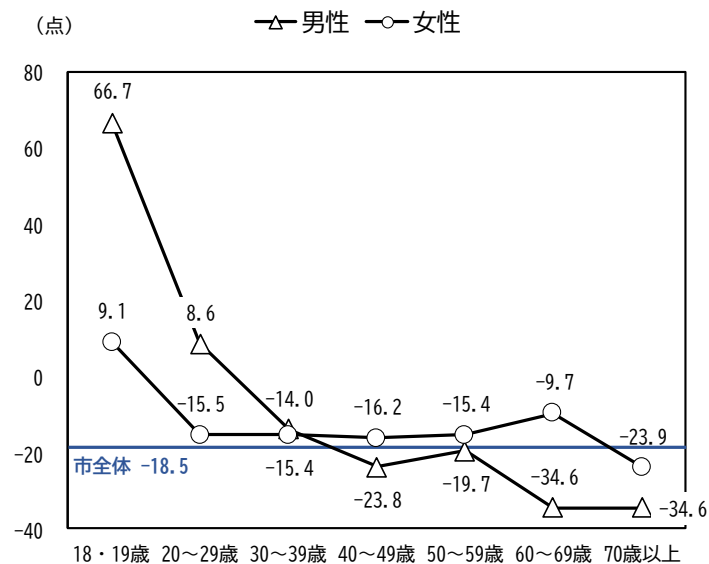


(48) 私の暮らしている地域では、高齢者支援・補助が手厚い

《性年代・居住地区・居住期間別》

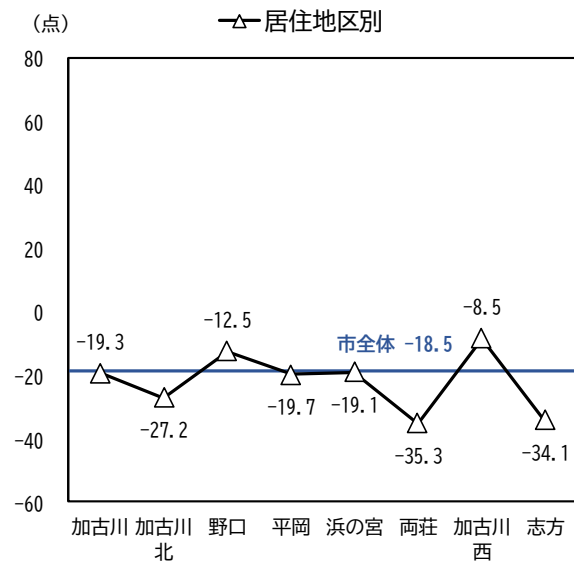
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「30～39歳」、女性では「70歳以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

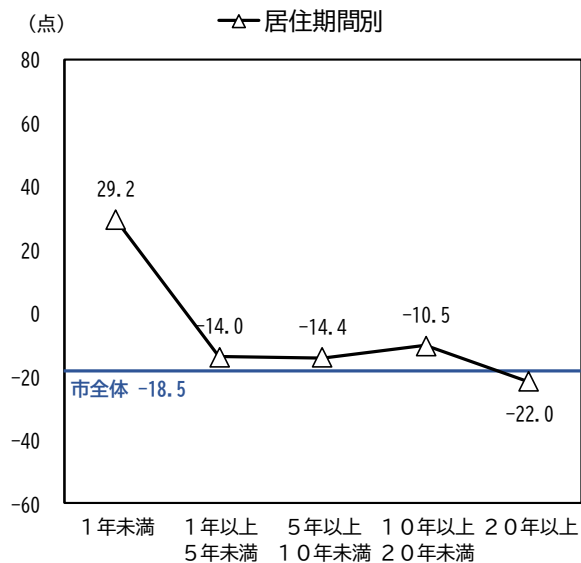


- 居住地区別でみると、「野口」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】

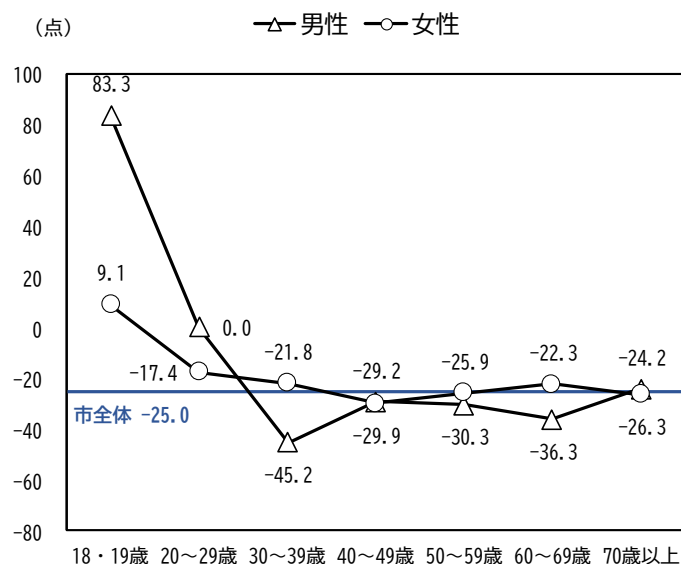


(49) 私の暮らしている地域では、ボランティア活動が盛んである

《性年代・居住地区・居住期間別》

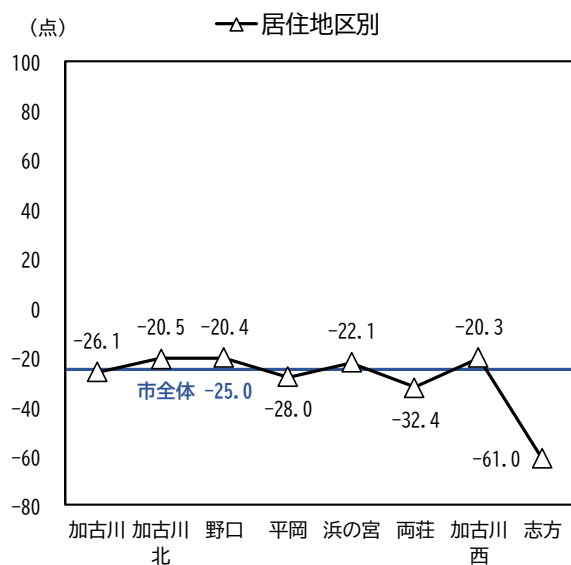
- 性年代別でみると、男性では「18・19歳」～「20～29歳」および「70歳以上」、女性では「18・19歳」～「30～39歳」および「60～69歳」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

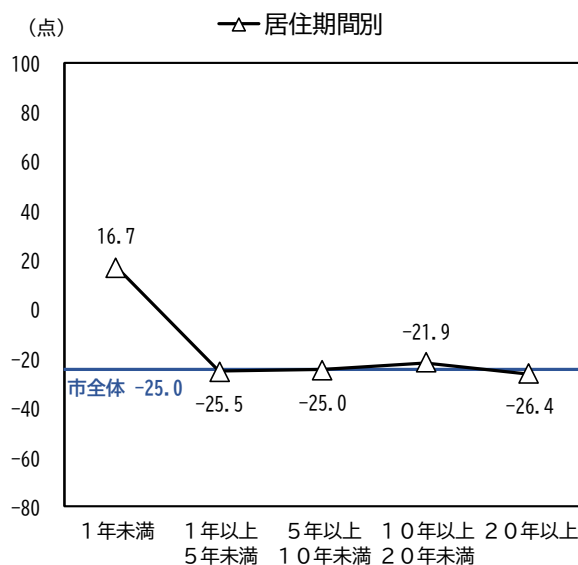


- 居住地区別でみると、「加古川北」、「野口」、「浜の宮」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



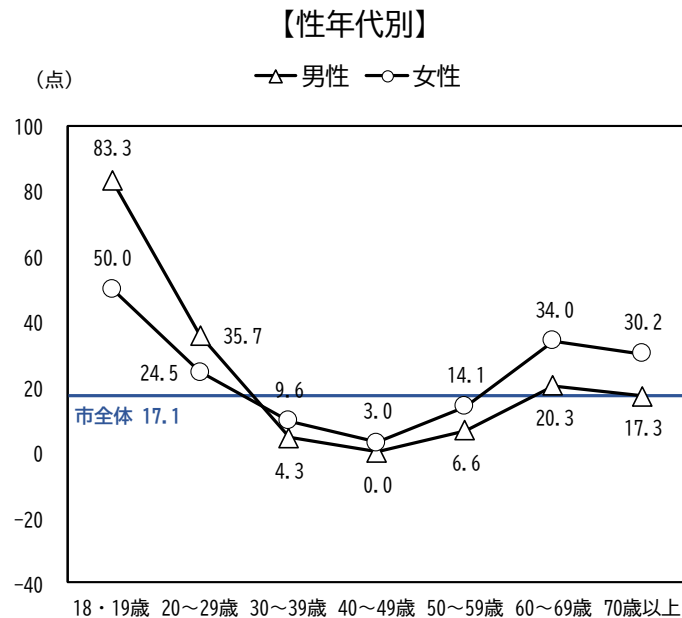
【居住期間別】



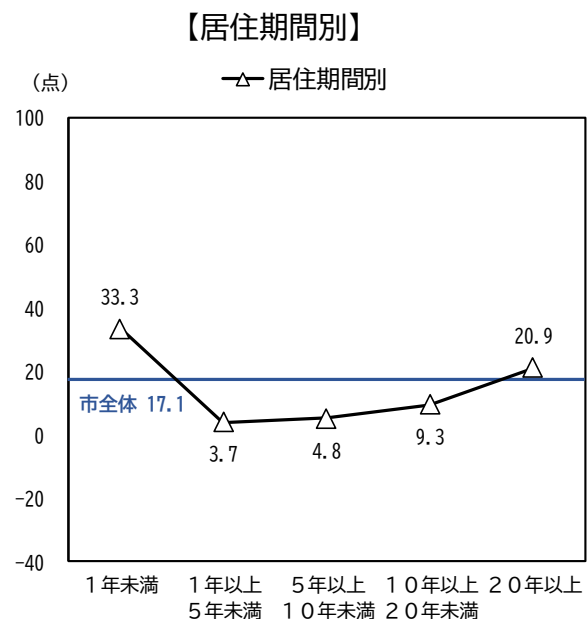
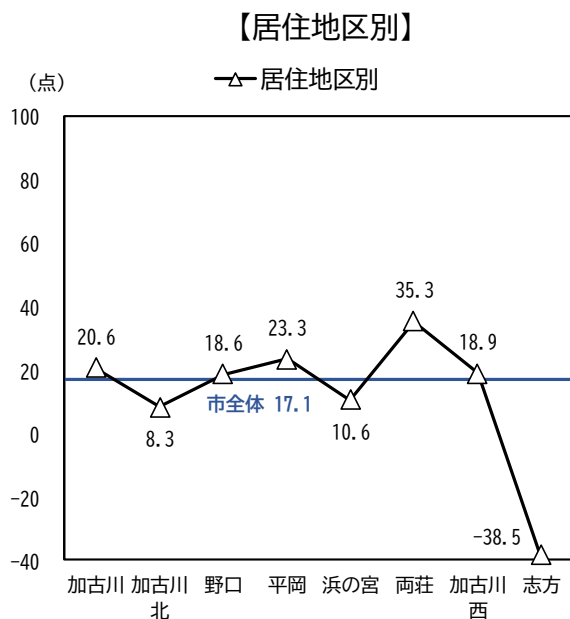
(50) 暮らしている地域では、義務教育の内容が充実している

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男女ともに「18・19歳」～「20～29歳」および「60～69歳」～「70歳以上」、で市全体平均より高くなっています。



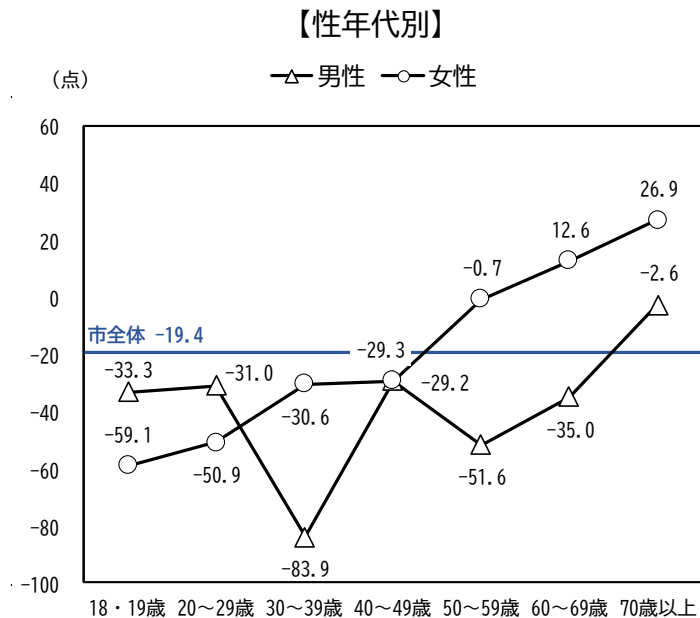
- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」、「両荘」、「加古川西」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「1年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっています。



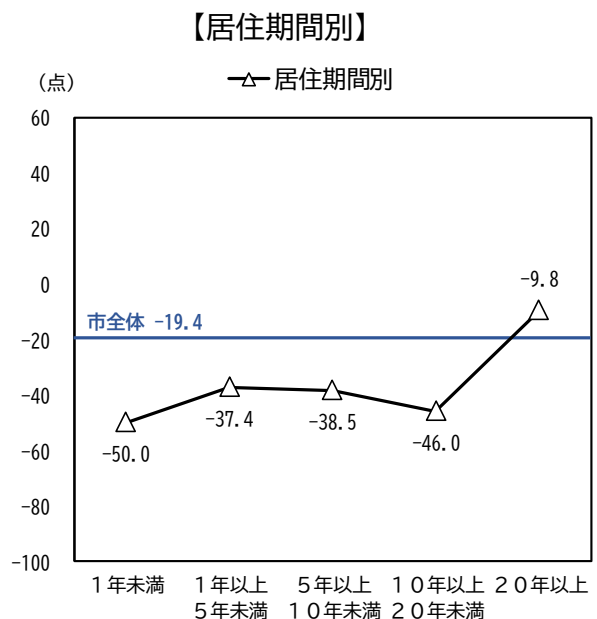
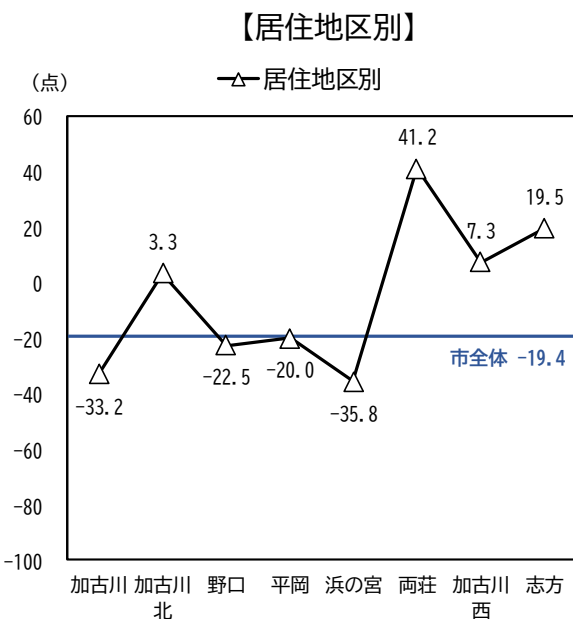
(51) 私は、地元でとれる食材を使った料理を日常的に食べている

《性年代・居住地区・居住期間別》

- 性年代別でみると、男性では「70 歳以上」、女性では「50～59 歳」～「70 歳以上」で市全体平均より高くなっています。



- 居住地区別でみると、「加古川北」、「両荘」、「加古川西」、「志方」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20 年以上」で市全体平均より高くなっています。

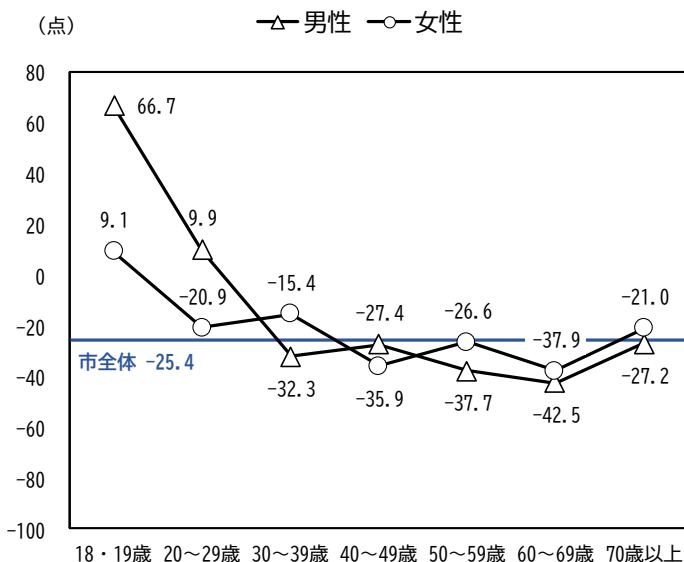


## (52) まちに活気があると感じる

### 《性年代・居住地区・居住期間別》

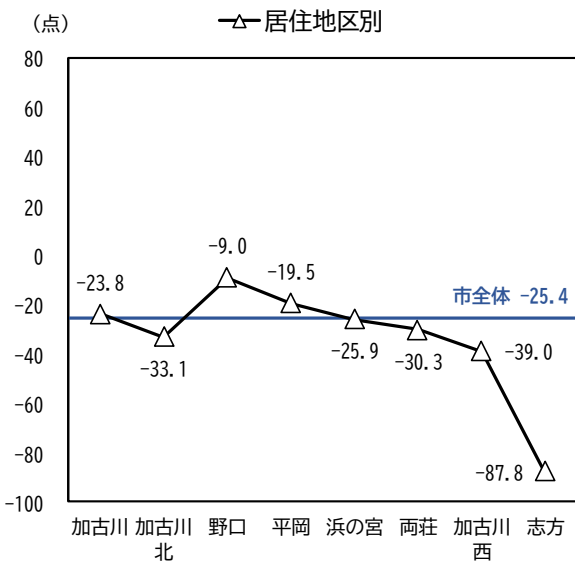
- 性年代別でみると、男性では「18・19 歳」～「20～29 歳」、女性では「18・19 歳」～「30～39 歳」および「70 歳以上」で市全体平均より高くなっています。

【性年代別】

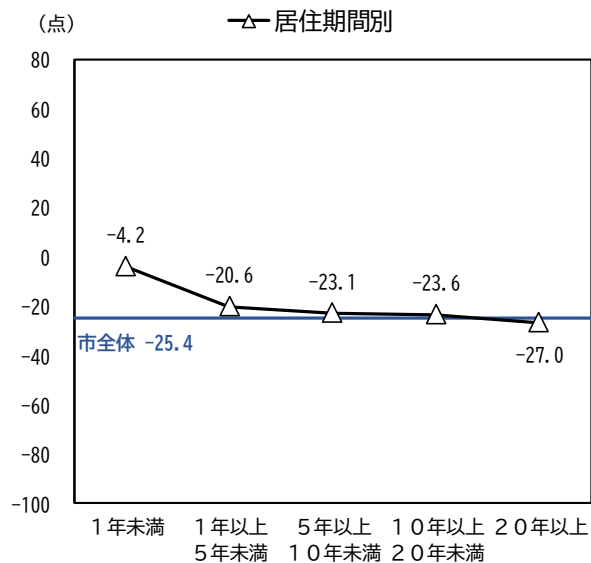


- 居住地区別でみると、「加古川」、「野口」、「平岡」で市全体平均より高くなっています。
- 居住期間別でみると、「20 年以上」以外で市全体平均より高くなっています。

【居住地区別】



【居住期間別】



## 4. 調査結果の分析

### (1) ウェルビーイング指標にあたる設問の経年比較

\*の値は平均値。そのほかの値は、各設問の「非常にあてはまる」「ある程度あてはまる」の回答割合の合計値（「自宅の近辺は、騒音に悩まされている」のみ「全くあてはまらない」「あまりあてはまらない」の合計値）。

因子	設問	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
地域における幸福度・生活満足度					
	現在、あなたはどの程度幸せですか。	6.9*	6.9*	6.8*	6.8*
	今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。	—	6.5*	6.5*	6.5*
	現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。	—	6.3*	6.3*	6.2*
	あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。	6.2*	6.0*	6.3*	6.2*
	自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う	38.6	37.5	39.8	37.9
生活環境					
医療・福祉	暮らしている地域は、医療機関が充実している	68.9	65.4	66.7	67.2
	私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	16.5	32.9	32.1	32.0
買い物・飲食	暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	74.7	68.9	72.4	71.4
	私の暮らしている地域では、飲食を楽しむ場所が充実している	—	42.3	45.7	44.4
住宅環境	自宅には、心地のいい居場所がある	74.0	75.2	75.4	74.8
	自宅の近辺は、騒音に悩まされている	—	56.6	54.3	54.9
	私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	—	34.3	35.0	32.8
移動・交通	私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	60.6	38.9	42.0	43.7
遊び・娯楽	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	—	19.7	22.5	22.9
子育て	私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	20.0	15.7	20.1	17.7
	私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	—	33.0	35.3	33.7
初等・中等教育	私の暮らしている地域には、教育環境（小中高校）が整っている	—	56.9	57.8	56.1
	私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	—	58.5	58.4	59.2
地域行政	暮らしている地域行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	—	24.2	25.1	25.7
	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	39.0	27.9	29.7	29.1

因子	設問	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
生活環境（続き）					
デジタル 生活	私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	－	22.3	23.0	26.2
	私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	－	17.2	20.4	22.9
公共空間	暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	46.7	53.0	54.4	54.1
	私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	－	55.8	55.7	55.3
都市景観	私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	15.9	18.3	18.1	17.8
自然景観	私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	34.3	30.7	29.4	29.5
自然の恵 み	暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	56.1	47.8	48.1	46.9
	暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	37.9	32.6	28.6	28.4
環境共生	私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んである	－	23.4	24.4	23.5
自然災害	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	－	22.9	21.7	22.1
事故・犯 罪	私の暮らしている地域では、防犯対策(交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい	－	45.5	44.6	44.8
	私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	－	41.1	43.3	42.9
地域の人間関係					
地域との つながり	私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	43.6	36.9	40.7	39.9
	私の暮らしている地域では、地域活動(町内会・自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである	－	27.8	26.5	26.5
	暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	47.2	30.2	31.0	29.1
	私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする	66.8	47.9	48.1	47.5
	私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている	36.4	39.2	39.9	38.7
多様性と 寛容性	この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	－	10.7	12.3	13.4
	私は、見知らぬ他者であっても信頼する	－	5.7	6.3	7.4
	私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる	－	12.2	12.2	12.6
	私の暮らしている地域では、女性が活躍しやすい雰囲気がある	－	8.6	9.1	10.8
	私の暮らしている地域では、若者が活躍しやすい雰囲気がある	－	7.9	7.6	9.4

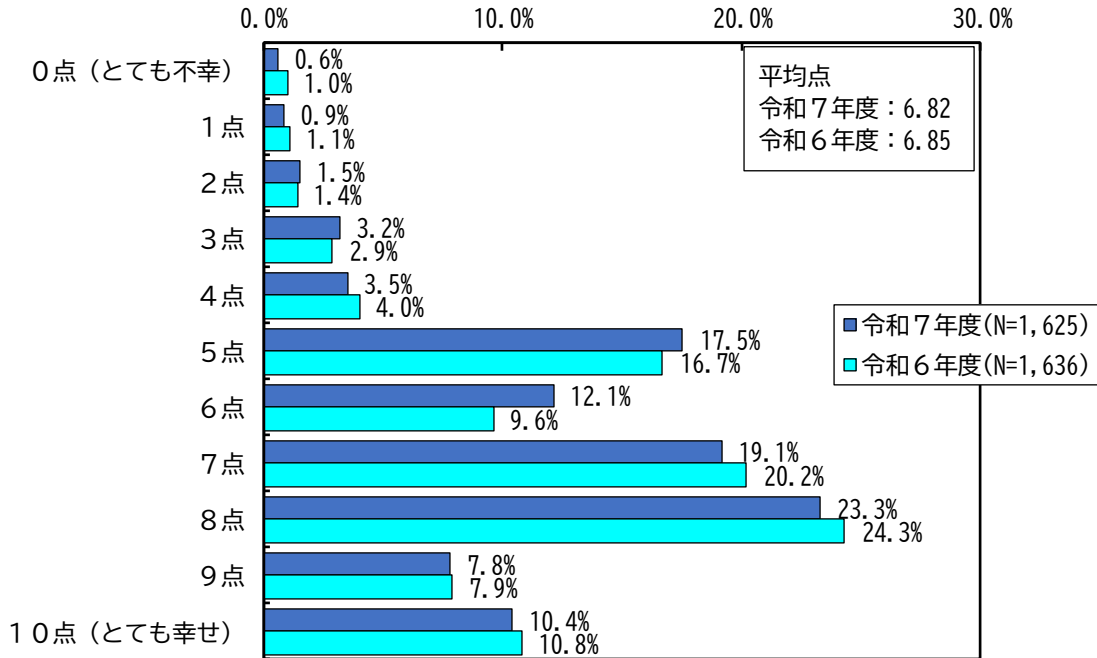
因子	設問	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
自分らしい生き方					
自己効力感	自分のことを好ましく感じる	34.8	31.6	34.0	32.9
健康状態	私は、身体的に健康な状態である	66.6	58.4	57.2	57.4
	私は、精神的に健康な状態である	71.4	63.9	60.7	61.1
文化・芸術	暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	16.6	9.6	11.4	11.2
	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	76.9	70.3	70.7	70.4
教育機会の豊かさ	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	－	21.5	22.4	23.5
雇用・所得	私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	－	9.3	8.5	8.6
	私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	－	12.4	12.4	12.7
事業創造	暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	14.2	8.9	9.3	9.8
独自設問					
	私の暮らしている地域では、高齢者支援・補助が手厚い	－	12.8	14.3	15.6
	私の暮らしている地域では、ボランティア活動が盛んである	－	9.9	13.0	13.8
	暮らしている地域では、義務教育の内容が充実している	－	－	33.0	32.2
(新規)	私は、地元でとれる食材を使った料理を日常的に食べている	－	－	－	29.2
(新規)	まちに活気があると感じる	－	－	－	20.4



## (2) 地域における幸福度・生活満足度に関する経年比較

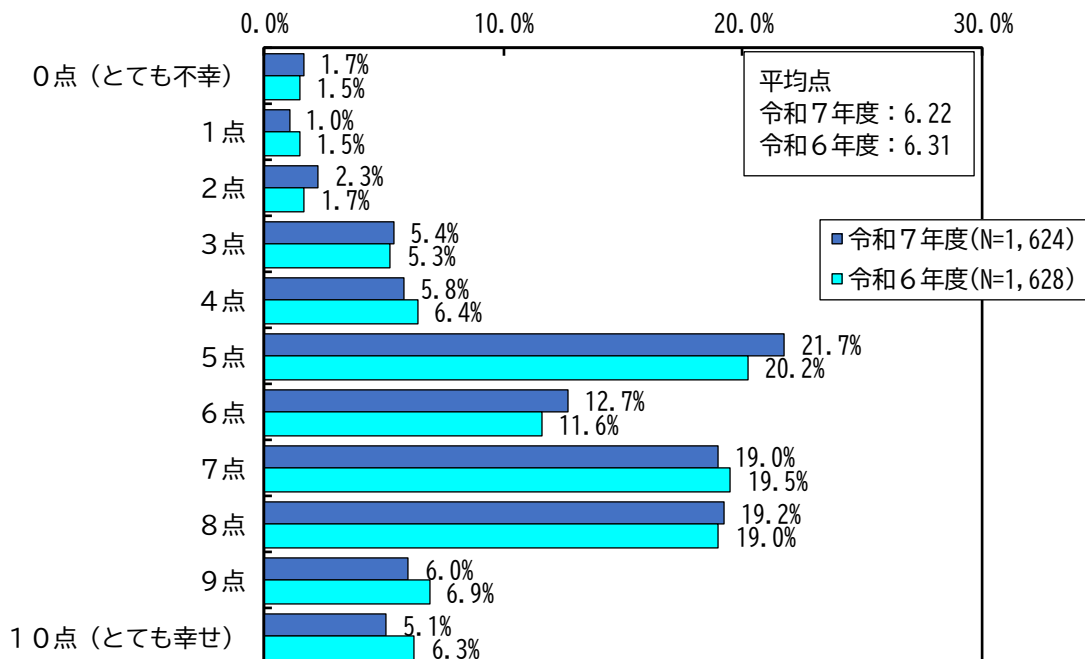
- 幸福度について、令和7年度、令和6年度ともに「8点」が最も多くなっています。平均点は令和7年度で6.82点、令和6年度で6.85点と差はほとんどみられません。

【幸福度（令和7年度・令和6年度）】問4

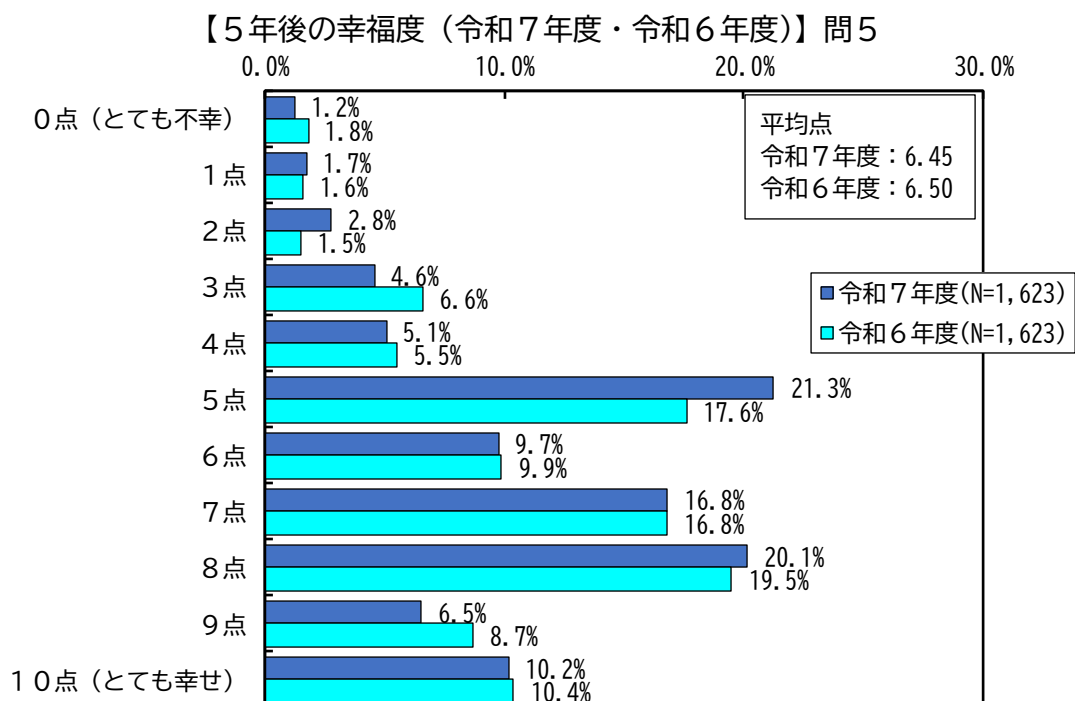


- 生活満足度について、令和7年度、令和6年度ともに「5点」が最も多くなっています。平均点は令和7年度で6.22点、令和6年度で6.31点と大きな差はみられません。

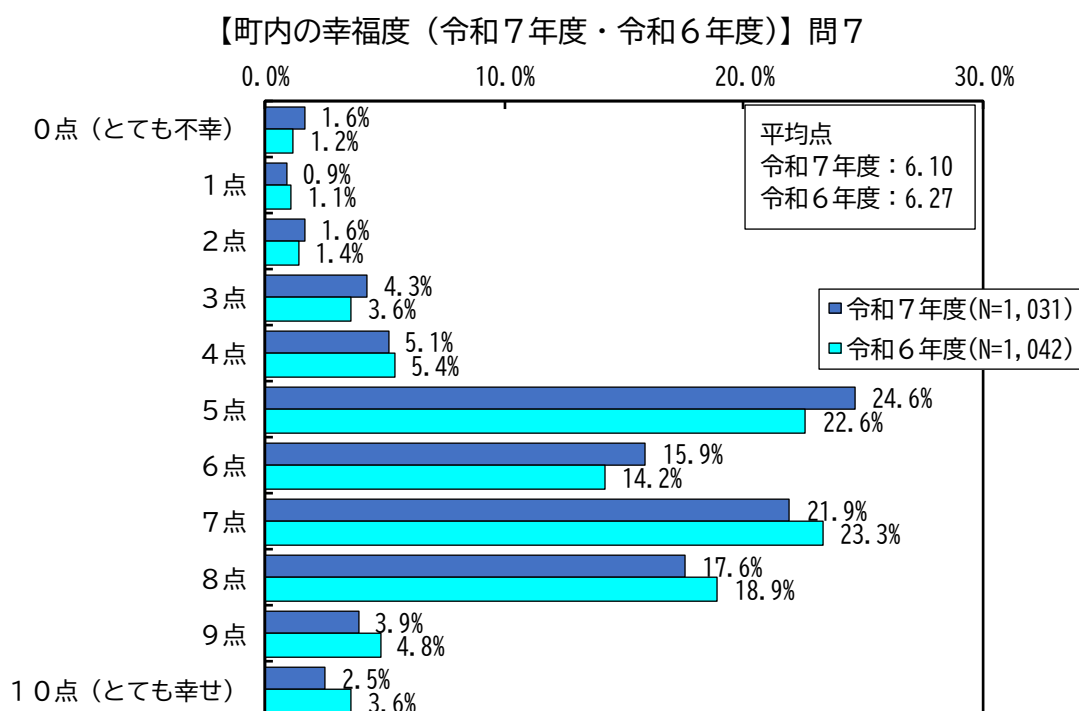
【生活満足度（令和7年度・令和6年度）】問6



- 5年後の幸福度について、令和7年度では「5点」、令和6年度では「8点」が最も多くなっています。平均点は令和7年度で6.45点、令和6年度で6.50点と差はほとんどみられません。

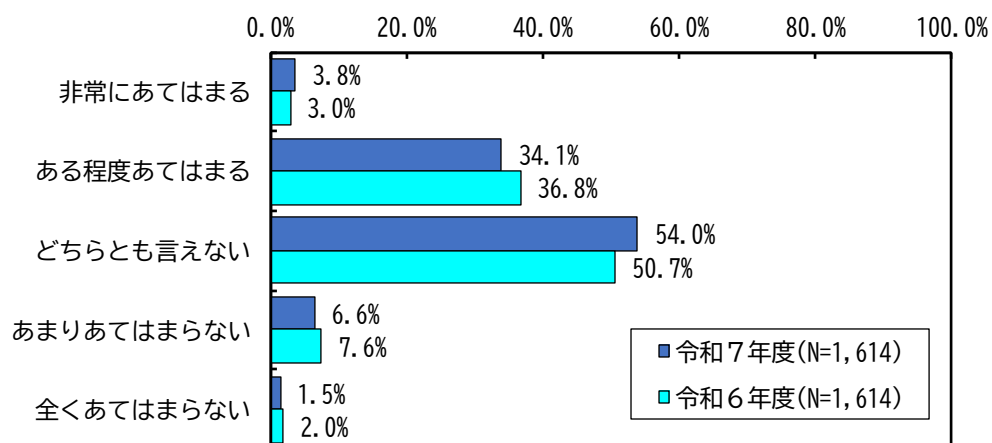


- 町内の幸福度について、令和7年度では「5点」、令和6年度では「7点」が最も多くなっています。平均点は令和7年度で6.10点、令和6年度で6.27点と、令和7年度が令和6年度に比べてやや低くなっています。



- 「自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うか」について、令和7年度、令和6年度ともに「どちらとも言えない」が最も多くなっています。

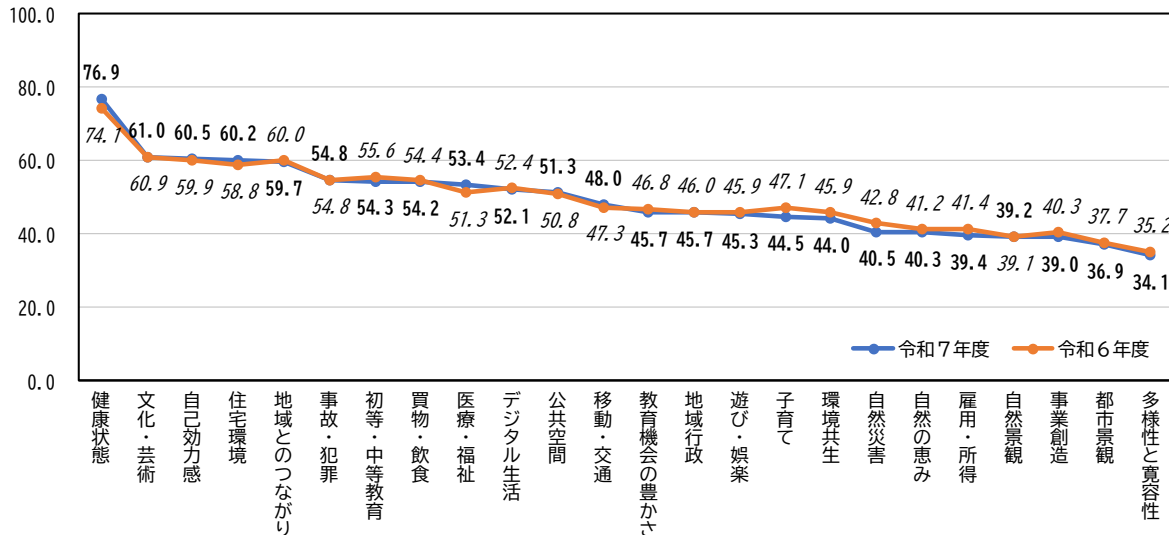
【自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思うか  
(令和7年度・令和6年度)】問8(1)



### (3) カテゴリー別主観データ

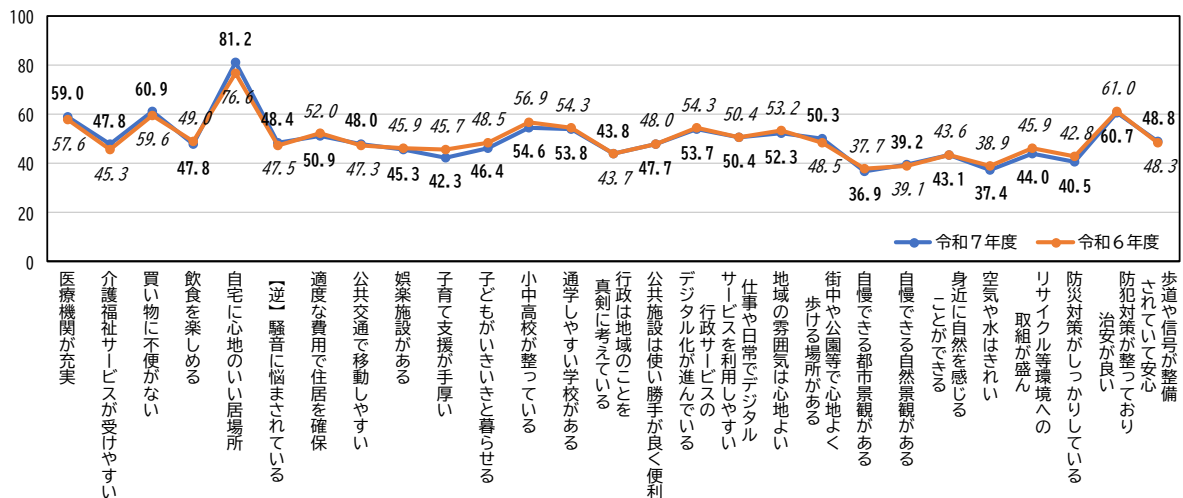
- カテゴリー別の偏差値について、令和7年度、令和6年度ともに「健康状態」が最も高くなっています。令和7年度と令和6年度で大きな差はみられませんが、「健康状態」「住宅環境」「医療・福祉」では令和7年度の偏差値が令和6年度より1.0以上高く、「初等・中等教育」「教育機会の豊かさ」「子育て」「環境共生」「自然災害」「雇用・所得」「事業創造」「多様性と寛容性」では令和7年度の偏差値が令和6年度より1.0以上低くなっています。

【カテゴリー別偏差値（令和7年度・令和6年度）】



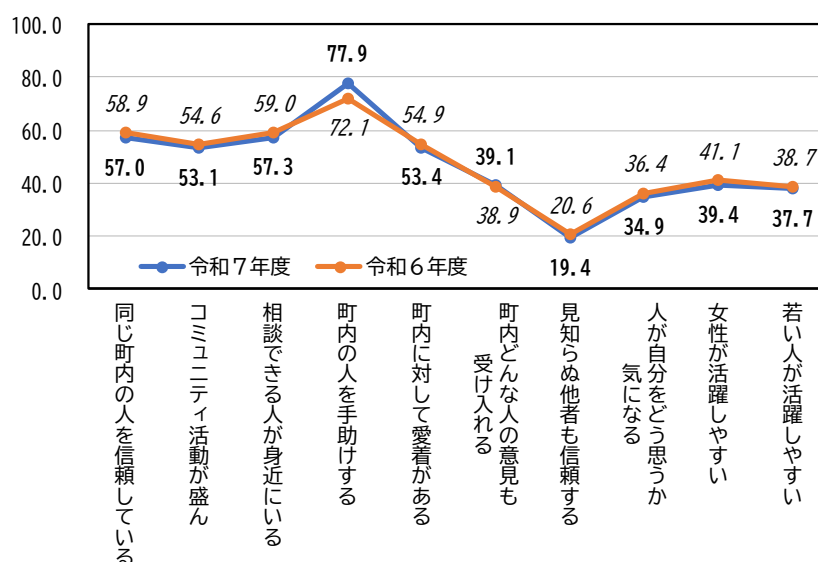
- 生活環境にかかわる偏差値について、令和7年度、令和6年度ともに「自宅に心地のいい居場所がある」が最も高く、「自慢できる都市景観がある」が最も低くなっています。「自宅に心地のいい居場所がある」では、令和7年度81.2、令和6年度76.6と、4.6の差があります。

【生活環境にかかわる偏差値（令和7年度・令和6年度）】



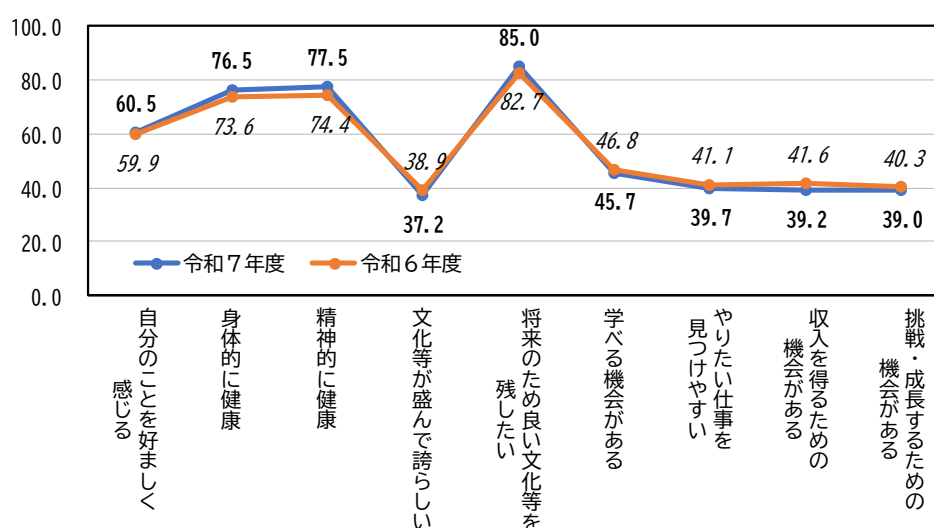
- 地域の人間関係にかかわる偏差値について、令和7年度、令和6年度ともに「町内の人を手助けする」が最も高く、「見知らぬ他者も信頼する」が最も低くなっています。  
「町内の人を手助けする」では、令和7年度77.9、令和6年度は72.1と、5.8の差があります。

【地域の人間関係にかかわる偏差値（令和7年度・令和6年度）】



- 自分らしい生き方にかかわる偏差値について、令和7年度、令和6年度ともに「将来のため良い文化等を残したい」が最も高く、「文化等が盛んで誇らしい」が最も低くなっています。  
「精神的に健康」では、令和7年度は77.5、令和6年度は74.4と、3.1の差があります。  
また、「身体的に健康」では、令和7年度は76.5、令和6年度は73.6と、2.9の差があります。

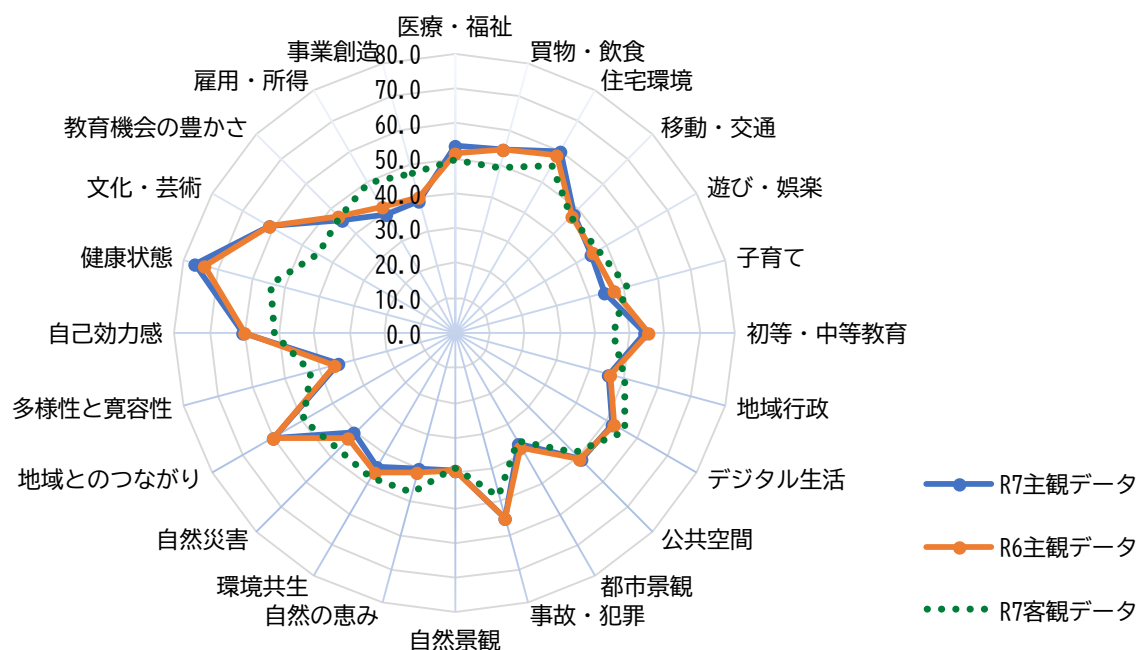
【自分らしい生き方にかかわる偏差値（令和7年度・令和6年度）】



#### (4) カテゴリー別レーダーチャート（主観／客観）

- カテゴリー別の偏差値について、令和7年度の主観データと客観データの値の差をみると、「子育て」「地域行政」「自然の恵み」「雇用・所得」「事業創造」では客観データが主観データより高くなっています。一方で、「買物」「初等・中等教育」「事故・犯罪」「地域とのつながり」「自己効力感」「健康状態」「文化・芸術」では主観データが客観データより高くなっています。

【カテゴリー別 主観・客観データ（令和7年度・令和6年度）】



因子	R7			R6		
	主観データ	客観データ	主観-客観	主観データ	客観データ	主観-客観
医療・福祉	53.4	49.4	4.0	51.3	50.2	1.1
買物・飲食	54.2	49.2	5.0	54.4	50.0	4.4
住宅環境	60.2	55.5	4.7	58.8	55.5	3.3
移動・交通	48.0	47.1	0.9	47.3	48.4	-1.1
遊び・娯楽	45.3	47.2	-1.9	45.9	47.2	-1.3
子育て	44.5	50.7	-6.2	47.1	51.8	-4.7
初等・中等教育	54.3	45.1	9.2	55.6	43.1	12.5
地域行政	45.7	50.2	-4.5	46.0	50.2	-4.2
デジタル生活	52.1	56.2	-4.1	52.4	55.9	-3.5
公共空間	51.3	48.3	3.0	50.8	48.3	2.5
都市景観	36.9	35.7	1.2	37.7	35.7	2.0
事故・犯罪	54.8	48.2	6.6	54.8	48.2	6.6
自然景観	39.2	38.5	0.7	39.1	40.3	-1.2
自然の恵み	40.3	47.3	-7.0	41.2	47.3	-6.1
環境共生	44.0	47.9	-3.9	45.9	48.0	-2.1
自然災害	40.5	47.0	-6.5	42.8	47.0	-4.2
地域とのつながり	59.7	50.2	9.5	60.0	50.2	9.8
多様性と寛容性	34.1	42.3	-8.2	35.2	42.3	-7.1
自己効力感	60.5	51.6	8.9	59.9	53.0	6.9
健康状態	76.9	54.2	22.7	74.1	55.6	18.5
文化・芸術	61.0	45.2	15.8	60.9	46.1	14.8
教育機会の豊かさ	45.7	46.6	-0.9	46.8	46.6	0.2
雇用・所得	39.4	49.6	-10.2	41.4	48.6	-7.2
事業創造	39.0	47.4	-8.4	40.3	47.8	-7.5

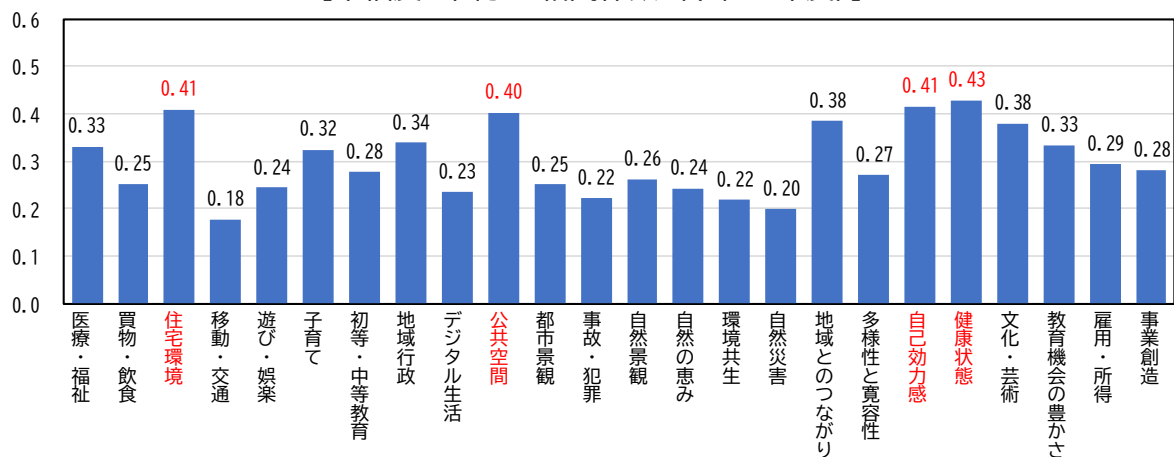
※出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度（Well-Being）指標」

※赤字の値は主観データと客観データに 10 以上の差があるもの

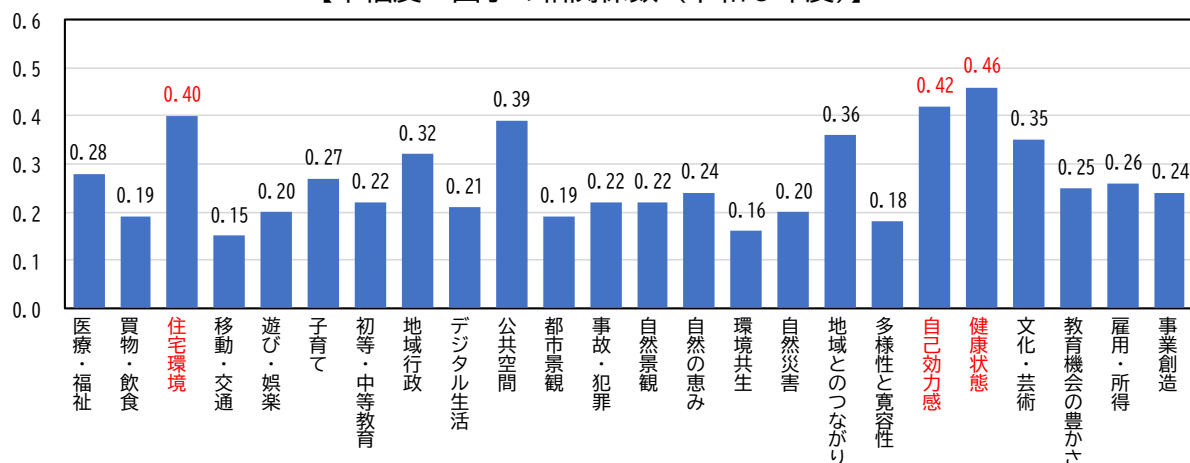
## (5) 相関分析（幸福度×因子・KPI）

- 幸福度と各因子の相関については、令和7年度では「健康状態」「住宅環境」「自己効力感」「公共空間」で相関が強くなっています。

【幸福度×因子の相関係数（令和7年度）】



【幸福度×因子の相関係数（令和6年度）】



※赤字の値は「0.4～0.7：相関が強い」に当てはまる項目

### ●相関係数の説明

相関係数とは、2つのデータの間の“関係性の強さ”を表す値で、-1 から +1 の間の値で表現されます。0 から離れている方がより強い相関関係を意味します。

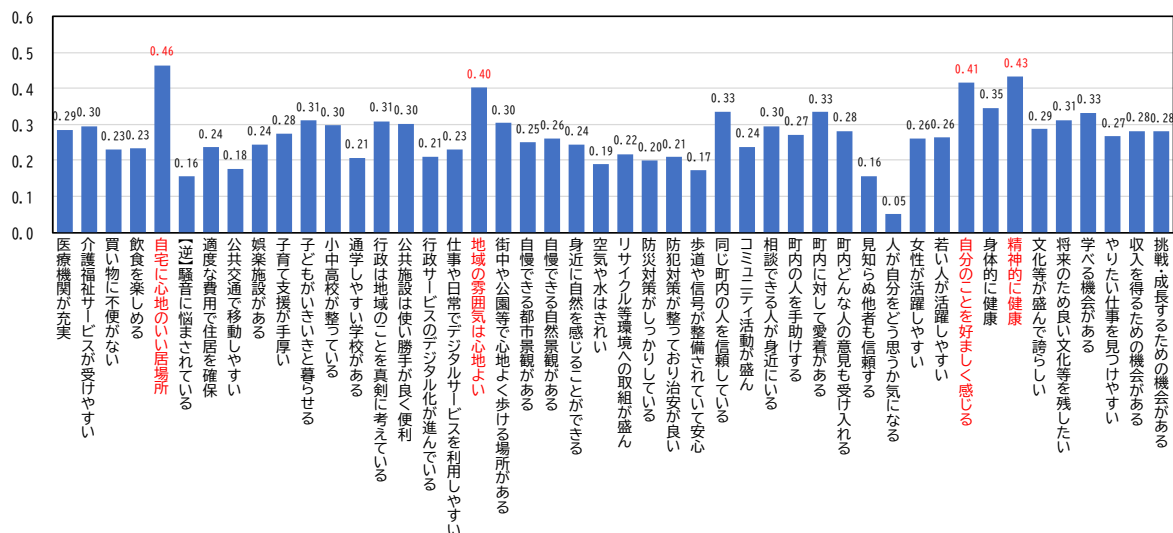
### ●相関関係の目安

一般的に 0.7 以上は「相関が非常に強い」、0.4～0.7 は「相関が強い」、0.4 未満は「相関が弱い」、0.0 は「相関がない」と言われています。

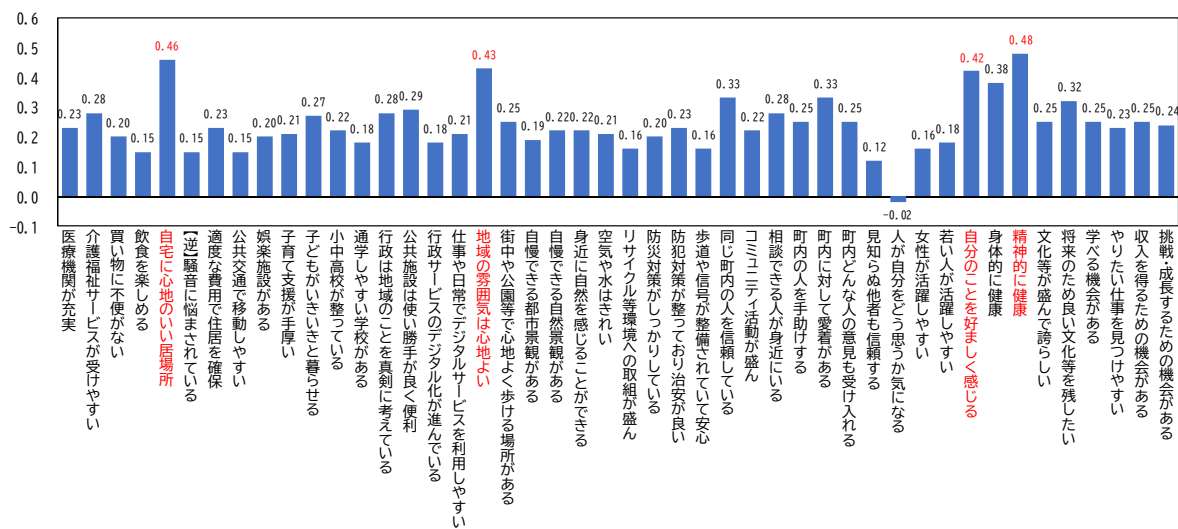


- 幸福度と各 KPI の相関については、令和 7 年度、令和 6 年度ともに「自宅に心地のいい居場所がある」「地域の雰囲気は心地よい」「自分のことを好ましく感じる」「精神的に健康」で相関が強くなっています。

【幸福度×KPI の相関係数（令和 7 年度）】



【幸福度×KPI の相関係数（令和 6 年度）】

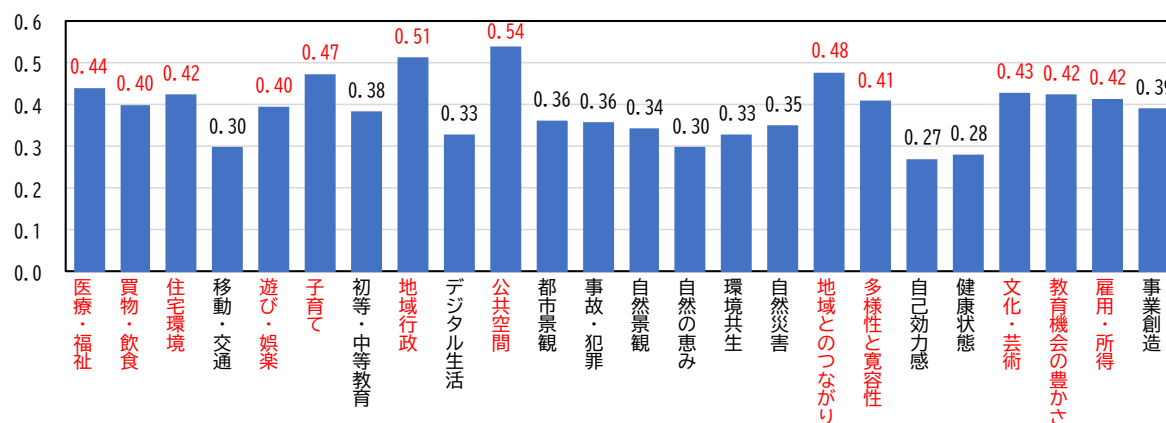


※赤字の値は「0.4～0.7：相関が強い」に当てはまる項目

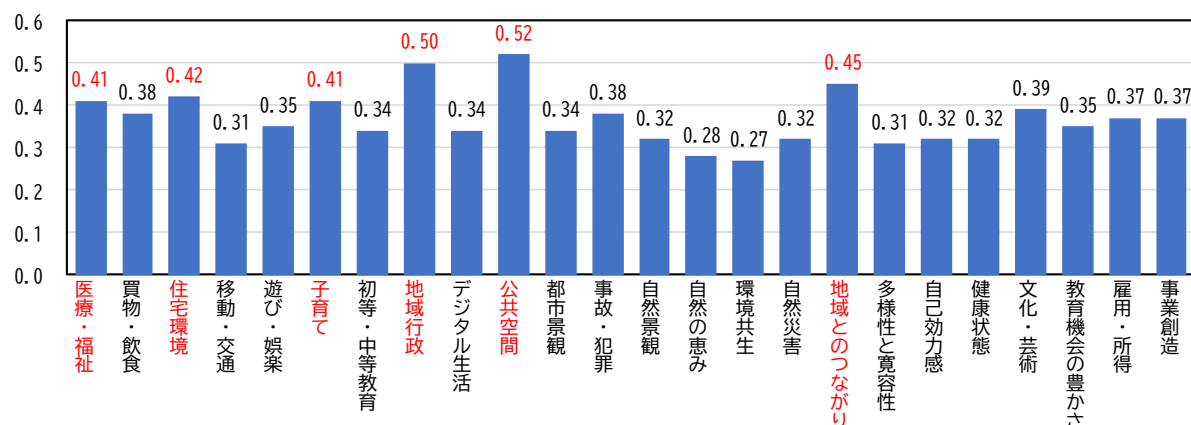
## (6) 相関分析（生活満足度×因子・KPI）

- 生活満足度と各因子の相関については、令和7年度、令和6年度ともに「医療・福祉」「住宅環境」「子育て」「地域行政」「公共空間」「地域とのつながり」で相関が強くなっています。令和7年度においては「買物・飲食」「遊び・娯楽」「多様性と寛容性」「文化・芸術」「教育機会の豊かさ」「雇用・所得」の相関も強くなっています。

【生活満足度×因子の相関係数（令和7年度）】



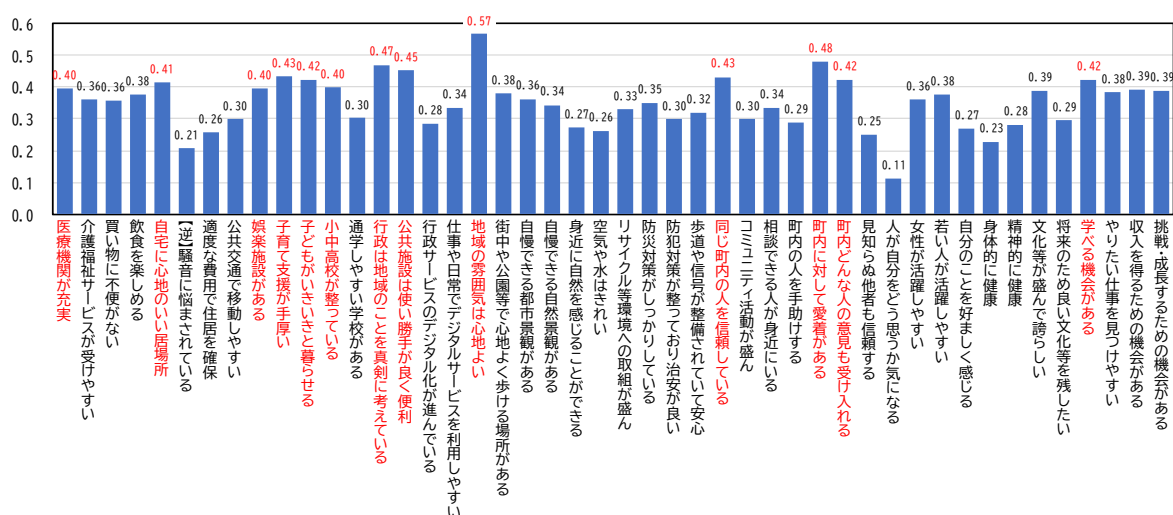
【生活満足度×因子の相関係数（令和6年度）】



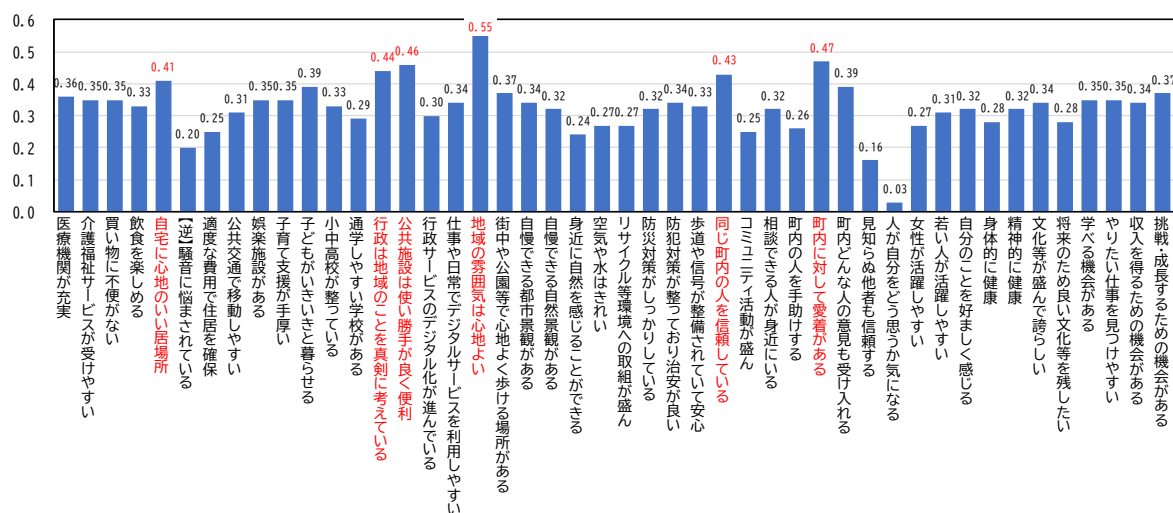
※赤字の値は「0.4～0.7：相関が強い」に当てはまる項目

- 生活満足度と各 KPI の相関については、令和 7 年度、令和 6 年度ともに「自宅に心地のいい居場所がある」「行政は地域のことを真剣に考えている」「公共施設は使い勝手が良く便利」「地域の雰囲気は心地よい」「同じ町内の人を信頼している」「町内に対して愛着がある」で相関が強くなっています。令和 7 年度においては「医療機関が充実」「娯楽施設がある」「子育て支援が手厚い」「子どもがいきいきと暮らせる」「小中高校が整っている」「町内どんな人の意見も受け入れる」「学べる機会がある」の相関も強くなっています。

【生活満足度×KPI の相関係数（令和 7 年度）】



【生活満足度×KPI の相関係数（令和 6 年度）】



※赤字の値は「0.4～0.7：相関が強い」に当てはまる項目

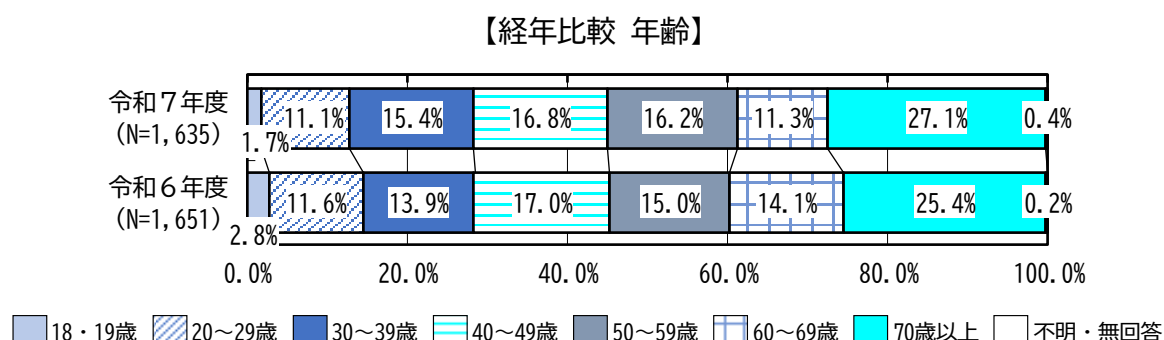
### III. 総括

#### 1. 経年比較

アンケート結果の主な項目における前回調査との比較についてまとめます。

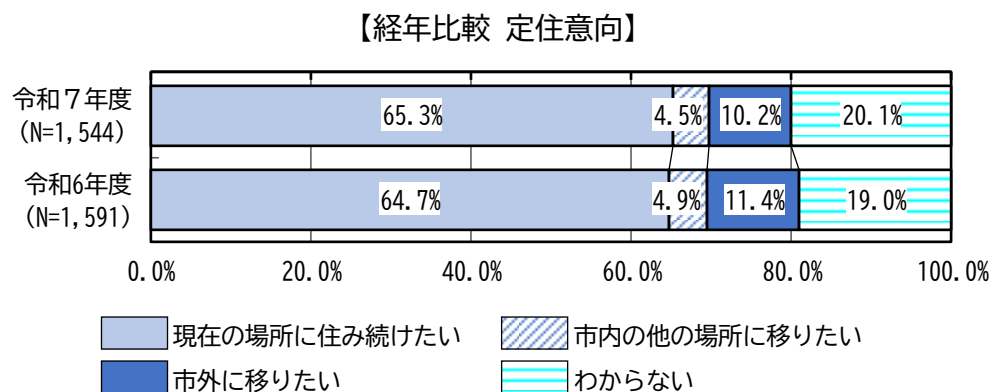
##### ■ 回答者の属性について

令和7年度では、「30～39歳」「50～59歳」「70歳以上」が令和6年度に比べて多く、「18・19歳」「20～29歳」「40～49歳」「60～69歳」が令和6年度に比べて少なくなっています。



##### ■ 定住意向について

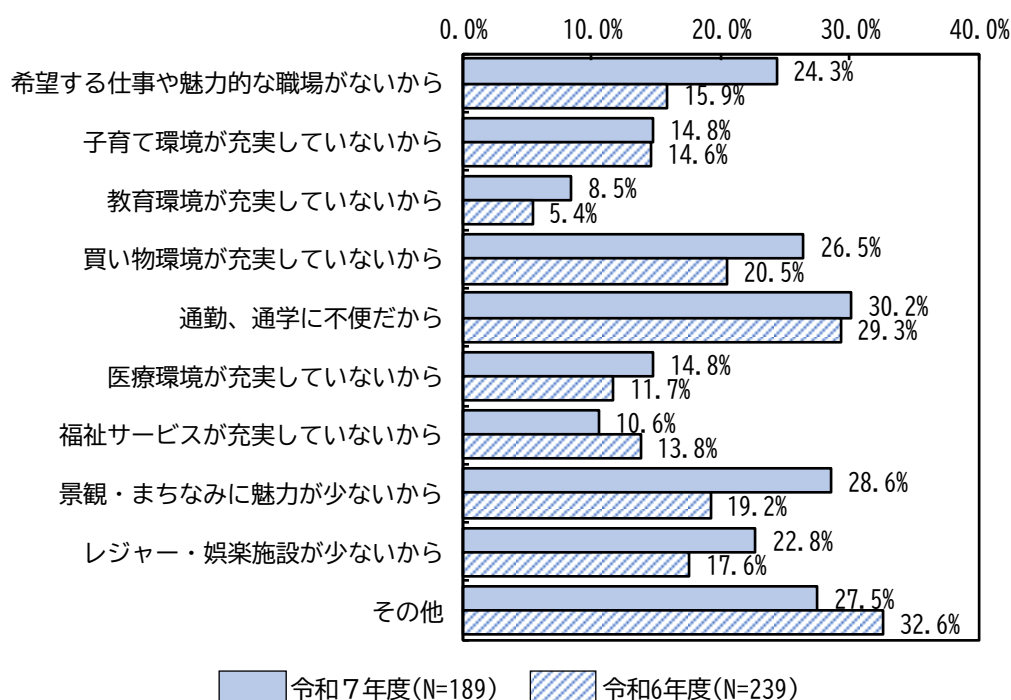
令和7年度では、「現在の場所に住み続けたい」が令和6年度と比較して僅かに増加し、「市外に移りたい」が僅かに減少しています。



■ 転居したい理由について（「市内の他の場所に移りたい」「市外に移りたい」を選んだ方）

令和7年度では、令和6年度に比べて「景観・まちなみに魅力が少ないから」が9.4ポイント、「希望する仕事や魅力的な職場がないから」が8.4ポイント、「買い物環境が充実していないから」が6.0ポイント、「レジャー・娯楽施設が少ないから」が5.2ポイント多くなっています。一方、「福祉サービスが充実していないから」は3.2ポイント少なくなっています。

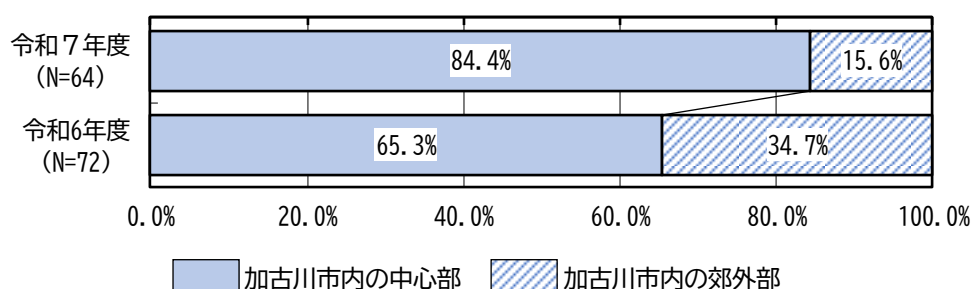
【経年比較 転居したい理由】



■ 市内で希望する居住場所について（「市内の他の場所に移りたい」を選んだ方）

令和7年度では、令和6年度に比べて「加古川市内の中心部」が19.1ポイント多くなっている一方、「加古川市内の郊外部」が19.1ポイント少なくなっています。

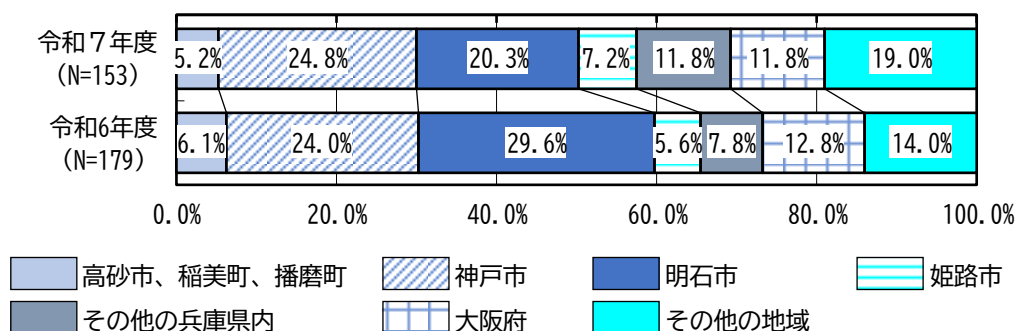
【経年比較 市内で希望する居住場所】



■ 市外で希望する居住場所について（「市外に移りたい」を選んだ方）

令和7年度では、令和6年度に比べて「その他の地域」が 5.0 ポイント、「その他の兵庫県内」が 4.0 ポイント多くなっています。

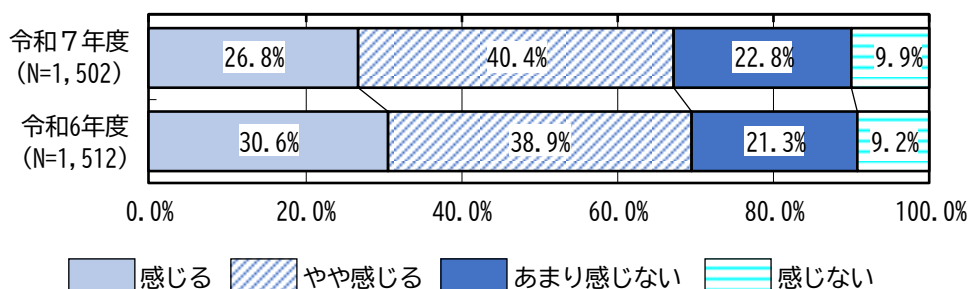
【経年比較 市外で希望する居住場所】



■ このまち（加古川市）に対する誇りや愛着の程度について

令和7年度では、令和6年度に比べて「やや感じる」と「あまり感じない」が 1.5 ポイント多くなっており、一方、「感じる」は 3.8 ポイント、少なくなっています。

【経年比較 このまちに対する誇りや愛着の程度】



■ 「心ゆたかな暮らし」について

→ 「4. 調査結果の分析」を参照

## 2. 全体考察

### (1) 回答者について

性別では、「男性」が41.3%、「女性」が58.3%となっています。年齢では、「70歳以上」が27.1%と最も高くなっています。家族構成では、55.5%が「核家族世帯（親と子ども）」となっています。居住地区では、「加古川町」が27.3%と最も高く、居住年数では、「20年以上」が70.6%と最も高くなっています。

職業では、「会社員、公務員」が33.9%、「無職」が18.1%となっています。通勤・通学先では、「加古川市内」が30.2%となっています。通勤・通学していない人を除くと、約43%が「加古川市内」となります。

普段利用する交通手段では、「自動車」が52.6%と最も高くなっています。

結婚の状況では、66.6%が結婚しています。子どもの有無では、69.2%が「いる」と回答しています。

### (2) 定住意向とこのまちに対する誇りについて

全体の約65%が「現在の場所に住みたい」と回答しています。男女ともに、若年層よりも高齢者層のほうが「現在の場所に住みたい」の割合が高い傾向がみられます。

現在の場所から移りたい理由をみると、「通勤、通学に不便だから」が約30%と最も高くなっています。女性は男性に比べて「買い物環境が充実していないから」が多い傾向があります。

今後どんな場所に住んでみたいと思うかについて、市内では中心部が約85%、郊外部が約15%となっています。市外では、神戸市が約25%、明石市が約20%となっています。

加古川市に誇りや愛着を感じているかについては、約70%が「感じる（感じる＋やや感じる）」と回答しています。

#### ① 定住意識と地域愛着

調査結果は、加古川市の定住意向と愛着が、主に居住期間が長い高齢層によって支えられていることを示しています。

愛着は高齢層（60代、70代）で高いほか、18・19歳高い値を示しており、一方で30代、40代では他の年代に比べて愛着が低くなっています。これは、子育て環境の問題のほか、仕事での責任が増すため地域イベントや自治会活動などに参加できない（しない）ことから地域への愛着が低くなっていると考えられます。

#### ② 転居理由から浮き彫りになる都市機能の課題

転居したい理由の上位は、昨年度と同様に「通勤・通学」「景観」「買い物」となっており、加古川市の都市機能と利便性に関する課題を反映しています。

若年層（20代）では「通勤、通学に不便だから」が特に高いことは、職住近接や広域アクセスに対するニーズが満たされていないため、若年層の市外流出リスクが高いことを示しています。若年層は利便性の高い神戸市や明石市への転居を希望しており、特に通勤の利便性を重視していると考えられます。

「買い物環境の不満」が「加古川北」「両荘」「志方」といった郊外部で非常に高く、また70歳以上の女性でも高い点は、自動車に依存していない生活を送る層（高齢者や交通弱者）にとって、日常的な生活利便性（特に買い物）の確保が喫緊の課題であることを示しています。

市内に留まろうとする層でも84.4%が「中心部」への転居を望んでいることから、市内の地

域間格差（利便性の差）が意識されており、中心部以外のエリアの魅力向上が課題であると言えます。

### ③ 地域間の意識差と将来的な政策の方向性

居住地区別に定住意向や愛着を見ると、「野口」、「加古川」、「平岡」で定住意向が高く、「両荘」では愛着が高い結果となっており、地域コミュニティや環境特性が居留意識に影響を与えていることが推測されます。

特に、「両荘」地区では、愛着度が非常に高い（80.0%が愛着を感じる）一方で、「買い物環境への不満」が75.0%と非常に高いという対照的な結果から、「買い物」環境の改善といった生活満足度の向上を図ることが、定住促進につながると考えられます。

### (3) 「心ゆたかな暮らし」について

幸福度の平均点は6.82点（令和6年度6.85点）、生活満足度の平均点は6.22点（令和6年度6.31点）となっており、いずれも令和6年度調査と比較して大きな差はみられません。また、今から5年後の幸福度の平均点は6.45点で、現在の幸福度の点数より低くなっています。

主観データの偏差値をみると、「健康状態」が最も高くなっています。身体的・精神的に健康だと感じている人が多いことがうかがえますが、主観指標データと客観指標データの値の差をみると、「子育て」「地域行政」「自然の恵み」「雇用・所得」「事業創造」では客観データが主観データより高くなっています。一方で、「買物」「初等・中等教育」「事故・犯罪」「地域とのつながり」「自己効力感」「健康状態」「文化・芸術」では主観データが客観データより高くなっています。

幸福度と因子の相関をみると、「健康状態」「住宅環境」「自己効力感」「公共空間」で相関が強い傾向があります。

幸福度とKPIの相関をみると、「自宅に心地のいい居場所がある」「精神的に健康」「自分のことを好ましく感じる」「地域の雰囲気は心地よい」で相関が強い傾向があります。

生活満足度と因子の相関をみると、「公共空間」「地域行政」「地域とのつながり」「子育て」「医療・福祉」「文化・芸術」「住宅環境」「教育機会の豊かさ」「雇用・所得」「多様性と寛容性」「買物・飲食」「遊び・娯楽」で強い相関があります。

生活満足度とKPIの相関をみると、「地域の雰囲気は心地よい」「町内に対して愛着がある」「行政は地域のことを真剣に考えている」「公共施設は使い勝手が良く便利」「子育て支援が手厚い」「同じ町内の人を信頼している」「子どもがいきいきと暮らせる」「町内どんな人の意見も受け入れる」「学べる機会がある」「自宅に心地のいい居場所」「医療機関が充実」「娯楽施設がある」「小中高校が整っている」で強い相関があります。

### ① 個人的な充足感と地域的な不満のギャップ

加古川市民の幸福度（6.82点）は全国平均と比較しても高いものの、地域の暮らしの満足度（6.22点）はそれらを下回っています。この差は、市民の幸福が個人の健康状態や家庭生活といった要因によって支えられていることに対して、都市のインフラや社会的な魅力といった要因が幸福度を押し下げていることを示しています。

### ② 若年層の高い主観的幸福度とキャリア機会の欠如

幸福度と地域の暮らしの満足度において、18・19歳が最も高いスコアを記録している点は注目に値しますが、若い世代が将来的に地域に定着するかどうかを左右するといわれている「仕



事」「収入」「挑戦機会」「娯楽施設」については、主観データの偏差値は低い傾向にあります。

特に「やりたい仕事を見つけやすい」(39.7)や「若者が活躍しやすい雰囲気」(37.7)の主観データの偏差値の低さは、若年層が現在の生活には満足していても、将来的なキャリア形成が期待できにくいことを示しています。

### ③ 多様性と寛容性の向上による満足度向上の可能性

主観データの偏差値をみると「多様性と寛容性」が最も低くなっています。

一方で、生活満足度と因子では「多様性と寛容性」は強い相関がみられ、KPIでも「町内どんな人の意見も受け入れる」との相関は強くなっています。

このように、多様性と寛容性を高めることで、生活満足度の向上に寄与する可能性が高いことがうかがえます。

この傾向を踏まえると、多様な価値観や意見を受け入れる地域づくりを進めることが、地域社会の活性化や市民の満足感向上につながると考えられます。

### ④ 都市景観への意識の低さ

「都市景観」(36.9)及び「自然景観」(39.2)については、主観データの偏差値が低いことから、「都市景観」や「自然景観」を自慢できるものとして意識している人が少ないことが課題と言えます。